

資料（データ集）

USP statistics

定款

公立大学法人滋賀県立大学定款

(平成 18 年 4 月 1 日制定) 改正 平成 27 年 4 月 1 日

目次

第1章	総則 (第1条-第7条)
第2章	役員等
第1節	役員および職員 (第8条-第13条)
第2節	役員会 (第14条-第17条)
第3章	審議機関
第1節	経営協議会 (第18条-第21条)
第2節	教育研究評議会 (第22条-第25条)
第4章	業務の範囲およびその執行 (第26条・第27条)
第5章	資本金等 (第28条・第29条)
第6章	委任 (第30条)
付則	

第1章 総則

(目的)

第1条 この公立大学法人は、地方独立行政法人法（平成 15 年法律第 118 号。以下「法」という。）に基づき大学を設置し、および管理することにより、滋賀県における学術の中心として、未来を志向した高度な学芸を教授研究し、新しい時代を切り拓く広い視野、豊かな創造力ならびに先進的な知識および技術を有する有為の人材を養成するとともに、開かれた大学として、学術文化の振興、環境の保全、産業の発展および人間の健康に寄与することを目的とする。

(名称)

第2条 この公立大学法人は、公立大学法人滋賀県立大学（以下「法人」という。）と称する。

(大学の設置)

第3条 法人は、第1条の目的を達成するため、滋賀県立大学を滋賀県彦根市八坂町に設置する。

(設立団体)

第4条 法人の設立団体は、滋賀県とする。

(事務所の所在地)

第5条 法人は、事務所を滋賀県彦根市八坂町に置く。

(法人の種別)

第6条 法人は、特定地方独立行政法人以外の地方独立行政法人とする。

(公告の方法)

第7条 法人の公告は、滋賀県公報にへの登載、インターネットの利用その他の適切な方法により行う。

第2章 役員等

第1節 役員および職員

(定数)

第8条 法人に、次に掲げる役員を置く。

- (1) 理事長 1人
- (2) 副理事長 1人
- (3) 理事 5人以内
- (4) 監事 2人以内

(職務および権限)

第9条 理事長は、法人を代表し、その業務を総理する。

- 2 理事長は、第17条各号に掲げる事項について決定しようとするときは、第14条に規定する役員会の議を経なければならない。
- 3 副理事長は、法人を代表し、理事長を補佐して法人の業務を掌理し、理事長に事故があるときはその職務を代理し、理事長が欠員のときはその職務を行う。
- 4 理事は、理事長および副理事長を補佐して法人の業務を掌理する。
- 5 理事は、理事長があらかじめ指定した順序により、理事長および副理事長に事故があるときはその職務を代理し、理事長および副理事長が欠員のときはその職務を行う。
- 6 監事は、法人の業務を監査する。
- 7 監事は、監査の結果に基づき、必要があると認めるときは、理事長または滋賀県知事（以下「知事」という。）に意見を提出することができる。

(理事長の任命等)

第10条 理事長の任命は、法人の申出に基づき、知事が行う。

- 2 理事長は、滋賀県立大学の学長となるものとする。
- 3 第1項の法人の申出は、学長となる理事長を選考するため法人に設置する機関（以下「理事長選考会議」という。）の選考に基づき行う。
- 4 理事長選考会議は、学長となる理事長の選考および解任に関する事項について審議するものとする。
- 5 理事長選考会議は、委員8人で組織し、理事長選考会議の委員（以下この条において「委員」という。）は、次に掲げる者をもって充てる。
 - (1) 第18条第1項に規定する経営協議会を構成する者の中から当該経営協議会において選出された者4人
 - (2) 第22条第1項に規定する教育研究評議会を構成する者の中から当該教育研究評議会において選出された者4人
- 6 委員の総数の2分の1以上は、法人の役員または職員以外の者（次項において「学外委員」という。）とする。
- 7 第5項第1号に該当する委員のうちの学外委員の数および同項第2号に該当する委員のうちの学外委員の数は、あらかじめ、第18条第1項に規定する経営協議会および第22条第1項に規定する教育研究評議会から選出される代表者の協議に基づき定めるものとする。

- 8 理事長は、委員となることができない。
- 9 理事長選考会議に議長を置き、委員の互選によりこれを定める。
- 10 議長は、理事長選考会議を主宰する。
- 11 知事は、理事長が法第 17 条第2項または第3項の規定に該当するに至ったと認めるときは、当該理事長の解任について理事長選考会議に付すよう議長に依頼することができる。
- 12 第4項から前項までに定めるもののほか、理事長選考会議の議事の手続その他理事長選考会議に関し必要な事項は、議長が理事長選考会議に諮って定める。

(理事長以外の役員の任命等)

第 11 条 副理事長および理事は、理事長が任命する。

- 2 副理事長は、法人の業務を適正かつ効率的に運営することができる者のうちから任命するものとする。
- 3 監事は、知事が任命する。
- 4 理事長は、理事の任命に当たっては、その任命の際現に法人の役員または職員でない者が含まれるようにしなければならない。

(役員の任期)

第 12 条 学長となる理事長の任期は、2年以上6年を超えない範囲内において、理事長選考会議の議を経て、法人の規程で定める。

- 2 副理事長および理事の任期は、6年を超えない範囲内において理事長が定める。
- 3 監事の任期は、2年とする。ただし、補欠の監事の任期は、前任者の残任期間とする。
- 4 役員は、再任されることができる。この場合において、理事が最初の任命の際現に法人の役員または職員でなかったときの前条第4項の規定の適用については、その再任の際現に法人の役員または職員でない者とみなす。

(職員の任命等)

第 13 条 職員は、理事長が任命する。

- 2 職員の職の種類、職務および任命その他職員に関する事項については、法人の規程で定める。

第2節 役員会

(設置および構成)

第 14 条 法人に役員会を置き、理事長、副理事長および理事をもって組織する。

(招集)

第 15 条 役員会は、理事長が必要と認める場合にこれを招集する。

- 2 理事長は、役員会の構成員または監事から会議の目的たる事項を記載した書面により役員会の開催の要求があったときは、速やかに役員会を招集しなければならない。

(議事)

第 16 条 役員会に議長を置き、理事長をもって充てる。

- 2 議長は、役員会を主宰する。
- 3 役員会は、構成員の過半数が出席しなければ成立しない。
- 4 役員会の議事は、出席者の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 5 監事は、役員会に出席し意見を述べることができる。

第 17 条 次に掲げる事項は、役員会の議を経なければならない。

- (1) 中期目標についての知事に対して述べる意見および年度計画に関する事項
- (2) 法により知事の認可または承認を受けなければならない事項
- (3) 予算の作成および執行ならびに決算に関する事項
- (4) 大学、学部、学科その他の重要な組織の設置または廃止に関する事項
- (5) 職員の人事方針に関する事項
- (6) 前各号に掲げるもののほか、役員会が定める重要事項

第3章 審議機関

第1節 経営協議会

(設置および構成)

第 18 条 法人の経営に関する重要事項を審議する機関として、法人に経営協議会を置く。

- 2 経営協議会は、委員 11 人以内で組織し、経営協議会の委員（以下この節において「委員」という。）は、次に掲げる者をもって充てる。
 - (1) 理事長
 - (2) 副理事長
 - (3) 理事長が指名する理事
 - (4) 法人の役員または職員以外の者で大学に関し広くかつ高い見識のあるもののうちから理事長が任命するもの
- 3 委員の過半数は、前項第4号に該当する者とする。
- 4 委員の任期は、2年とする。ただし、役員である委員は、当該職の任期とする。
- 5 補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 6 委員は、再任されることができる。

(招集)

第 19 条 経営協議会は、理事長が招集する。

- 2 理事長は、委員（理事長を除く。）の3分の1以上から会議の目的たる事項を記載した書面により経営協議会の開催の要求があったときは、速やかに経営協議会を招集しなければならない。

(議事)

第20条 経営協議会に議長を置き、理事長をもって充てる。

- 2 議長は、経営協議会を主宰する。
- 3 経営協議会は、委員の過半数が出席しなければ成立しない。
- 4 経営協議会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(審議事項)

第21条 経営協議会は、次に掲げる事項を審議する。

- (1) 中期目標についての知事に対して述べる意見に関する事項のうち、法人の経営に関するもの
- (2) 中期計画および年度計画に関する事項のうち、法人の経営に関するもの
- (3) 学則（法人の経営に関する部分に限る。）、会計規程、役員に対する報酬および退職手当の支給の基準、職員の給与および退職手当の支給の基準その他経営に係る重要な規程等の制定または改廃に関する事項
- (4) 予算の作成および執行ならびに決算に関する事項
- (5) 組織および運営の状況について自ら行う点検および評価に関する事項
- (6) 前各号に掲げるもののほか、法人の経営に関する重要事項

第2節 教育研究評議会

(設置および構成)

第22条 滋賀県立大学の教育研究に関する重要事項を審議する機関として、法人に教育研究評議会を置く。

- 2 教育研究評議会は、委員20人以内で組織し、教育研究評議会の委員（以下この節において「委員」という。）は、次に掲げる者をもって充てる。
 - (1) 学長となる理事長（以下この節において「理事長」という。）
 - (2) 副理事長
 - (3) 理事長が指名する理事
 - (4) 学部、研究科その他の教育研究上の重要な組織の長のうち理事長が指名する者
 - (5) 教育研究評議会が定めるところにより理事長が指名する職員
 - (6) 法人の役員または職員以外の者で大学の教育研究に関し広くかつ高い見識のあるもののうちから教育研究評議会の意見を聴いて理事長が任命するもの
- 3 前項第6号に該当する委員の定数は、3人とする。
- 4 委員の任期は、2年とする。ただし、第2項第1号から第4号までに該当する委員は、当該職の任期とする。
- 5 補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 6 委員は、再任されることができる。

(招集)

第 23 条 教育研究評議會は、理事長が招集する。

- 2 理事長は、委員（理事長を除く。）の3分の1以上から会議の目的たる事項を記載した書面により教育研究評議會の開催の要求があったときは、速やかに教育研究評議會を招集しなければならない。

(議事)

第 24 条 教育研究評議會に議長を置き、理事長をもって充てる。

- 2 議長は、教育研究評議會を主宰する。
- 3 教育研究評議會は、委員の過半数が出席しなければ成立しない。
- 4 教育研究評議會の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(審議事項)

第 25 条 教育研究評議會は、次に掲げる事項について審議する。

- (1) 中期目標についての知事に対して述べる意見に関する事項のうち、教育研究に関するもの
- (2) 中期計画および年度計画に関する事項のうち、教育研究に関するもの
- (3) 学則（法人の経営に関する部分を除く。）その他の教育研究に係る重要な規程等の制定または改廃に関する事項
- (4) 教員人事に関する事項
- (5) 教育課程の編成方針に関する事項
- (6) 学生の円滑な修学等を支援するために必要な助言、指導その他の援助に関する事項
- (7) 学生の入学、卒業または課程の修了その他学生の在籍に関する方針および学位の授与に関する方針に係る事項
- (8) 教育および研究の状況について自ら行う点検および評価に関する事項
- (9) 前各号に掲げるもののほか、教育研究に関する重要事項

第4章 業務の範囲およびその執行

(業務の範囲)

第 26 条 法人は、次に掲げる業務を行う。

- (1) 滋賀県立大学を設置し、これを運営すること。
- (2) 学生に対し、修学、進路選択、心身の健康等に関する相談その他の援助を行うこと。
- (3) 法人以外の者から委託を受け、またはこれと共同して研究を実施することその他法人以外の者と連携して教育研究活動を行うこと。
- (4) 公開講座の開設その他の学生以外の者に対する学習の機会を提供すること。
- (5) 法人における教育研究の成果を普及し、およびその活用を促進すること。
- (6) 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(業務方法書)

第 27 条 法人の業務の執行に関する事項は、この定款に定めるもののほか、業務方法書に定めるところによる。

第5章 資本金等

(資本金)

第 28 条 法人の資本金については、別表第1および別表第2に掲げる資産を滋賀県が出資するものとし、当該資本金の額は、当該資産について、出資の日における時価を基準として滋賀県が評価した価額の合計額とする。

(解散した場合の残余財産の帰属)

第 29 条 法人が解散した場合において、その債務を弁済してなお残余財産があるときは、当該残余財産は、滋賀県に帰属する。

第6章 委任

(規程への委任)

第 30 条 この定款および業務方法書に定めるもののほか、法人の運営に関して必要な事項は、理事長が別に定める規程による。

付 則

(施行期日)

1 この定款は、法人の成立の日から施行する。

(法人成立後最初の理事長の任命等に関する特例)

2 第 10 条第1項の規定にかかわらず、法人の成立後最初の理事長の任命は、知事が行う。

3 第 12 条第1項の規定にかかわらず、法人が設置する大学の設置後最初の学長となる理事長の任期は、3年とする。

(法人成立後最初の教育研究評議会委員に関する特例)

4 第 22 条第2項および第3項の規定にかかわらず、法人の成立後最初の同条第1項に規定する教育研究評議会の委員は、同条第2項第1号から第4号までに掲げる者をもって充てる。

付 則

変更後の公立大学法人滋賀県立大学の定款は、平成 25 年 10 月 17 日から施行する。

付 則

変更後の公立大学法人滋賀県立大学定款は、平成 27 年 4 月 1 日から施行する。

ただし、第7条の変更規定は、総務大臣および文部科学大臣の認可を受けた日から施行する。

別表第1（第28条関係）

資産の種類別	所在地	地目	面積（㎡）
土 地	彦根市八坂町字南宮 2973 番 1	学校用地	1,943.00
土 地	彦根市八坂町字南宮 2973 番 3	学校用地	1,868.00
土 地	彦根市八坂町字宮前 2960 番 1	学校用地	1,237.00
土 地	彦根市八坂町字宮前 2960 番 3	学校用地	1,242.00
土 地	彦根市八坂町字宮前 1050 番 1	学校用地	5,558.00
土 地	彦根市八坂町字青根西川北 370 番 1	学校用地	4,675.00
土 地	彦根市八坂町字青根西川北 392 番	学校用地	2,527.00
土 地	彦根市八坂町字上青根東 169 番 2	学校用地	582.00
土 地	彦根市八坂町字上青根東 169 番 6	学校用地	175.00
土 地	彦根市八坂町字上八神 160 番 1	学校用地	11,460.00
土 地	彦根市八坂町字上八神 160 番 5	学校用地	699.00
土 地	彦根市八坂町字下八神 358 番 1	学校用地	5,335.00
土 地	彦根市八坂町字青根 347 番 2	学校用地	180.00
土 地	彦根市八坂町字青根 323 番 2	学校用地	482.00
土 地	彦根市八坂町字青根 2500 番	学校用地	29,171.00
土 地	彦根市八坂町字青根 2506 番	学校用地	27,091.00
土 地	彦根市八坂町字青根北 2531 番	学校用地	28,400.00
土 地	彦根市八坂町字青根北 2526 番 1	学校用地	474.00
土 地	彦根市八坂町字青根北 2526 番 3	学校用地	6.45
土 地	彦根市八坂町字青根北 2543 番 1	学校用地	1,600.00
土 地	彦根市八坂町字浜田 2449 番	学校用地	29,824.00
土 地	彦根市八坂町字浜田 2466 番	学校用地	31,770.00
土 地	彦根市八坂町字石殿 2410 番	学校用地	29,830.00
土 地	彦根市八坂町字石殿 2425 番	学校用地	29,828.00
土 地	彦根市八坂町字角 2384 番	学校用地	59,777.00
土 地	彦根市八坂町字三海 3214 番	学校用地	5,415.00
土 地	彦根市八坂町字三海 3210 番 1	学校用地	1,887.00
土 地	彦根市八坂町字三海 3208 番	雑種地	5,344.00
土 地	彦根市八坂町字三海 3223 番 1	宅地	329.80
土 地	彦根市八坂町字宮西 3245 番 2	雑種地	94.00
土 地	彦根市八坂町字宮西 3248 番	畑	2,010.00
土 地	彦根市尾末町 33 番 1	宅地	694.21
土 地	彦根市開出今町字南新八川原 1660 番 1	学校用地	1,944.00
土 地	彦根市開出今町字南新八川原 1665 番 19	学校用地	1,011.00
土 地	彦根市開出今町字北新八川原 1721 番 6	学校用地	437.00

別表第 2（第 28 条関係）

資産の種別	施設名称	所在地	構造
建 物	大学管理棟	彦根市八坂町字青根 2500 番地	鉄筋コンクリート造陸屋根・ 瓦葺 3 階建
建 物	環境科学部棟	彦根市八坂町字浜田 2466 番地	鉄筋コンクリート造陸屋根 2 階建
建 物	環境科学部免震実験 施設棟	彦根市八坂町字青根 2500 番地	木造瓦葺 2 階建
建 物	環境科学部廃液保管庫	彦根市八坂町字浜田 2466 番地	鉄筋コンクリート造 亜鉛メッキ鋼板葺平家建
建 物	工学部棟	彦根市八坂町字浜田 2466 番地	鉄筋コンクリート造 ガラス板葺 2 階建
建 物	地域産学連携センター棟	彦根市八坂町字浜田 2449 番地	鉄骨鉄筋コンクリート造 瓦葺 2 階建
建 物	工学部廃液保管庫	彦根市八坂町字青根 2500 番地	鉄筋コンクリート造 亜鉛メッキ鋼板葺平家建
建 物	人間文化学部棟	彦根市八坂町字青根 2500 番地	鉄筋コンクリート造 瓦葺 2 階建
建 物	人間看護学部棟	彦根市八坂町字青根西 川北 370 番地 1	鉄筋コンクリート造 瓦葺 2 階建
建 物	圃場実験施設棟	彦根市八坂町字浜田 2449 番地	鉄筋コンクリート造 ステンレス鋼板葺 2 階建
建 物	圃場温室棟	彦根市八坂町字石殿 2425 番地	鉄骨造ガラス板葺平家建
建 物	環境管理センター棟	彦根市八坂町字浜田 2449 番地	鉄筋コンクリート造 瓦葺平家建
建 物	体育館	彦根市八坂町字石殿 2425 番地	鉄骨造ステンレス鋼板葺 2 階建
建 物	講堂・交流センター棟	彦根市八坂町字青根北 2531 番地	鉄筋コンクリート造瓦葺 3 階建
建 物	案内所	彦根市八坂町字青根北 2531 番地	鉄筋コンクリート造銅板葺 平家建
建 物	屋外便所棟	彦根市八坂町字角 2384 番地	鉄筋コンクリート造瓦葺 平家建
建 物	造形活動棟	彦根市八坂町字角 2384 番地	木造瓦葺 2 階建
建 物	湖沼環境実験施設棟	彦根市八坂町字三海 3214 番地	鉄骨造瓦葺 2 階建
建 物	地域共生センター棟	彦根市八坂町字三海 3210 番地 1	鉄骨造瓦葺 2 階建
建 物	ヨット艇庫	彦根市馬場 2 丁目字今 在家 2032 番地 17 先	鉄骨造合金メッキ鋼先板 葺平家建
建 物	学長公舎	彦根市尾末町 33 番地 1	木造瓦葺 2 階建
建 物	開出今職員宿舎	彦根市開出今町字南新 八川原 1660 番地 1	鉄筋コンクリート造 セメント瓦葺 3 階建
建 物	集水域実験施設棟	長浜市余呉町摺墨字西 宮前 54 番地 1	鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺 平家建

中期目標・中期計画

滋賀県立大学第1期中期目標・中期計画（抜粋）（平成18年4月1日～平成24年3月31日）

中期目標		中期計画	
<p>（前文）大学の基本的な目標</p> <p>滋賀県立大学は、滋賀県における学術の中心として、未来を志向した高度な学芸と、悠久の歴史や豊かな自然、風土に培われた文化を深く教授研究するとともに、新しい時代を切り拓く広い視野と豊かな創造力、先進的な知識、技術を有する有為の人材を養成することを目的としている。</p> <p>また、開かれた大学として、県民の知的欲求に応える生涯学習の機会の提供や地域環境の保全、学術文化の振興、産業の発展、人間の健康など、滋賀県の持続的発展の原動力として大きく寄与することを使命としている。</p> <p>この大学設置の基本理念を踏まえ、次の基本的な目標を定める。</p> <ul style="list-style-type: none">・「キャンパスは琵琶湖。テキストは人間。」をモットーに、滋賀の豊かな自然の中で「環境と人間」をキーワードとした教育研究を推進する。・少子高齢化、国際化、情報化の進展により、今後に求められる高等教育の多様化に対応して、学部や大学院を整備充実し、優れた人材を養成する機能を拡充する。・公立大学として、地域の生涯学習の拠点および地域貢献、産学連携、国際貢献等の社会貢献機能の強化を目指す。			
第1 中期目標の期間および教育研究上の基本組織（省略）			
第2 大学の教育研究等の質向上に関する目標		I 大学の教育研究等の質向上に関する目標を達成するためにとる措置	
1 教育に関する目標		1 教育に関する目標を達成するための措置	
（1）教育の成果に関する目標		（1）教育の成果に関する目標を達成するための措置	
1	ア 教育の目的および目標 (学士課程) 自然環境と人間社会の調和的・持続的発展を支える幅広く深い教養を身につけるとともに、他者のあり方を尊重しつつ、自ら考え自ら判断し行動する主体的自律的人格を養う。また、それぞれの分野での専門教育においては、基本的な思考方法や言語運用能力などの基礎学力を向上させ、専門的素養に基づいて地域や国際社会に貢献し得る能力を養う。 (大学院課程) それぞれの専門分野において幅広い教養と高度の専門知識や技術を身につけ、新しい分野に挑戦する気概と能力を持った人材を育成する。また、社会のニーズに応え得る教育研究を行い、社会人の再教育に取り組む。	(学士課程)	
		1	異文化理解や国際交流に役立つ語学教育や、情報化社会に適切に対応するための情報リテラシー教育、心身の調和的発展に寄与する健康・体力教育を重視し、全学共通基礎科目として履修させる。
		2	学生自らが「人間」を探究し、新しい視点を発想・発見することを支援するため、環境科学、工学、人間文化学、人間看護学、国際教育の現代的・専門的視点から、環境と人間を考える人間学を開講し、学士課程を通じて履修させる。
		3	自らの考えをまとめ他者にわかりやすく説明する能力や、他者の考えをじっくり理解する能力を養うため、日本語や外国語の能力を高める教育を行う。さらに多様なコミュニケーション手段や自己表現活動によって、発信し、応答し、共感し、批判しあえる能力を養うための教育を行う。
		4	各学部学科等では、全学共通基礎科目や人間学との整合性に留意しつつ、導入教育を充実させる。その上で、専門分野の特性を踏まえた体系的かつ実践的なカリキュラムの編成を行い、学内での実験・実習・演習を中心とした基本的な体験学習や、地域でのフィールドワークを重視した多面的な教育を行う。
		5	環境と人間にかかわる諸科学に携わる場合に欠かせない倫理的判断力を育成するため、各専門分野における倫理教育を重視し、さらに学部横断的な教育プログラムの開発も行う。
		(大学院課程)	
		6	関連分野も含めて専門分野の高度な教育を体系的に行うためのカリキュラムを整備する。
		7	前期課程では、幅広い基礎学力と深い専門的知識・技術を身につけるとともに、自ら課題を見だし、研究を進める能力を育成する。
		8	後期課程では、専門分野の創造的発展に寄与する先端的研究に取り組み、成果を国際誌その他で公表できるような教育・支援を行う。
	2	イ 卒業後の進路等 学生・大学院生自らが、専門性や適性、社会的・学術的経験を生かした進路設計を行い、希望の進路を実現することを支援する。	9
		10	専門分野に応じた国家試験・資格試験等における合格率を上げるために、各学部・学科・専攻等における支援対策を充実させる。
		11	大学院進学や留学を含め多彩な進路選択の可能性を示すとともに、有益な情報を収集・提供する。

3	ウ 教育の成果・効果の検証 学部・大学院教育の成果を多角的中・長期的な視野から検証し、生涯発達・生涯学習における意義と改善点を明らかにし、教育改善に反映する。	12	学内での教育研究活動における実績に加えて、それぞれの専門分野で対外的に通用する標準的な試験や、学外での各種プロジェクトへの貢献度等を総合的に分析する。
		13	卒業・修了生の動向について継続的に調査し、学部等・大学院教育の成果や効果に関して総合的に分析する。
(2) 教育内容等に関する目標		(2) 教育の内容等に関する目標を達成するための措置	
4	ア 入学者受入方針 (学士課程) 入学者の受入方針（アドミッション・ポリシー）を明確にし、受験生・高校への広報に努めるとともに、多様な入試選抜を行い、学業成績だけでなく学問への興味を持ち真理や学問の探究に魅力を感じる学生や、行動力のある学生を確保する。 (大学院課程) 高度な専門知識・論理的思考力・問題解決能力を身につける必要を感じ、成果を社会地域に生かすため積極的に行動できる人材を確保する。	(学士課程)	
		14	学部・学科ごとに入学者の受入方針（アドミッション・ポリシー）を明確にし、AO入試、公募入試等工夫を凝らした多様な選抜を行う。
		15	入学した学生の追跡調査を行い、入学者選抜方法の妥当性を判断する。さらに、高校推薦制度について、入学者選抜方法や定員の見直しを行う。
		(大学院課程)	
		16	大学院には、キャリアアップを実現することを目的とした社会人の受け入れ、および学術・文化の国際的発展を実現するために留学生の受け入れを積極的に行う。
5	イ 教育課程の編成 (学士課程) 人間学および全学共通基礎科目の内容を見直し、体系的な教養教育を充実させる。また、各学部・学科・専攻の特色を打ち出し、専門科目への動機づけ、実験・実習フィールドワークを中心とした実践的な専門科目の履修、卒業研究といったそれぞれの段階で達成すべき目標を明確にした教育課程を編成する。 (大学院課程) 学士課程との連携に配慮し、さらに国際的に通用する専門性や修士論文作成の特別研究を重視した教育課程を編成し、実践的な教育を目指す。	(学士課程)	
		17	高校の教育課程から大学の教育課程へスムーズに移行するための導入科目を設定する。
		18	人間学および基礎科目と専門科目の関連を明確にし、バランスよく配置することで、現代社会に生きる人間として必要な教養を身につける科目を体系的に導入する。
		19	語学教育においては、異文化理解を深めさせるとともに、留学制度の有効活用や外国人留学生や在日外国人との交流等を通じ、実践的な外国語使用の機会を設ける。
		20	情報発信力や情報倫理を加味した情報リテラシー教育を行う。
		21	他学部枠、単位互換制度を有効活用し、幅広い教養あるいは専門知識を身につけさせる。
		22	卒業研究について、公開の場で報告できる体制を整える。
		23	技術系の学科は、J A B E E が実施する日本技術者教育認定を取得する。
		(大学院課程)	
		24	学士課程における教育など大学院入学前の学習との関連づけを明確にし、取得科目のモデルケースを提示する。
	25	外国人講師による特別講義や英語による専門科目の講義の機会を増やす。	
	26	博士前期課程在学中から論文発表、作品発表など学外での第三者の評価を受けられるような活動を奨励、支援する。	

6	<p>ウ 授業形態、学習指導方法等</p> <p>(学士課程)</p> <p>少人数教育により学生個々の特性を把握し、その自発的学習意欲を引き出して、自らが問題意識を持ち学習や研究に取り組める「人が育つ大学」教育を進める。</p> <p>また、地域・社会に密着した実践的教育を推進する。</p> <p>(大学院課程)</p> <p>学部での教養・導入・専門基礎教育等から大学院の高度専門教育への体系化された教育を、対話や討論を通じて深化させ、優れた専門職業人・研究者を育成する。</p> <p>また、学会や研究機関と交わる専門研究の機会を増やし、未知の分野に果敢に挑戦する見識や気概・能力を身につけさせる。</p>	(学士課程)	
		27	少人数教育の機会を増やす。
		28	「履修の手引き」と「シラバス（授業計画書）」の位置づけを明確にしたうえで、履修の手引きの内容の充実およびシラバスの各期の授業開始前の提示を行う。
		29	ゼミナールや演習、卒業研究等多様な授業形態を活用し、自学自習の姿勢や研究方法、論理的記述力およびプレゼンテーション能力の向上を図る。
		30	フィールドワークや実験・実習などによる地域・社会に密着した体験的学習を教育の軸に据え、実践的教育の拡充を図る。
		31	インターンシップや職場見学等、実践的教育の機会を拡充する。
		(大学院課程)	
		32	学会や外部の研究プロジェクトに大学院生を積極的に参加させ、研究視野の拡大や専門研究の深化を図る。
		33	修士論文は学会論文として投稿を奨励し、第三者評価に耐えうる効果的な研究指導を行う。
		34	諸外国との共同教育や遠隔講義も効果的に活用するなど、国際性も加えた活発な教育活動を行う。
7	<p>エ 適切な成績評価等の実施</p> <p>(学士課程)</p> <p>学習成果の質的向上を図るために、授業計画や達成目標を明確に示すとともに、学習達成度に沿った的確な成績評価を行う。</p> <p>(大学院課程)</p> <p>成績の評価や学位取得については各研究科・専攻において、大学院生の学習効果を高めるような、客観的で一貫性のある基準を定め、適切な評価を行う。</p>	(学士課程)	
		35	取得単位数や成績内容に基づき、必要な勧告や表彰を行うなど、学習達成度を実感しうる制度の構築を図る。
		36	卒業研究を重視し、研究への取り組み姿勢や卒業論文の質に対して学科・専攻単位に一定の基準を設ける。
		(大学院課程)	
		37	成績評価の基準・方法を明示し、客観的かつ厳格に行う。
8	<p>ア 適切な教職員の配置等</p> <p>教育力や研究指導力に優れた教員の確保・育成を目指すとともに、教員が教育研究に専念できる環境を作る。</p>	38	学位論文の客観的で厳格な審査基準を公開明示し、研究能力を正しく評価しうる方法を確立する。
		(3) 教育の実施体制に関する目標	
		39	教員は、研究面および教育面の資質についての評価を行い採用する。
		40	教員の選考にあたっては、選考課程の客観性・透明性を高め、教育研究の充実のために必要な優秀な人材を登用する。
		41	教員の構成については、女性・社会人・外国人の採用拡充について検討する。
		42	教育研究に伴う事務手続きの簡素化と効率化を図る。

9	イ 教育環境の整備 図書館の充実や学内情報ネットワークの整備など、学生が自主的学習を行える環境を整備する。	43	図書館の電子化、レファレンス業務の強化、開館時間の延長を行い、図書館機能を強化する。
		44	シラバス(授業計画書)、教材、学習法などの電子化を図り、自主的学習を支援する。
		45	学内情報ネットワークを継続的に整備するとともに、学内の教育プログラムと連携して情報処理演習室、C A I 室、C A L L 室、C A D 室、各学部情報処理室、講義室等の情報システムの検討整備を行う。
10	ウ 教育活動の評価および質の改善 全学および学部、学科、研究科レベルで教育活動を常に点検・評価し、継続的に改善していく組織を設ける。	46	各学部・学科・研究科等レベルで教育活動を常に点検・評価し、継続的に改善するため、各教員が主体的に関わるような体制を整える。
		47	学生による授業評価の実施および集計、分析を行い、結果を公表するとともに授業改善に活かす。
11	エ 授業改善に効果的なF D活動の実施 教員の教育実践内容を改善・向上させるため、F D活動を行うとともに、教員に対して必要な支援を行う。	48	「履修の手引き」の内容をより充実させるとともに、各期の授業開始前に学生にシラバスを提示する。
		49	教員が授業方法の改善を目的とした研究授業・研修会等を行うことを奨励し、支援体制を整える。
		50	教員が主体的に多様かつ豊かな教材開発を行えるよう、必要な資金的・人的援助を行う体制を整備する。
(4) 学生への支援に関する目標		(4) 学生への支援に関する目標を達成するための措置	
12	ア 学習相談や生活相談、経済的支援 「人が育つ大学」を実現するため、学習活動において、自学自習が十分に行えるよう、学習支援制度を強化する。 また、充実した学生生活の基礎となる「心身ともに健康な状態」を保つため、学生相談体制を充実させる。 さらに、学生に対して柔軟かつきめ細かな経済的支援体制を構築する。	51	教員が少数の学生を担当する「グループアドバイザー制度」を充実する。
		52	「オフィスアワー」を確保し、シラバス(講義概要)にも明記することで、講義に対する学生からの発問の機会を確保する。
		53	「学生支援センター」を設置し、全般的な学生支援機能の体系的集約化を図る。
		54	学生支援センター内に「学生相談室」を設置し教職員がカウンセリングを行う。
		55	メンタルヘルスやアカデミックハラスメント・セクシャルハラスメントなど人権問題に関わる研修会を開催し、教職員の学生相談に関する意識の向上を図る。
		56	学生支援センター内に「健康相談室」を設置し、学内活動における健康支援を行う。
		57	人間学として健康と栄養に関する科目を開講し、学生の健康な食生活に対する意識を高める。
		58	学生支援センターにおいて、各種奨学金情報を提供するなど相談機能を充実させる。
		59	成績優秀かつ経済的支援が必要な学生に対して、授業料減免制度を積極的に活用する。
		60	寄付金制度も活用した本学独自の奨学金制度や入学科減免制度の創設を検討する。

13	イ 就職支援 学生が卒業後の進路や将来展望を構築できるよう、キャリアデザイン教育やインターンシップ制度を充実し、学生のセルフマネジメント能力の向上を図る。 また、学生の就職は大学や教員の重要な責務であるとの認識に立ち、就職支援体制を強化し、就職率の向上を図る。	61	学生や院生の調査・研究発表等に必要経費の支援策を検討する。
		62	キャリア教育を導入し、学生自らの将来設計と、その実現を支援する。
		63	学生支援センター内に「キャリアデザイン室」を設け、学生の意識調査と分析、講演会や就職ガイダンスの開催、学生へのアドバイスの場を充実させる。
		64	在学生の就職活動を支援するため、卒業生との連携を緊密に保ち、企業の生の情報を得られるようにする。
		65	学生が自己の職業適性を考え、職業意識を高める機会としてインターンシップ制度を強化する。
		66	教育研究の取り組みを広くアピールし、学生と企業とのマッチングを支援する。
		67	学部学科専攻等ごとに就職状況をホームページ上などに公開し、その状況に応じた就職支援ができる体制を整備する。
		68	公務員試験受験、各種資格取得に配慮したカリキュラム編成を検討する。
14	ウ 社会人学生・留学生等への支援 社会人学生・留学生等に対して柔軟かつきめ細かな支援体制を拡充する。	69	学生支援センターにおいて、社会人学生・留学生等の修学実態や満足度問題点等を調査するとともに、きめ細かな相談機能を充実させる。
		70	留学生の円滑な受入・派遣のための授業プログラムを充実する。
		71	留学生の知的資源を、授業や課外活動等に活用する仕組みを作るとともに、学生・教職員や地域住民との交流を積極的に図り、異文化共生の大学づくりを目指す。
		72	留学生に対する各種の住居確保支援方策を検討する。
		73	留学生保証人制度を見直すとともに、勉学と両立可能な良質のアルバイトの相談・紹介を行う。
		74	社会人が安心して就学し円滑に学習が継続できるよう、関係機関との連携をはかる。
2 研究に関する目標		2 研究に関する目標を達成するための措置	
(1) 研究水準、研究の成果等に関する目標		(1) 研究水準および研究の成果等に関する目標を達成するための措置	
15	ア 目指すべき研究の方向性 「地域より世界へ」という視点に立ち、地域に貢献する研究、国際的に通用する研究を行って、人類への貢献、自然との調和を目指すとともに、地域の発展に寄与する。	75	自由な研究テーマに基づき、国際社会の未来に貢献するための創造的研究を推進する。
		76	国際的水準にある環境・人間を主テーマとしたプロジェクト研究を発展させる。
		77	県内諸機関との共同プロジェクトなどを通じて、実践的、問題解決型の研究に取り組む。

16	イ 大学として重点的に取り組む領域 滋賀県や琵琶湖を研究のフィールドや起点として、地域社会や国際社会に対する貢献度の高い研究に重点的に取り組む。	78	琵琶湖とその集水域の人と自然の共生システムの構築をめざした総合的研究に取り組む。
		79	地域における国際的に通用する「ものづくり」を支援する研究に取り組む。
		80	地域住民の健康の維持と増進をめざした研究に取り組む。
		81	わが国と東アジア、東南アジアなどアジアを重視した地域研究。各研究領域の成果をふまえた政策提言に関わる研究に取り組む。
		82	上記研究領域の成果を踏まえて、国際貢献や政策提言に資することを目指す。
17	ウ 成果の社会への還元 産学官連携や地域連携、国際共同研究などによる独創的な研究の成果を積極的に社会に還元する。	83	広報担当部局を設置し、多様なメディアを利用した教育研究成果の国内外への発表を促進する。
		84	公開講座や公開セミナーなどにおいて研究成果を地域に積極的に公開する。
		85	学内の研究・教育施設、研究室の学外への開放を推進する。
		86	大学研究者が有する基礎的・応用的シーズをより積極的に公開し、共同研究等を通して地域社会との連携を図る。
18	エ 研究の水準・成果の検証 学術研究水準の向上のため、信頼性の高い評価システムを整備し、研究水準や成果の持続的検証を行う。	87	外部からも理解できる評価システムを構築し、それに基づく教員評価を行う。
		88	評価基準の近い学問分野に属する教員による評価組織・制度を導入する。
		89	外部評価を定期的に受ける。
(2) 研究実施体制等の整備に関する目標		(2) 研究実施体制等の整備に関する目標を達成するための措置	
19	ア 適切な研究者等の配置 教員の評価制度を確立して、適切な人事管理と研究予算配分を行い、効果的な研究環境を整備し、研究の活性化を図る。	90	評価制度とリンクさせた柔軟で弾力的な雇用形態や給与体系等を導入する。
		91	選考基準の公開等、客観性と透明性の高い公募制による教員選考を行う。
		92	研究の活性化のために、教員のグループ化を促進する。
		93	優秀な若手教員を育成するために、優秀者には研究費だけでなく組織・ポスト面での配慮を行う。
		94	サバティカルを導入して、教員が研究に従事できる時間を増やすことを検討する。
		95	客員教授・客員研究員等の制度を積極的に利用し、学外研究者との協力により研究の活性化を図る
		96	外国人教員を積極的に受け入れるための環境を整備し、研究活動の国際化を促進する。

20	イ 研究資金の配分システム 研究費は、社会的ニーズを踏まえつつ、教員の研究評価とリンクさせて、公正で透明性の高い配分を行い、研究効率を高める。 また、産学官連携・地域連携などによる研究だけでなく、基礎研究分野に対する研究資金を安定的に確保する配分システムを確立する。	97	一般研究費は、教員の評価システムを確立して、総合評価に応じた配分を行う。
		98	特別研究費は、プロジェクト研究費および若手研究者養成のための研究費として配分する。
		99	プロジェクト研究費は、大学の特色を出す、全学的に重点的に推進する研究へ戦略配分する。配分にあたっては、申請課題の内容評価だけでなく、教員の研究内容・実績も評価して行う。
		100	研究成果の公表を促進するために、必要な経費について新たな予算措置を行う。
21	ウ 研究に必要な設備等の活用・整備 研究の効率化のため、研究組織と事務組織の連携を強化したシステムを構築する。	101	事務の合理化や研究支援職員の制度化により、教員の研究時間を確保する。
		102	研究設備、研究資材の共同利用を促進するための情報システムを構築する。
22	エ 知的財産の創出、取得、管理および活用 研究成果の知的財産化とその技術移転を推進するとともに、その支援制度を確立する。	103	特許、実用新案など研究成果の知的財産権化を推進し、知的財産の管理制度を整備する。
		104	地域貢献を考慮した知的財産の技術移転を推進する。
		105	大学の知的財産所有に寄与が大きい教員にはインセンティブを与える。
23	オ 研究活動の評価および質の向上 各学部・研究科および研究領域の特性に応じた研究評価を行い、研究の質の向上を図る。	106	各分野の特性に適した研究成果の指標を活用して自己点検・評価の実効性を高める。
		107	重点的に取り組む領域を定期的に点検し、領域の改変または継続について検討する。
		108	長期にわたる調査・研究を要する研究にも評価を与え、支援していく制度を確立する。
24	カ 県内諸機関との共同研究、学内外共同研究等 産学官連携や地域連携、国際共同研究などによる共同研究を推進する体制や、創造的な研究を生み出す研究体制、若手研究者の育成を図る研究体制を確立する。	109	共同研究、共同技術開発の推進を図るとともに、市民参加の調査研究の取組みも広げる。
		110	大学の内外を問わず共同研究を推進する。
		111	組織的研究力の強化と若手研究者の育成のために、研究テーマの自由度を確保しながらも実質的なグループ制を進める。
		112	海外の大学・研究機関との交流を推進するとともに、学術交流協定を結んでいる大学・研究機関との共同研究の実施を検討する。

3 社会との連携、国際交流等に関する目標		3 社会との連携、国際交流等に関する目標を達成するための措置	
25	(1) 地域社会との連携・協力、社会サービス等に関する目標 地域社会との連携等を推進する体制を整備することにより、地域に開かれた大学として、学術文化の振興、環境保全、産業の発展、保健医療福祉の充実等地域貢献の円滑な推進を図る。	113	地域貢献に関する大学の窓口を一本化し、地域貢献を組織的・総合的に推進する。
		114	地域のニーズ等に応じた公開講座、公開講演、サテライト講座等を実施する。
		115	NPO、市民団体、地域住民等と協働して実践的な教育・研究活動を積極的に推進し、大学と地域社会との連携を密にするとともに地域リーダーの育成に努める。
		116	学生の地域活動等への参画、インターンシップへの参加を積極的に誘導・支援する。
		117	地方自治体等との連携を強化し、各種審議会、委員会等の委員として積極的に参画する。
		118	地域に根ざした調査研究活動を行う機能を設ける。
26	(2) 産学官連携の推進に関する目標 産学官連携を推進するための機能・体制を強化することにより、産業界の要請に積極的に対応し、工業県としての特徴を持つ滋賀県産業の振興と新しい産業の創出に向けて、地域産業の発展に貢献する。	119	産学官連携に関する体制を整備・強化するとともに、大学の研究成果をもとにした研究会、シンポジウム、講習会等を実施し、産学官の交流および連携・協力関係を構築する。
		120	大学の研究成果を具現化・権利化するとともに、県や民間企業と連携して、その成果を普及・育成・事業化する体制を整備し、技術移転や起業の促進を目指す。
		121	大学の知的資源と自治体、企業等とのニーズのマッチングを図り、共同研究や受託研究を積極的に推進する。
		122	県内の企業経営者等に対する技術相談、技術指導等をサテライトオフィス等の学外においても実施する。
27	(3) 地域の大学等との連携・支援に関する目標 県内他大学等との連携・協力体制を強化し、大学に対する社会の期待やニーズの多様化に的確に対応するとともに教育研究の活性化を図る。	123	県内他大学、研究機関、保健医療機関等との教育研究・学生支援・地域貢献等における連携を強化する。
		124	「湖北地区学学連携協議会」を他地域にも拡大し、県内学学連携ネットワークを構築する。
		125	他大学との単位互換制度を活用し、多様な講義の開講や特殊な講義の共有化、分担を推進する。
		126	県内高等学校との高大連携事業を実施し、特色ある高等学校づくりの支援を行うとともに、高大教育のより円滑な連携を目指す。
28	(4) 諸外国との教育研究交流、教育研究活動に関連した国際貢献に関する目標 諸外国の大学等との人的交流を推進することにより、大学の国際化を目指すとともに、諸外国の大学等との教育研究活動およびその成果の普及を通して、国際社会への貢献を図る。	127	諸外国の大学等と学術交流協定、学生交流協定等を締結して、学術交流をより活発化させるとともに、交換留学生の増加を図る。
		128	留学生や外国人研究者を受け入れるための全学的な教育研究支援体制および在留支援体制を整備する。
		129	研究教育の交流にとどまらず、滋賀の文化、歴史、生活等、地域に根ざした国際交流の推進を目指す。
		130	アメリカミシガン州および東アジア地域、特に中国、韓国、モンゴルを中心とした諸外国の大学、研究機関等との学術交流を一層推進するとともに、国際貢献を行うための体制を整備する。
		131	教育研究成果を海外に積極的に発信する。
		132	大学院生が国際学会での発表を支援する制度を確立する。

第3 業務運営の改善および効率化に関する目標		Ⅱ. 業務運営の改善および効率化に関する目標を達成するために取るべき措置	
1 運営体制の改善に関する目標		1 運営体制の改善に関する目標を達成するための措置	
29	迅速な意思決定により、効果的な大学運営を行うため、学長のトップマネジメントによる運営体制を構築するとともに学外者の積極的な登用を図り、意思決定プロセスの透明性の確保や開かれた大学運営を確立する。 また、大学としての重点項目を定め、有効に学内資源を配分するシステムを構築する。	133	理事長および理事で構成する「役員会」を機動的に運営し、重要事項を迅速に決定する。
		134	学長を補佐するため、大学運営の重要テーマ等に応じて担当理事を配置する。
		135	企画・広報部門を強化し、大学のトップの体制を支援するとともに、社会に対する情報発信を積極的に行う。
		136	理事長および理事ならびに学部長等で構成する「連絡調整会議」を置き、学部等の意見が反映されるよう努める。
		137	学部長等の職務・権限の強化を図る。
		138	教授会の審議事項は、学部・研究科等の教育研究に関する事項に精選し、学部長等を中心とした迅速で機動的な学部運営を行う。
		139	役員や審議機関委員への学外者の積極的な登用を図る。
		140	内部監査機能の強化を図るため、「監査室」を設置する。
30	効率的な教育・研究を推進するために、教育研究組織の継続的な見直しを行い、教育研究の進展や社会の要請に応じた学部・学科等の再編を行う。	141	地域社会の発展に貢献しうるプロジェクト研究ならびに新任教員および若手教員の育成等、戦略的な観点から予算の重点配分等が実施できる学内資源配分システムを構築する。
		142	一定数の教員定員を大学全体枠として留保し、社会の要請や教育・研究の進展に応じた研究分野および学科・専攻の柔軟な組織再編や新分野の設置を検討する。特に、博士前期課程の定員は社会の要請に応じて見直しをするとともに博士後期課程については、定員と指導担当教員を再検討し、全学的に組織等を見直す。
		143	効率的な教育・研究を推進するため、研究マネジメントを行える人材を確保する。
		144	人間看護学部に大学院を設置する。
		145	工学部の組織を見直し、電気・電子・情報系学科を設置する。

3 人事の適正化に関する目標		3 人事の適正化に関する目標を達成するための措置	
31	柔軟で弾力的な人事制度を構築するとともに、教職員の業績に対する評価制度の導入を図り、競争的環境の中で人事の適正化を図る。 また、事務職員については、大学運営の専門職能集団としての機能が発揮できるような採用・人材養成方法を導入する。	146	法人の自主的な管理のもとで適正な定員管理を行う。
		147	明確な選考基準を設け、優秀な人材を積極的に登用する。
		148	教員の採用は原則として公募制とする。
		149	任期制や年俸制の導入については、給与上の優遇措置を含めて検討する。
		150	適正な業績・成果評価のための制度を構築し、業績・成果主義に基づく人事システムの導入を検討する。
		151	教員の業績評価は教育・研究面だけでなく、地域貢献、大学運営への寄与など多面的に行い、給与に反映させるシステムを構築する。
		152	産学官連携や地域貢献活動を促進するため、兼職・兼業規制の見直しを検討する。
		153	教育研究に従事する職務の特殊性に鑑み、裁量労働制を導入する。
		154	特別研究員制度（サバティカル制度）の導入について検討する。
		155	男女共同参画の観点から女性教員の積極的な採用を行うとともに外国人数員の採用の促進に努める。
156	当面、県からの派遣とするが、法人職員の計画的な雇用を行い、事務体制の強化を図る。		
157	事務職員の大学運営にかかる能力開発を図るため、私立大学を含む他大学との交流等について検討する。		
4 事務の効率化・合理化に関する目標		4 事務等の効率化・合理化に関する目標を達成するための措置	
32	限られた人材資源を最も効果的に運用して、活発な教育研究活動および迅速・機動的な大学運営を支える事務組織を編成する。	158	常に各部門の機能および組織編成のスクラップアンドビルドを行い、簡素で効率的な組織を構築する。
		159	事務の集中化および効果的なアウトソーシングの実施により、効率的な事務体制を構築する。
第4 財務内容の改善に関する目標		Ⅲ. 財務内容の改善に関する目標を達成するためにとるべき措置	
1 公正で効率的な財務運用に関する目標		1 公正で効率的な財務運用を達成するための措置	
33	限られた資源を効率的に配分し、使いやすく、無駄のない財務運用に努めるとともに、財務情報を積極的に公開し、公正な財務運用に努める。	160	財務担当役員は、限られた資源を効率的に配分するため、各学部長等と深く連携し、予算要求のとりまとめと予算案の編成にあたる。
		161	研究費は最大の効果が上げられるよう、期待される成果を勘案して配分する。
		162	財務情報をわかりやすく加工し、県民・学生および教職員などに対して公表する。
33		163	研究費・実験実習費の内容を学内外に公開する。
		164	事務手続き等の電子化、ペーパーレス化を図り、事務の効率化、経費の節減を測る。
		165	研究費・実験実習費を実態に合わせて使いやすくする。

2 自己収入の増加に関する目標		2 自己収入を増加するための措置	
34	授業料や入学料収入を確保・増加するとともに、各種外部研究資金の受け入れの増加を図る。また、収入を伴う自主事業の拡大と適切な料金の設定により自主財源の充実を図る。	166	授業料・入学料は教育の機会均等や公立大学の役割、学生の確保などを勘案して、適切な水準に定める。
		167	大学院の学生定員の充足に努める(特に博士後期課程)。
		168	科学研究費補助金、公募型プロジェクト研究等の競争的外部資金の獲得に向け、積極的な応募を奨励する。
		169	外部研究資金の申請や報告書作成に必要な事務手続きに関する全学的な協力体制を整備する。
		170	研究や活動内容をデータベース化し、外部に対して積極的な広報活動を行う等により、共同研究費、受託研究費等の受入を促進する。
		171	外部研究資金への申請、採択および獲得額の状況を、毎年度、学部等別に整理し、公表する。
		172	積極的に外部研究資金を導入した研究者を研究費配分の面を含めて優遇する制度をつくる。
		173	外部研究資金の受入に際しては適切な間接経費を賦課し、経理担当者や産学連携コーディネーターを配置するなど、大学全体の視点から外部資金受け入れ増加のために活用できる予算を確保する。
		174	公開講座の受講料の基準を定め、有料としうるものについては適切な講習料を徴収する。
		175	有料の公開講座の開講に努める。
		176	交流センター、講義棟、体育・スポーツ施設などの有料開放の是非を検討し、可能なものから実施する。
		177	駐車場使用料の徴収については是非を検討し、可能であれば実施する。
178	一般からの寄付を受け入れる窓口を整備する。		
179	不要品等のうち売却可能なものについては、なるべく売却する。		
3 経費の抑制に関する目標		3 経費を抑制するための措置	
35	管理運営業務の効率化を図り、管理的経費の削減に努める。	180	非常勤講師費の削減を図る。
		181	派遣職員・業務委託の活用を進める。
		182	省エネの可能性を検討し、光熱水費の削減を図る。
		183	一括購入を進めるなど購入方法を見直し、購入費を抑制する。
		184	所有備品、物品購入に関する情報の共有化により経費の削減を図る。
		185	契約方法、契約内容の見直しを積極的に行い、業務委託費を抑制する。

4 資産の運用管理の改善に関する目標		4 資産の運用管理の改善に関する目標	
36	資産を運用し管理する体制を整備し、効果的効率的な資産活用を図る	186	余裕金は安全を旨として運用・管理する。
		187	大型研究用機器等の情報を共有化し、可能な限り共同利用に努める。
		188	研究スペースを効率的に利用するための制度を検討する。
第5 自己点検・評価および当該状況に係る情報の提供に関する目標		Ⅳ. 自己点検・評価および当該状況に係る情報の提供に関する目標を達成するための措置	
1 評価の充実にに関する目標		1 評価の充実にに関する目標を達成するための措置	
37	自己点検・評価および外部評価を厳正に実施するとともに、評価結果を教育研究および大学運営に反映させる。	189	評価体制および評価支援組織の充実に図り、厳正な評価を実施する。
		190	教育、研究、地域貢献、大学運営等の項目について教員の業績を評価するシステムを構築し、評価結果を自己点検・評価および第三者評価・外部評価に反映させる。
		191	評価結果を学内外に公表するとともに、改善が必要な事項については各層からの意見・改善提案を収集するシステムを構築する。
		192	評価結果は研究費等の配分、人事・給与・研修等に反映させる。
2 情報公開等の推進に関する目標		2 情報公開等の推進に関する目標を達成するための措置	
38	教育研究活動状況やそれらの優れた成果、さらに大学運営等に関する情報を積極的に発信する。	193	ホームページにより、シラバス等の教務学生情報および教育研究者情報等を積極的に発信する
第6 その他業務運営に関する重要目標		Ⅴ. その他業務運営に関する重要目標を達成するためにとるべき措置	
1 施設や設備の整備・活用等に関する目標		1 施設設備の整備・活用等に関する目標を達成するための措置	
39	誰にも優しい施設整備を目指すとともに、質の高い教育研究活動を展開するため土地、建物、設備等を全学的観点で高度有効活用を図る。	194	土地、建物、設備等の活用状況に関する点検・評価を行い、有効活用と誰もが利用しやすい施設として整備を行い、環境と共生し調和するエコキャンパスの構築に努める。
2 安全管理に関する目標		2 安全管理に関する目標を達成するための措置	
40	安全な教育研究環境の確保および管理体制の確立を図る。	195	労働安全衛生法等に基づき、学生および教職員の安全教育や健康管理、災害防止体制の整備を行う。
3 人権の啓発に関する目標		3 人権の啓発に関する目標を達成するための措置	
41	教職員と学生の人権意識の向上を目指した取組を積極的に実施する。	196	教職員や学生に対する人権啓発研修の充実に図る。

第1期中期計画に関する「数値目標・達成目標年度」

数値目標・達成年度目標	
Ⅰ 教育研究等の質の向上に関する目標を達成するためにとる措置	
1 教育に関する目標を達成するための措置	
1	◆志願倍率は、公立大学のトップ10を目指す。(平成23年度)
2	◆オープンキャンパス参加者数は平成17年度の倍増を目指す。(平成23年度)
3	◆外国人の任用による英語教育の充実を図り(平成18年度)、2年次終了時における英語力が入学時の20%以上向上を目指す。(平成21年度)
4	◆保健師、看護師等の国家試験合格率は、100%を目指す。(平成21年度)
5	◆即戦力ある技術者養成のため、工学部でのJABEE取得を目指す。(平成21年度)
6	◆エコキャンパスプロジェクトやスチューデントファーム等の取り組みを充実し、こうしたフィールドワークや自主的な地域活動等への全学生の参加を目指す。(平成21年度)
7	◆学生の質を保証するため、厳格な成績認定制度(GPA)を導入する。(平成21年度)
8	◆教員を採用するときは、原則公募制による。(100%)(平成18年度)
9	◆全学部等でFDや学生による授業評価制度を導入し、教育内容や手法の継続的な改善を図る。(平成21年度)
10	◆オフィシアワーの導入により、学生の自学自習支援に努める。(平成21年度)
11	◆就職・進学合格率は100%を目指す。(平成23年度)
12	◆同窓会組織の整備による就職支援、インターンシップ、ガイダンスの充実を目指す。(平成21年度)
2 研究に関する目標を達成するための措置	
13	◆大学が重点的に取り組む研究領域に関するプロジェクト研究を毎年1以上立ち上げる。(平成18年度)
14	◆競争的外部資金の採択総額は、平成17年度の倍増を目指す。(平成23年度)
15	◆論文や学会誌、著書等の発表数は大学全体で年間600以上を目指す。(平成23年度)
16	◆研究費の50%について、業績評価に基づく研究費配分を行う。(平成21年度)
17	◆各種研究表彰の受賞者数は、年5人以上を目指す。(平成23年度)
3 社会との連携、国際交流等に関する目標を達成するための措置	
18	◆魅力ある公開講座の開催を図るため、受講者満足度は、90%以上を目指す。(平成21年度)
19	◆学びたい人が学びたいとき学べるよう、社会人を積極的に受け入れる。「近江環人地域再生学座」の開講(平成18年度)
20	◆地域交流看護実践研究センターの研究支援件数は、200件を目指す。(平成23年度)
21	◆地域の看護力を向上させるため、CNSコースを備えた大学院を開設する。(平成19年度)
22	◆国、県、市町の審議会・委員会等委員就任者数は、200人を目指す。(平成23年度)
23	◆地域課題の解決に資するため地域づくり調査研究センターを整備する。(平成18年度)
24	◆大学資源の有効活用を図るため、図書館等の県民への開放を進める(平成23年度)
25	◆受託研究費、共同研究費受入件数は、平成17年度の倍増を目指す。(平成23年度)
26	◆大学発あるいは大学が関与するベンチャー企業(もしくは研究成果の製品化、実用化)は5件を目指す。(平成23年度)
27	◆学問・研究活動への理解と支援を促すため、研究室公開(大学公開)を実施する。(平成23年度)
28	◆地域貢献を積極的に果たすため、工学部を再編充実し、電気・電子・情報系学科を設ける。(平成20年度)
29	◆全学科専攻が連携して連続の実験・実習講座を開催するとともに、各種連携講座に全教員の参画を目指す。(平成21年度)
30	◆県内の公的大学の機能の強化を図るため、滋賀大学、滋賀医科大学との定期的学長懇談会を設ける。(平成18年度)
31	◆高大連携の拡充のため、高校生対象の連続セミナーを各学部学科で開催する。(平成18年度)
32	◆諸外国との学術交流・学生交流協定は、平成17年度の倍増を目指す。(平成23年度)
33	◆外国人留学生数は平成17年度の倍増を目指す。(平成23年度)
34	◆学生の国際学会・共同研究・プロジェクト派遣支援、国際的学会誌投稿支援制度の導入。(平成23年度)
Ⅱ 業務運営の改善および効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置	
1 運営体制の改善に関する目標を達成するための措置	
35	◆学長や担当役員を中心とした機動的運営を確立する。(平成18年度)
36	◆戦略に基づく経営を強化するため、広報、企画部門の充実を図る。(平成18年度)
37	◆戦略的な教員配置とするため、教員の学長管理枠を設ける。(平成18年度)
38	◆不断の組織の見直しを進め、時代の要請に適切に対応できるよう学部学科等を横断した教育研究組織の構築を目指す。(平成23年度)

2 教育研究組織の見直しに関する目標を達成するための措置	
39	◆地域の看護力を向上させるため、人間看護学部に大学院を整備する。(平成19年度)
40	◆地域貢献を積極的に果たすため、工学部の再編を進める。(平成20年度)
3 人事の適正化に関する目標を達成するための措置	
41	◆業績評価システムに基づく人事システムの導入を図り、昇任および降任を行う。(平成21年度)
42	◆教職員の採用は、原則公募制とする。(平成18年度)
43	◆教員に裁量労働制を導入し、創造的能力が発揮しやすい環境整備を図る。(平成18年度)
44	◆兼職兼業規制を緩和し、産学連携や地域貢献に活かす。(平成18年度)
45	◆大学運営の専門職の雇用を進めると共に積極的な能力開発を行う。(平成23年度)
4 事務等の効率化・合理化に関する目標を達成するための措置	
46	◆事務の集中化、IT化およびアウトソーシングにより事務職員の削減を目指す。(平成23年度)
Ⅲ 財務内容の改善に関する目標を達成するためにとるべき措置	
1 公正で効率的な財務運用を達成するための措置	
2 自己収入を増加するための措置	
47	◆授業料収入の100%確保を目指す。(平成18年度)
48	◆授業料減免要綱の減免基準を見直し、減免対象者を精査する。(平成21年度)
49	◆外部資金については、平成17年度の倍増を目指す。(平成23年度)
3 経費を抑制するための措置	
50	◆全教職員にコスト意識の徹底を図り、日常的経費の節減を目指す。(平成18年度)
51	◆県の構造改革プログラムに基づく削減を行う(平成18年度)と共に、プログラム終了後は、大学運営費(人件費を除く)について、効率化係数を導入する。(平成20年度)
4 資産の運用管理を改善するための措置	
52	◆大学資産の適正な保守管理により、資産の延命、長期的利用を目指す。(平成18年度)
Ⅳ 自己点検・評価および当該状況に係る情報の提供に関する目標を達成するための措置	
1 評価の充実に関する目標を達成するための措置	
53	◆適正な自己評価が図られるシステムを構築する。(平成18年度)
54	◆評価結果を大学教職員全員が共有し、意識の改善につながるシステムを構築する。(平成18年度)
2 情報公開等の推進に関する目標を達成するための措置	
55	◆ホームページを適時・的確なタイミングで更新し、大学運営に係る正確な情報を迅速に提供する。(平成18年度)
56	◆それぞれの教員が大学広報者としての自覚のもとに、新聞、テレビ、雑誌などで研究、教育、地域貢献などの活動を積極的にPRする。(平成18年度)
57	◆個人情報については、慎重に取扱い、その保護に務める。(平成18年度)
Ⅴ その他業務運営に関する重要目標を達成するためにとるべき措置	
1 施設設備の整備・活用等に関する目標を達成するための措置	
58	◆淡海ユニバーサルデザイン行動指針に基づき、誰もが利用しやすいキャンパスづくりを目指す。(平成21年度)
59	◆EMSにより、環境に配慮したエコキャンパスを構築する。(平成21年度)
2 安全管理に関する目標を達成するための措置	
60	◆危機管理システムの構築を図る。(平成18年度)
61	◆危機管理や法令遵守に関連する研修を年1回以上開催する。(平成18年度)
3 人権の啓発に関する目標を達成するための措置	
62	◆人権教育を積極的に進め、意識改善を図る。発生事例の皆無化を目指す。(平成18年度)

滋賀県立大学第2期中期目標・中期計画（抜粋）（平成24年4月1日～平成30年3月31日）

中期目標		中期計画	
<p>（前文）大学の基本的な目標</p> <p>日本は、人口減少社会の到来、少子高齢化の一層の進展、また、地球規模では人口増加や環境問題の深刻化など、いまだかつて経験したことのない時代の変革期を迎えている。このような変革の時代にあって、滋賀県においては、「住み心地日本一の滋賀」の実現を目指し、「人の力」、「自然の力」、「地と知の力」の3つの力を大いに活かし、「社会成長」と「経済成長」の2つの成長で未来を拓く「滋賀の未来戦略」を掲げる、新たな基本構想を策定した。経済や科学技術の分野における一層のグローバル化により、今大学に求められるのは、時代の潮流を見極め、新時代をリードする創造的な教育研究を行うことである。このような中、滋賀県立大学が公立大学法人として自律性を活かし、ここにしかない魅力を備え、「選ばれる大学」、「満足度が高い大学」、「誇れる大学」を目指して、先進の知識・情報・技術とともに、実践的な教育で培った柔軟な思考力と豊かな創造力を備え、自らの力で未来を拓いていく「知と実践力」をそなえた人材の育成を図るべく、滋賀県は次の基本的な目標を定める。</p> <p>○「キャンパスは琵琶湖。テキストは人間。」という開学当初からのモットーをより一層発展させ、琵琶湖を抱く滋賀ならではの教育研究をさらに進める。</p> <p>○時代の流れを先取りし、先駆的・戦略的なものの見方ができる、進取の気性に富む人が育つ大学づくりを進める。</p> <p>○グローバル化の進展等による国際化の諸問題に対応する新しい時代に向けたモデルとなる大学を目指す。</p>			
第1 中期目標の期間および教育研究上の基本組織（省略）			
第2 大学の教育研究等の質向上に関する目標		I 大学の教育研究等の質向上に関する目標を達成するための措置	
1 教育に関する目標		1 教育に関する目標を達成するための措置	
(1) 教育の質保証・向上に関する目標		(1) 教育の質保証・向上に関する目標を達成するための措置	
1	(教育目標の明確化) 学士課程教育においては、豊かな教養と広い視野を身につけるだけでなく、高度な専門性と融合させることによって、自ら考え行動できる「知と実践力」をそなえた人材を養成する。	1	滋賀県立大学の卒業生に共通する特長や能力を明確にして、これを身につける上で有効な全学共通教育プログラムを策定し、実施する。
2	(3つの方針の明確化) 「入学者受入れ方針」、「教育課程の編成・実施方針」、「学位授与方針」の3方針を確立し、教育の質を保証する取り組みを進める。	2	各学部学科において、教育プログラムに沿った学生の受入れ方針ならびに選抜基準をより明確にするとともに、選抜結果の検証と選抜方法の改善を行う。
		3	学部学科ごとに定めた「人材の養成に関する目的」に基づいて、合理的なカリキュラムを編成し、組織的な教育を実施して、「知と実践力」をそなえた人材を養成する。
		4	「人材の養成に関する目的」の達成度の評価方法ならびに「学位授与基準」を定めて、教育の質を保証する。
		5	各授業科目ごとに「学習到達目標」を定め、単位認定の基準を明確にするとともに、客観的で厳正な成績評価を行う。
3	(大学院教育の充実) 学士課程教育とのつながりと大学院教育の独自性を明らかにし、広い視野をもった高度専門職業人を養成するために大学院教育を充実する。	6	高度専門職業人を養成するため、大学院の各研究科専攻における「人材の養成に関する目的」と「学位授与基準」を明確にし、これに沿った教育プログラムならびに研究指導体制を充実させる。
4	(教育環境および教育方法の充実) 学生の学習や研究活動に必要な教育環境の整備を行う。 また、学生の学習意欲を高め、自学自習の取り組みを促すための教育方法の工夫、改善を進める。	7	積極的に自律的な学習を促すための教育プログラム等を充実させるとともに、教育方法の工夫・改善を行う。
		8	授業や自習の効果を高めるために、eラーニング等の教育サポート態勢を充実する。
		9	多様な授業形態や、自学自習を進めるための施設設備の改善を図る。
5	(教育力の評価・向上) 適正に教育成果を評価し、教育力の向上を図るとともに、教育の質保証に取り組む。	10	客観的なデータに基づく教育現状の評価を行い、改善に向けての組織的なFD（教員組織による能力開発）を行うとともに、授業スキルの向上と相互評価の体制を整備する。
		11	経時的・客観的な成績データに基づく学習成果の評価方法の開発を行うとともに、授業評価方法の改善ならびに評価結果の組織的な活用を行う。

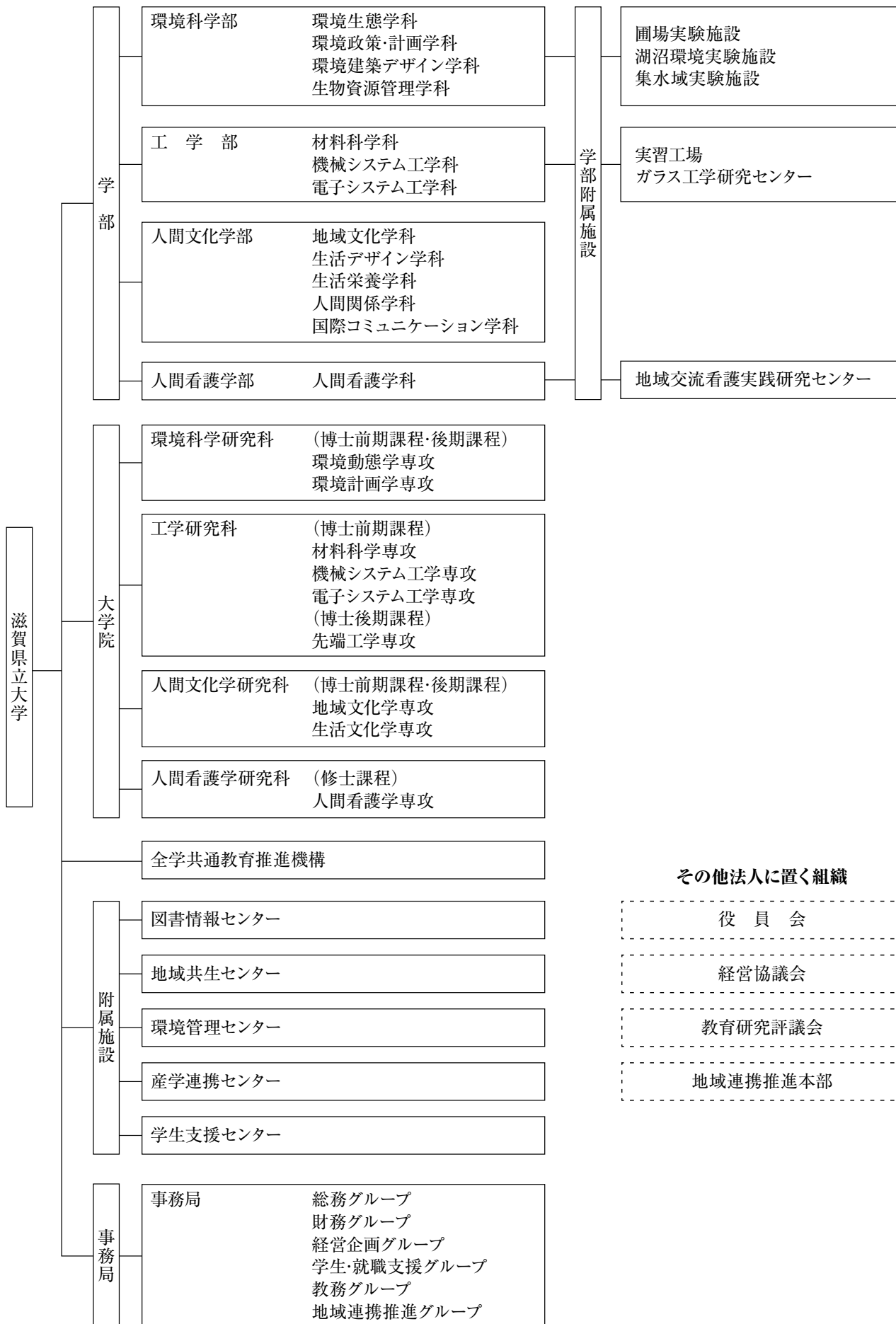
(2) 学生への支援に関する目標		(2) 学生への支援に関する目標を達成するための措置	
6	(総合的な学生支援の充実) 安心して充実した学生生活が送れるよう、日常的な支援から専門的な支援に至る総合的な学生支援体制を強化する。	12	教員と事務職員がさらに緊密に連携し、カウンセラー等の専門家や学生によるサポートを含めた総合的な学生支援を行う。
		13	学生のメンタルヘルスを重視した保健管理体制を充実する。
		14	各種奨学金や授業料減免制度等により、学生への経済的支援を充実する。
7	(就職支援の充実) 社会の変化や学生のニーズに対応して、キャリア教育を充実するとともに、教職協働や同窓会等との連携による就職支援を強化する。	15	体系的なキャリア教育を行うとともに、キャリア形成にかかわる実践的な学習機会を拡充する。
		16	教職協働および同窓会や企業との緊密な連携によるきめ細かな進路(就職)相談・支援体制を整備し、キャリア形成や就職支援を充実する。
2 研究に関する目標		2 研究に関する目標を達成するための措置	
(1) 研究水準および研究の成果等に関する目標		(1) 研究水準および研究の成果等に関する目標を達成するための措置	
8	(研究の方向性の明確化) 大学が定める4つの戦略的な研究テーマ「琵琶湖モデルの構築」、「低炭素地域社会の実現」、「人々の健康と福祉への寄与」、「国際交流拠点の形成」に重点的に取り組むことなどにより、先進的、創造的な研究成果を創出する。	17	特色のある研究を発展させる大学として、琵琶湖をフィールドとする「琵琶湖モデルの構築に関する研究」等、大学の4つの研究拠点分野の実質化を図るための体制を構築し、研究を推進するとともに成果を取りまとめる。
9	(研究水準の検証と研究成果の還元) 「地域から世界へ」という視点に立ち、国際的な水準となるよう研究分野および内容を検証するとともに、研究成果については、多様な方法で地域社会のみならず国際社会に向けても発信し、還元する。	18	教員の主な研究分野において、国際的および国内的に認知されうる評価基準の策定・評価を行い、さらなる研究の質の向上に活用する。
		19	論文をはじめとする研究成果の集積を図り、講演会やメディア等の活用により、国内外へ発信と還元を進める。
(2) 研究実施体制等に関する目標		(2) 研究実施体制等に関する目標を達成するための措置	
10	(研究者の育成、支援) 組織力を生かした研究者の育成を図るため、学際的、総合的な研究を推進する体制の整備や競争的研究資金の獲得支援など、研究活動をさらに活性化するための環境づくりを進める。	20	研究者育成にかかる基本方針を定め、それに基づく研究推進体制の整備や支援制度を通じて、若手研究者を重点とした育成を図る。
		21	研究活動をさらに活性化するため、研究費の効果的な配分や科学研究費助成事業(科研費)をはじめとする外部研究資金の獲得に向けた全学的な取組みを進める。
11	(他機関との連携の推進) 県内試験研究機関や国内外の大学との連携を推進し、地域社会を支える研究拠点機能を充実する。	22	県内試験研究機関、他大学およびその他の研究機関と連携し、地域課題等の解決に向けた共同研究や交流を推進する。
3 社会貢献に関する目標		3 社会貢献に関する目標を達成するための措置	
(1) 産学官連携の推進に関する目標		(1) 産学官連携の推進に関する目標を達成するための措置	
12	(産学官連携の推進) 地域の産業発展に貢献する大学として、社会のニーズに応えられる産学官連携体制の整備を一層図り、研究内容を充実する。	23	大学の自己改革能力を高め、教育研究機能が社会のニーズにも対応できるものとするため、産業界および行政との連携をさらに密にする。
		24	大学の研究成果の社会還元を図る。とくに知的財産権について活用を進めるとともに、その効果的な運用を行う。
(2) 地域社会等との連携の推進に関する目標		(2) 地域社会等との連携の推進に関する目標を達成するための措置	
13	(地域社会等との連携の推進) 地域の自治体やNPOなどとの幅広い連携を強化しながら、地域の発展に貢献するとともに、大学のさらなる活性化につながる活動を展開する。	25	地域の大学間の連携をさらに強化し、教育、研究、社会貢献等の分野で連携事業を促進させる。
		26	継続的で持続的な自治体やNPO等との連携を強化し、地域社会の発展に貢献するとともに、その成果を大学の教育研究の発展につなげる。
14	(生涯学習の拠点づくり) 生涯学習の拠点のひとつとしての役割を果たすため、社会人を積極的に受け入れるとともに、学習ニーズに応じた学習プログラムを整備する。	27	幅広い年齢層を対象に、対象者のニーズや特性に応じた生涯学習プログラムを整備し、生涯学習の拠点づくりを進める。

4 国際化に関する目標		4 国際化に関する目標を達成するための措置	
(1) 教育研究等の国際化の推進に関する目標		(1) 教育研究等の国際化の推進に関する目標を達成するための措置	
15	(教育研究の国際化) 国際通用性のある教育課程を構築するとともに、教育研究活動の国際化を進め、その成果を国内外へ発信する。 また、国際化を推進する体制の整備や教員・事務職員の確保を進める。	28	国際的視野を養う教育を展開する組織として「国際コミュニケーション学科」の開設を契機に、全学的な学力の向上と国際通用性が保証される教育課程を構築し、積極的に情報を発信する。
		29	研究の国際協力を推進するため、海外との研究協力支援体制を整備し、海外の研究情報の迅速な把握に努める。
		30	国際化に対応できる教員および事務職員を確保する。
(2) 国際交流の推進に関する目標		(2) 国際交流の推進に関する目標を達成するための措置	
16	(国際交流の推進) 留学生の受入体制を整備するとともに、学生の海外への派遣を積極的に進める。 また、海外の協定大学等と多様な交流を推進する。	31	学生が安心して留学できる体制を整え、留学生の派遣・受入等への支援を充実させるとともに、多様な国際交流を推進する。
		32	海外協定大学等との国際共同研究をさらに進展させる。
第3 大学経営の改善に関する目標		Ⅱ 大学経営の改善に関する目標を達成するための措置	
1 業務運営の改善および効率化に関する目標		1 業務運営の改善および効率化に関する目標を達成するための措置	
(1) 組織運営の改善等に関する目標		(1) 組織運営の改善等に関する目標を達成するための措置	
17	(組織運営の改善) 社会の変化に対応して柔軟な教育研究組織の編成・見直しをさらに進め、経営基盤を一層強化し教育研究活動の活性化や支援体制の充実を図る。	33	公立大学法人としての自律性を活かし、トップマネジメントによる経営基盤の一層の強化に努める。
		34	社会情勢の変化に対応して、教育研究組織や事務組織の見直しを進める。
		35	学内で導入している教育系、業務系の情報システムを最適化するため、全体的な視点から統合化を推進する。
		36	国籍、性別にとらわれない多様な教職員の配置に配慮するとともに、教職協働の推進と、事務職員の学内委員会への参画を促進する。
18	(人権意識の向上) ハラスメントの防止や人権研修に取り組むとともに、男女共同参画を推進するなど、学生・教員・事務職員の人権意識の向上を図る。	37	全学や学部ごとの研修や人権科目の充実等により、全学的にさらに人権意識を高めるとともに、ハラスメントの防止に取り組む。
		38	引き続き、男女共同参画を推進するための職場環境づくりに努める。
(2) 人事制度の改善に関する目標		(2) 人事制度の改善に関する目標を達成するための措置	
19	(人事制度の改善) 適正な定員管理のもと優秀な教員・事務職員の確保を行うとともに、各種研修等により事務職員の能力開発を図る。 また、教員の業績評価システムの改善を行い、公正かつ適正な処遇を行う。	39	公立大学法人として自律的で適正な定員管理を行うとともに、任期制・年俸制等により優秀な教員を確保する。
		40	事務職員の専門性を高めるため、法人職員の採用を進めるとともに、SD研修（事務職員の能力開発）等を体系的に実施する。
		41	本学の教育研究活動の維持、利益相反行為の防止等に配慮しつつ、産学官連携や地域貢献活動の促進を図るため、教員の兼業のあり方について検討し、必要な見直しを行う。
		42	教員の業績評価を処遇に反映するシステムを確立する。
2 財務内容の改善に関する目標		2 財務内容の改善に関する目標を達成するための措置	
(1) 財源配分の重点化に関する目標		(1) 財源配分の重点化に関する目標を達成するための措置	
20	(財源配分の重点化) 経費の節減に努めるとともに、長期的な展望を持ち重点的・戦略的な資金配分を行う。	43	長期的な財政見通しのもとに、先進的・創造的な分野等に重点的、戦略的な資金配分を行い、教育研究の環境整備や活性化を図る。
		44	さらに業務の簡素化・効率化を進めるとともに、契約方法や契約内容の見直し等により経費の抑制を図る。
(2) 健全な財務運営に関する目標		(2) 健全な財務運営に関する目標を達成するための措置	
21	(健全な財務運営) 外部資金等自己収入の拡大に努めるとともに、資産の適正な運用管理を進め、健全な財務運営を推進する。	45	自己収入拡大のため、科学研究費助成事業（科研費）等の外部資金やその他自己資金の確保・獲得等に取り組む。
		46	資産の適正な運用管理を進めるとともに、より一層効果的・効率的な活用に努める。

3 自己評価と情報発信に関する目標		3 自己評価と情報発信に関する目標を達成するための措置	
(1) 自己点検・評価の実施に関する目標		(1) 自己点検・評価の実施に関する目標を達成するための措置	
22	(自己点検・評価の実施) 自己点検・評価を着実に実施するとともに、認証評価等の結果を活用し、大学運営の改善を図る。	47	自己評価および外部評価の結果ならびに監事等の意見を大学運営に反映させる仕組みを構築し、教育研究の質の向上および業務運営の改善につなげる。
(2) 情報公開および広報の充実に関する目標		(2) 情報公開および広報の充実に関する目標を達成するための措置	
23	(情報公開および広報の充実) 社会への説明責任を果たすため、教育研究活動や大学運営状況等について、情報の公開を積極的に進める。 また、大学の資源を有効に活用するとともに、効果的な広報活動を展開し、大学の認知度を高める。	48	教育研究活動や大学の運営状況について、ホームページ等により積極的に情報を公開する。
		49	様々な広報媒体を活用し、大学の最新の動きや活動状況等について、継続的に情報発信や情報提供を行う。また、国際化の進展に合わせ国際的な発信力を強化する。
4 その他業務運営に関する目標		4 その他業務運営に関する目標を達成するための措置	
(1) 施設設備の整備・活用に関する目標		(1) 施設設備の整備・活用に関する目標を達成するための措置	
24	(施設設備の整備・活用) 環境負荷の低減やユニバーサルデザインへの対応も含め、施設設備の計画的な改修・整備や活用を進める。	50	教員、事務職員および学生が一体となって、環境負荷の低減・抑制に取り組むとともに、エネルギー使用の効率化を推進する。
		51	安全で誰もが利用しやすく、周辺環境や景観と調和した大学を目指した施設改修計画を策定し、計画的に老朽化した施設・設備の改修および整備を行うとともに、引き続き身近な大学として県民に開放していく。
(2) 安全管理体制の充実に関する目標		(2) 安全管理体制の充実に関する目標を達成するための措置	
25	(安全管理体制の充実) 学生・教員・事務職員が安心して活動できるよう、安全管理および危機管理体制を強化する。	52	安全管理体制を充実するとともに、海外留学や大規模災害等の危機管理への対応力を強化する。
(3) 法令遵守に基づく大学運営の推進に関する目標		(3) 法令遵守に基づく大学運営の推進に関する目標を達成するための措置	
26	(法令遵守に基づく大学運営の推進) 教員・事務職員のコンプライアンス意識の徹底を図り、法令遵守に基づく大学運営を推進する。	53	教員および事務職員のコンプライアンス意識の醸成を図り、法令遵守に基づく大学運営を推進するための体制を整備する。
(4) 監査機能の充実に関する目標		(4) 監査機能の充実に関する目標を達成するための措置	
27	(監査機能の充実) 内部監査を強化するなど、監査機能の充実を図る。	54	監事、会計監査人と連携しながら、法人化した大学としてあるべき姿に近づくよう、内部監査機能を充実し、監査の結果を業務改善に活かす。

組織

組織図（平成26年度）



教職員等

教職員数の変遷

	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
学 長	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
副 学 長										1
環境科学部	24	55	55	59	60	58	59	58	57	58
工 学 部	25	37	38	40	42	42	40	40	40	37
人間文化学部	23	43	47	49	48	48	48	47	50	47
人間看護学部									12	17
国際教育センター	4	13	13	13	13	13	13	13	14	15
地域産学連携センター									1	1
ガラス工学研究センター										
近江環人地域再生学座										
全学共通教育推進機構										
地域共生センター										
小 計	77	149	154	162	164	162	161	159	175	177
非常勤講師	44	37	58	69	91	96	105	123	130	137
看護短期大学部		16	16	17	17	17	17	17	16	16
交流センター		9	5							
教 員 計	121	211	233	248	272	275	283	299	321	330
事 務 局 長	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
次長(事務次長 事務局次長)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
総 務 課	12	24	25	26	25	24	23	25	25	21
大学改革推進室										4
会 計 課	9	10	9	8	8	8	8	8	8	8
教 務 課	7	9	8	9	9	9	10	7	8	8
就職学生課			3	3	3	3	3	5	5	5
図書情報センター	4	8	8	8	8	8	8	7	7	6
総務グループ										
財務グループ										
経営企画グループ (経営戦略グループ)										
学生・就職支援グループ										
教務グループ										
図書情報グループ										
地域連携推進グループ (地域貢献研究推進グループ)										
職 員 計	34	53	55	56	55	54	54	54	55	54
教育補助嘱託	12	17	26	28	29	31	29	29	28	26
事務補助嘱託	17	22	22	22	24	24	25	25	27	26
臨 時 職 員	6	4	5	4	4	3	3	4	4	4
契 約 職 員										

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
学 長	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
副 学 長	1	3	3	3	3	3	3	3	3	3
環境科学部	56	57	55	56	53	53	57	55	55	56
工 学 部	37	37	34	43	43	45	46	48	47	43
人間文化学部	49	50	50	49	50	50	49	58	58	58
人間看護学部	35	37	38	38	35	35	35	34	36	38
国際教育センター	15	15	15	13	13	13	12			
地域産学連携センター	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
ガラス工学研究センター			1	2	1	2	2	1	2	2
近江環人地域再生学座			2	2	2	2				
全学共通教育推進機構							1	2	3	3
地域共生センター										1
小 計	195	201	200	208	202	205	207	203	206	206
非常勤講師	128	127	137	129	146	164	160	160	181	189
看護短期大学部										
交流センター										
教 員 計	323	328	337	337	348	369	367	363	387	395
事 務 局 長	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
次長(事務次長 事務局次長)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
総 務 課	21									
大学改革推進室	5									
会 計 課	8									
教 務 課	8									
就職学生課	5									
図書情報センター	6									
総務グループ		13	13	13	14	14	14	14	14	14
財務グループ		11	11	11	11	11	11	12	11	11
経営企画グループ (経営戦略グループ)		4	4	5	5	5	4	3	3	9
学生・就職支援グループ		5	5	5	5	5	5	5	5	5
教務グループ		8	8	8	8	9	9	10	10	11
図書情報グループ		6	6	6	6	6	5	5	5	
地域連携推進グループ (地域貢献研究推進グループ)		7	7	6	6	5	6	6	6	5
職 員 計	55	56	56	56	57	57	56	57	56	57
教育補助嘱託	26									
事務補助嘱託	24									
臨 時 職 員	13									
契 約 職 員		78	76	76	76	85	79	74	77	82

教職員歴代役職者の変遷

役 職 名		7 年 度		8 年 度		9 年 度		10年度		11年度		12年度		13年度		14年度		15年度				
		7.4.1～8.3.31		8.4.1～9.3.31		9.4.1～10.3.31		10.4.1～11.3.31		11.4.1～12.3.31		12.4.1～13.3.31		13.4.1～14.3.31		14.4.1～15.3.31		15.4.1～16.3.31				
学 長		日高 敏隆								日高 敏隆				西川 幸治								
副学長																						
学部長等	環 境 科 学 部 長	坂本 充				坂本 充				小池 恒男				小池 恒男				土屋 正春				
	工 学 部 長	東村 敏延				東村 敏延				嶋本 讓				沖野 教郎				菊池 潮美				
	人 間 文 化 学 部 長	西川 幸治				西川 幸治				杉本 悦郎				高谷 好一				小林 清一				
	人 間 看 護 学 部 長	筒井 裕子																				
	国際教育センター長	栗山 稔(7.4.2～9.4.1)				栗山 稔(9.4.2～11.4.1)				大谷 泰照(11.4.2～13.4.1)				深見 茂 (13.4.2～15.4.1)				深見 茂 (15.4.2～)				
	全学共通教育推進機構長																					
学 生 部 長		重永 昌二				重永 昌二				濱口 恵俊				濱口 恵俊		田中 勝之						
看 護 短 期 大 学 部 長				南 好子		弓削 マリ子		弓削 マリ子		藤田 きみゑ		藤田 きみゑ		藤田 きみゑ				藤田 きみゑ				
附属施設長	図書情報センター長		久馬 一剛				久馬 一剛				脇田 晴子				脇田 晴子				沖野 教郎			
	交 流 セ ン タ ー 長		栗田 修				栗田 修				曾我 直弘				山岡 仁史				小池 恒男			
	環境管理センター長		岡谷 卓司				岡谷 卓司				奥野 長晴				奥野 長晴				川地 武			
	産学連携センター長 (地域産学連携センター長)										三好 良夫				三好 良夫				三好 良夫			
	地域づくり調査研究センター長																					
	学生支援センター長																					
	地 域 共 生 セ ン タ ー 長 (環境共生システム研究センター長)																					
	学 科 長	環 境 科 学 部	環 境 生 態 学 科 長	依田 恭二 (7.4.2～)		依田 恭二 (～8.12.10) 安野 正之 (8.12.20～)		安野 正之		伏見 碩二		荻野 和彦		中山 英一郎		三田村緒佐武		國松 孝男		大田 啓一		
環 境 計 画 学 科 長			末石 富太郎		末石 富太郎		林 昭男		内井 昭藏		奥野 長晴		藤原 悌三		土屋 正春		奥貫 隆		福本 和正			
環境政策・計画学科長																						
環境建築デザイン学科長																						
生物資源管理学科長			重永 昌二		重永 昌二		小池 恒男		小池 恒男		矢部 勝彦		矢部 勝彦		中嶋 隆		中嶋 隆		但見 明俊			
工 学 部		材 料 科 学 科 長	川端 季雄		川端 季雄		廣原 日出男		菊池 潮美		曾我 直弘		岡谷 卓司		山岡 仁史		田中 皓		川端 成彬			
		機械システム工学科長	嶋本 讓 (7.4.2～)		嶋本 讓		内藤 悦郎		三好 良夫		田中 勝之		沖野 教郎		中川 平三郎		松下 泰雄		山根 浩二			
		電子システム工学科長																				
人 間 文 化 学 部		地 域 文 化 学 科 長	村井 康彦		村井 康彦		村井 康彦		村井 康彦		高谷 好一		高谷 好一		菅谷 文則		菅谷 文則		菅谷 文則			
		生 活 文 化 学 科 長	杉本 悦郎		杉本 悦郎		杉本 悦郎		濱口 恵俊		濱口 恵俊		濱口 恵俊		濱口 恵俊		佐々木 隆造		佐々木 隆造			
		生活デザイン学科長																				
		生 活 栄 養 学 科 長																				
		人 間 関 係 学 科 長																				
研 究 科 長 等	環 境 工 学 部	国際コミュニケーション学科長																				
		環 境 科 学 研 究 科 長																				
		工 学 研 究 科 長																				
		人間文化学研究科長																				
	人 間 看 護 学 研 究 科 長																					
学部附属施設長	環 境	圃場実験施設長			重永 昌二 (8.5.1～)		重永 昌二		中嶋 隆		中嶋 隆		但見 明俊				長谷川 博					
		湖沼環境実験施設長			三田村緒佐武 (8.7.1～)		三田村緒佐武		三田村緒佐武		三田村緒佐武		三田村 緒佐武				三田村 緒佐武					
		集水域実験施設長			國松 孝男 (8.7.1～)		國松 孝男		國松 孝男		國松 孝男		國松 孝男				國松 孝男					
	工 学	実 習 工 場 長			中川 平三郎		中川 平三郎		中川 平三郎		中川 平三郎		中川 平三郎				中川 平三郎					
		ガラス工学研究センター長																				
	看 護	地域交流看護実践研究センター長																				
教育研究評議会学部等選出評議員	環 境 科 学 部		依田 恭二 (7.4.2～8.12.10)				内井 昭藏				荻野 和彦				藤原 悌三				奥貫 隆			
			末石 富太郎				末石 富太郎				土屋 正春				秋田 重誠							
	工 学 部		川端 季雄				廣原 日出男				菊池 潮美				川端 成彬				田中 皓			
			嶋本 讓 (7.4.2～10.3.31)				嶋本 讓				中川 平三郎		中川 平三郎				高野 泰齊					
	人 間 文 化 学 部		村井 康彦				村井 康彦				高谷 好一				菅谷 文則				菅谷 文則			
			杉本 悦郎				濱口 恵俊				一		土井 崇司				佐々木 隆造					
	人 間 看 護 学 部		石田 英實																			
			豊田 久美子																			
	国 際 教 育 セ ン タ ー				大谷 泰照 (8.4.2～10.3.31)				大谷 泰照		深見 茂 (11.4.2～)		深見 茂		栗山 稔 (13.4.2～)		上村 盛人					
事 務 局 長		勝 義隆		堀江 正俊		堀江 正俊		堀江 正俊		村西 俊雄		柴谷 喜久男		谷村 純一		谷村 純一		安居 正倫				

16年度		17年度		18年度		19年度		20年度		21年度		22年度		23年度		24年度		25年度		26年度			
16.4.1～17.3.31		17.4.1～18.3.31		18.4.1～19.3.31		19.4.1～20.3.31		20.4.1～21.3.31		21.4.1～22.3.31		22.4.1～23.3.31		23.4.1～24.3.31		24.4.1～25.3.31		25.4.1～26.3.31		26.4.1～27.3.31			
西川 幸治		曾我 直弘		曾我 直弘				曾我 直弘				大田 啓一											
里深 信行（16.5.1～）				土屋 正春		里深 信行		田邊 俊夫		大田 啓一		菊池 潮美		仁連 孝昭		菊池 潮美		仁連 孝昭		布野 修司			
土屋 正春		土屋 正春		大田 啓一				奥貫 隆				布野 修司				増田 佳昭				増田 佳昭			
菊池 潮美		高野 泰齊				菊池 潮美（19.1.1～）				松下 泰雄				松下 泰雄				廣川 能嗣					
小林 清一		小林 清一				八木 英二				濱崎 一志				灘本 知憲				田中 俊明					
筒井 裕子		筒井 裕子				石田 英實				藤田 きみゑ				森 敏				森 敏					
上村 盛人				上村 盛人				寺島 勉子				寄本 明											
												大田 啓一				菊池 潮美							
菅谷 文則																							
藤田 きみゑ		藤田 きみゑ																					
栗田 裕				土屋 正春				里深 信行		菊池 潮美						菊池 潮美				布野 修司			
小池 恒男		小池 恒男				田邊 俊夫																	
川地 武		川地 武				馬場 章				馬場 章		川口 逸司				川口 逸司							
三好 良夫		三好 良夫				田邊 俊夫				仁連 孝昭						布野 修司		布野 修司		仁連 孝昭			
			田邊 俊夫		田邊 俊夫				仁連 孝昭						仁連 孝昭		仁連 孝昭						
								大田 啓一						仁連 孝昭				菊池 潮美					
								仁連 孝昭						仁連 孝昭		仁連 孝昭							
伏見 碩二		近 雅博		倉茂 好匡		國松 孝男		三田村緒佐武		伴 修平		永淵 修		西田 隆義		倉茂 好匡		浦部 美佐子		永淵 修			
柴田 いづみ		水原 渉		仁連 孝昭		布野 修司																	
								富岡 昌雄		富岡 昌雄		井手 慎司		井手 慎司		金谷 健		金谷 健		近藤 隆二郎			
								布野 修司		松岡 拓公雄		陶器 浩一		水原 渉		富島 義幸		村上 修一		張 晴原			
但見 明俊		川地 武		川地 武		金木 亮一		鈴木 一実		鈴木 一実		増田 佳昭		増田 佳昭		岡野 寛治		岡野 寛治		須戸 幹			
廣原 日出男		菊池 潮美		田中 皓		熊谷 勉		松岡 純		奥 健夫		廣川 能嗣		菊地 憲次		バラチャンドラン ジャヤデワン		松岡 純		徳満 勝久			
高野 泰齊		田中 勝之		栗田 裕		奥村 進		山根 浩二		中川 平三郎		高松 徹		南川 久人		栗田 裕		安田 寿彦		山根 浩二			
								松下 泰雄		奥村 進		奥村 進		奥村 進		乾 義尚		作田 健		柳澤 淳一			
濱崎 一志		濱崎 一志		水野 章二		田中 俊明		田中 俊明		棚瀬 慈郎		棚瀬 慈郎		京樂 真帆子		京樂 真帆子		定森 秀夫		定森 秀夫			
土屋 敦夫		土屋 敦夫		早川 史子		早川 史子																	
								土屋 敦夫		土屋 敦夫		面矢 慎介		面矢 慎介		面矢 慎介		面矢 慎介		面矢 慎介			
								田中 敬子		柴田 克己		福井 富穂		福井 富穂		柴田 克己		柴田 克己		柴田 克己			
								竹下 秀子		大橋 松行		大橋 松行		細馬 宏通		細馬 宏通		竹下 秀子		竹下 秀子			
														石田 法雄		地藏堂 貞二		地藏堂 貞二					
				大田 啓一				奥貫 隆				布野 修司				増田 佳昭				増田 佳昭			
				高野 泰齊		菊池 潮美				松下 泰雄				松下 泰雄				廣川 能嗣					
				小林 清一		八木 英二				濱崎 一志				灘本 知憲				田中 俊明					
								石田 英實		藤田 きみゑ				森 敏				森 敏					
矢部 勝彦				金木 亮一		川地 武				長谷川 博		沢田 裕一				鈴木 一実				小谷 廣通			
三田村緒佐武				三田村 緒佐武				三田村 緒佐武				三田村 緒佐武				後藤 直成				後藤 直成			
國松 孝男				國松 孝男				國松 孝男		永淵 修				永淵 修				永淵 修					
中川 平三郎				中川 平三郎				中川 平三郎				中川 平三郎				中川 平三郎				安田 寿彦			
						松岡 純				松岡 純				松岡 純				松岡 純					
豊田 久美子				豊田 久美子				石田 英實		堀井 とよみ		奥津 文子				奥津 文子				望月 紀子			
奥貫 隆		大田 啓一		矢部 勝彦				仁連 孝昭		布野 修司		長谷川 博				井手 慎司				井手 慎司			
國松 孝男																							
田中 皓		菊池 潮美		菊池 潮美		田中 勝之 （19.1.1～）		田中 勝之				山根 浩二				山根 浩二				稲葉 博美			
高野 泰齊		中川 平三郎		菅谷 文則				濱崎 一志		竹下 秀子		竹下 秀子				棚瀬 慈郎				面矢 慎介			
濱崎 一志		濱崎 一志																					
土屋 敦夫																							
石田 英實		石田 英實		石田 英實		比嘉 勇人		比嘉 勇人				山田 明				飯降 聖子				甘佐 京子			
豊田 久美子		豊田 久美子																					
石田 法雄				寄本 明				寄本 明				地藏堂 貞二											
太田 剛		太田 剛		馬場 章						馬場 章		川口 逸司				川口 逸司							

法人化後の役員会、経営協議会、教育研究評議会委員

○役員会	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
理事長	曾我 直弘			
副理事長	馬場 章			
理事	土屋 正春			大田 啓一
理事	里深 信行			菊池 潮美
理事	田邊 俊夫			仁連 孝昭
非常勤理事	森 哲次			
非常勤理事	脇田 晴子			

○経営協議会	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
1号委員(理事長)	曾我 直弘			
2号委員(副理事長)	馬場 章			
3号委員(理事)	土屋 正春			大田 啓一
3号委員(理事)	里深 信行			菊池 潮美
3号委員(理事)	田邊 俊夫			仁連 孝昭
4号委員(外部委員)	吉川 隆一			
4号委員(外部委員)	岩根 順子			
4号委員(外部委員)	森 建司			
4号委員(外部委員)	豊田 卓司			
4号委員(外部委員)	桑原 毅	十倉 良一		横井 聡

○教育研究評議会	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
1号委員(理事長)	曾我 直弘			
2号委員(副理事長)	馬場 章			
3号委員(理事)	土屋 正春			大田 啓一
3号委員(理事)	里深 信行			菊池 潮美
3号委員(理事)	田邊 俊夫			仁連 孝昭
4号委員(環境科学部長)	大田 啓一		奥貫 隆	
4号委員(工学部長)	高野 泰齊	菊池 潮美		松下 泰雄
4号委員(人間文化学部長)	小林 清一	八木 英二		濱崎 一志
4号委員(人間看護学部長)	筒井 裕子	石田 英實		藤田きみゑ
4号委員(国際教育センター長)	上村 盛人		寺島 勉子	
5号委員(交流センター長)	小池 恒男	—		
6号委員(地域産学連携センター長)	三好 良夫	—		
5号委員(環境科学部教授)	矢部 勝彦		仁連 孝昭	布野 修司
5号委員(工学部教授)	菊池 潮美	田中 勝之		
5号委員(人間文化学部教授)	菅谷 文則		濱崎 一志	竹下 秀子
5号委員(人間看護学部教授)	石田 英實	比嘉 勇人		
5号委員(国際教育センター教授)	寄本 明			山田 明→
6号委員(外部委員)	井上 嘉明		内藤 正明	
6号委員(外部委員)	小菅 一男	若野 哲夫	斎藤 俊信	
6号委員(外部委員)	藤井 淑子			

○監 事	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
監 事	荒川 葉子			
監 事	平居新司郎			

平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
曾我 直弘			大田 啓一	
		川口 逸司		
大田 啓一			菊池 潮美	
菊池 潮美			仁連 孝昭	
仁連 孝昭			布野 修司	
森 哲次		井筒 雄三		
田端 泰子	横山 俊夫		岩坂 泰信	

平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
曾我 直弘			大田 啓一	
		川口 逸司		
大田 啓一			菊池 潮美	
菊池 潮美			仁連 孝昭	
仁連 孝昭			布野 修司	
吉川 隆一			横山 俊夫	
高橋 啓子		高橋 啓子		渡辺信一郎
北村 昌造		北村 昌造		小出 英樹
南 努		南 努		村山 典久
横井 聡	結城 公生	押川 史郎	上野 孝司	柳原 弘行
				向井 康

平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
曾我 直弘			大田 啓一	
		川口 逸司		
大田 啓一			菊池 潮美	
菊池 潮美			仁連 孝昭	
仁連 孝昭			布野 修司	
布野 修司			増田 佳昭	
	松下 泰雄		廣川 能嗣	
濱崎 一志	灘本 知憲		田中 俊明	
藤田きみゑ		森 敏		
寄本 明			—	
		—		
		—		
長谷川 博			井手 慎司	
	山根 浩二			稲葉 博美
竹下 秀子		棚瀬 慈郎		面矢 慎介
山田 明		飯降 聖子		甘佐 京子
地藏堂 貞二			—	
	菅谷 文則		村山 典久	篠原 徹
	斎藤 俊信			末松 史彦
藤井 淑子	井下 照代		石橋 美年子	

平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
荒川 葉子			藤 崇之	
奥村 隆志			森野 有香	

在職教員の職氏名

氏 名	ふりがな	所 属	職 名	就任日	在 籍 年 度																			
					7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
秋田 重誠	あきた しげみ	環 境 科 学 部	教 授	H13. 4. 1							●	●	●	●	●	●	●							
秋山 毅	あきやま つよし	工 学 部	准教授	H22. 4. 1																●	●	●	●	●
秋山 道雄	あきやま みちお	環 境 科 学 部	教 授	H15.10. 1									▲	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
			助教授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●												
芦澤 竜一	あしざわ りゅういち	環 境 科 学 部	准教授	H25. 4. 1																			●	●
東 幸代	あずま さちよ	人 間 文 化 学 部	准教授	H20. 4. 1														●	●	●	●	●	●	●
			講 師	H17. 4. 1											●	●	●							
			助 手	H11. 8. 1					▲	●	●	●	●	●										
安土 優	あづち まさる	人 間 文 化 学 部	教 授	H 8. 4. 1		●	●	●	●	●	●	●	●											
甘佐 京子	あまさ きょうこ	人 間 看 護 学 部	教 授	H23. 5. 1																▲	●	●	●	
			准教授	H22. 4. 1																●	▼			
			講 師	H17. 4. 1											●	●	●	●						
荒井 利明	あらい としあき	人 間 文 化 学 部	教 授	H18. 4. 1												●	●	●	●	●	●	●		
荒川 千登世	あらかわ ちとせ	人 間 看 護 学 部	准教授	H22. 4. 1																●	●	●	●	●
飯村 康夫	いいむら やすお	環 境 科 学 部	助 教	H25.11. 1																		▲	●	
池之上 卓己	いけのうえ たくみ	工 学 部	助 教	H24. 4. 1																		●	●	
石川 慎治	いしかわ しんじ	人 間 文 化 学 部	准教授	H25. 4. 1																			●	●
			助 教	H19. 4. 1													●	●	●	●	●	●		
			助 手	H17. 4. 1											●	●								
石川 義紀	いしかわ よしのり	環 境 科 学 部	教 授	H17. 6. 1											▲	●	●							
			助教授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	▼									
石田 潤一郎	いしだ じゅんいちろう	環 境 科 学 部	助教授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	▼													
石田 英實	いしだ ひでみ	人 間 看 護 学 部	教 授	H15. 4. 2									▲	●	●	●	●	●	●					
石田 法雄	いしだ ほうゆう	人 間 文 化 学 部	教 授	H24. 4. 1																		●	●	●
		国際教育センター	教 授	H14. 4. 1								●	●	●	●	●	●	●	●	●				
			助教授	H 8. 4. 1		●	●	●	●	●	●													
石野 耕也	いしの こうや	環 境 科 学 部	教 授	H20. 4. 1														●						
泉 泰弘	いずみ やすひろ	環 境 科 学 部	助教授	H18. 4. 1												●	●	●	●	●	●	●	●	●
			助 手	H10. 4. 1				●	●	●	●	●	●	●										
和泉 遊以	いずみ ゆうい	工 学 部	助 教	H23. 4. 1																	●	●	●	●
泉津 弘佑	いずみつ こうすけ	環 境 科 学 部	助 教	H25. 4. 1																		●	●	
磯田 尚子	いそだ なおこ	環 境 科 学 部	助教授	H18.10. 1												▲								
伊田 翔平	いだ しょうへい	工 学 部	助 教	H23. 4. 1																	●	●	●	●
伊丹 君和	いたみ きみわ	人 間 看 護 学 部	教 授	H23. 1. 1																▲	●	●	●	●
			講 師	H17. 4. 1											●	●	●	●	●	▼				
伊丹 清	いたみ きよし	環 境 科 学 部	講 師	H 8. 4. 1		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
市川 秀之	いちかわ ひでゆき	人 間 文 化 学 部	教 授	H23. 4. 1																	●	●	●	●
			助教授	H18. 4. 1												●	●	●	●	●				
一宮 正義	いちみや まさよし	工 学 部	准教授	H26. 4. 1																				●
井手 慎司	いで しんじ	環 境 科 学 部	教 授	H19. 4. 1													●	●	●	●	●	●	●	●
			助教授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●								
伊藤 あゆみ	いとう あゆみ	人 間 看 護 学 部	助 手	H24. 4. 1																		●	●	●
糸島 陽子	いとじま ようこ	人 間 看 護 学 部	教 授	H26. 4. 1																				●
			准教授	H22. 4. 1																●	●	●	●	
稲葉 博美	いなば ひろみ	工 学 部	教 授	H20. 4. 1														●	●	●	●	●	●	●
犬井 章夫	いぬい ふみお	交 流 セ ン タ ー	教 授	H 8. 4. 1		●																		
乾 義尚	いぬい よしたか	工 学 部	教 授	H20. 4. 1														●	●	●	●	●	●	●
井上 吉教	いのうえ よしのり	工 学 部	助教授	H 8. 4. 1		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

氏 名	ふりがな	所 属	職 名	就任日	在 籍 年 度																									
					7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26						
飯降 聖子	いぶり せいこ	人 間 看 護 学 部	教 授	H22. 4. 1																	●	●	●	●	●					
今村 香	いまむら かおり	人 間 看 護 学 部	助 手	H16. 4. 1											●	●	●													
入江 俊一	いりえ としかず	環 境 科 学 部	准教授	H22. 1. 1																	▲	●	●	●	●	●				
			助 教	H19. 4. 1												●	●	▼												
			助 手	H13. 4. 1							●	●	●	●	●	●														
岩谷 澄香	いわたに すみか	人 間 看 護 学 部	教 授	H15. 4. 1										●	●	●	●	●	●	●	●	●								
岩間 憲治	いわま けんじ	環 境 科 学 部	准教授	H19.11. 1															▲	●	●	●	●	●	●	●				
			助 教	H19. 4. 1																										
			助 手	H 8. 4. 1		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●														
印南 比呂志	いんなみ ひろし	人 間 文 化 学 部	教 授	H18. 4. 1														●	●	●	●	●	●	●	●	●				
			助教授	H14. 4. 1									●	●	●	●														
植嶋 宏元	うえじま ひろゆき	交 流 セ ン タ ー	教 授	H 8. 4. 1		●	●																							
上田 邦夫	うえだ くにお	環 境 科 学 部	助教授	H 8. 4. 1		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
上田 洋平	うえだ ようへい	地域共生センター	助 教	H26.10. 1																					▲					
		全学共通教育推進機構	助 教	H25. 4. 1																				●	▼					
上野 有里	うえの あり	人 間 文 化 学 部	准教授	H21. 4. 1																	●	●	●	●	●	●				
			助 教	H20. 4. 1															●											
上野 健一	うえの けんいち	環 境 科 学 部	講 師	H11. 4. 1					●	●	●	●	●	▼																
			助 手	H 7. 4. 1	●	●	●	●																						
上町 達也	うえまち たつや	環 境 科 学 部	准教授	H25. 4. 1																				●	●					
			助 教	H19. 4. 1													●	●	●	●	●	●								
			助 手	H 8. 4. 1		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●														
植村 小夜子	うえむら さよこ	人 間 看 護 学 部	准教授	H22. 4. 1																	●	●	●	●	●					
上村 盛人	うえむら もりと	国際教育センター	教 授	H12. 4. 1						●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●								
ウォルター・クリンガー	うおるたーくりんがー	全学共通教育推進機構	准教授	H24. 4. 1																			●	●	●					
		国際教育センター	助教授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●									
鶴飼 修	うかい おさむ	地域共生センター	准教授	H26.10. 1																					▲					
		全学共通教育推進機構	准教授	H23. 4. 1																		●	●	●	▼					
		環 境 科 学 部	助教授	H18.11. 1														▲	●	●	●	●								
内井 昭蔵	うちい しょうぞう	環 境 科 学 部	教 授	H 8. 4. 2		▲	●	●	●	●	●	▼																		
梅原 賢一郎	うめはら けんいちろう	人 間 文 化 学 部	教 授	H17. 4. 1													●	●	●											
			助教授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●	●																	
浦部 貴美子	うらべ きみこ	人 間 文 化 学 部	准教授	H22. 4. 1																	●	●	●	●	●					
			助 教	H19. 4. 1													●	●	●											
			助 手	H 8. 4. 1		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●													
浦部 美佐子	うらべ みさこ	環 境 科 学 部	教 授	H24. 4. 1																			●	●	●					
			助教授	H17. 4. 1												●	●	●	●	●	●	●								
江藤 美和子	えとう みわこ	人 間 看 護 学 部	助 手	H18. 4. 1														●	●											
遠藤 弘史	えんどう ひろし	人 間 文 化 学 部	助 教	H25. 4. 1																				●	●					
應地 利明	おうじ としあき	人 間 文 化 学 部	教 授	H12. 4. 1						●	●	●	●	●																
大浦 靖典	おおうら やすのり	工 学 部	准教授	H25. 4. 1																				●	●					
			助 教	H20. 4. 1															●	●	●	●	●							
大田 啓一	おおた けいいち		学 長	H24. 4. 1																			●	●	●					
			副学長	H21. 4. 1															●	●	●									
		環 境 科 学 部	教 授	H14.10. 1										▲	●	●	●	●	●											
大谷 泰照	おおたに やすてる	国際教育センター	教 授	H 8. 4. 2		▲	●	●	●	●	●	●																		
大辻 房枝	おおつじ ふさえ	交 流 セ ン タ ー	教 授	H 8. 4. 1		●	●																							

氏 名	ふりがな	所 属	職 名	就任日	在 籍 年 度																			
					7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
大橋 順子	おおはし じゅんこ	人 間 看 護 学 部	助 教	H24. 4. 1																		●		
			助 手	H23. 4. 1																	●			
大橋 松行	おおはし まつゆき	人 間 文 化 学 部	教 授	H20. 4. 1														●	●	●	●	●	●	●
			助教授	H15. 4. 1									●	●	●	●	●							
			講 師	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●												
大畑 哲夫	おおはた てつお	環 境 科 学 部	助教授	H 7. 4. 1	●	●	▼																	
大脇 万起子	おおわき まきこ	人 間 看 護 学 部	助教授	H17. 4. 1											●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
岡田 哲史	おかだ さとし	環 境 科 学 部	助教授	H15. 4. 1									●	●	●	▼								
岡野 寛治	おかの かんじ	環 境 科 学 部	教 授	H22. 4. 1																●	●	●	●	●
			助教授	H 8. 4. 1		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●					
岡本 進	おかもと すずむ	国際教育センター	助教授	H 8. 4. 1		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●						
岡本 秀己	おかもと ひでみ	人 間 文 化 学 部	准教授	H21. 4. 1															●	●	●	●	●	●
			講 師	H 8. 4. 1		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●						
岡本 里香	おかもと りか	人 間 看 護 学 部	助 教	H19. 4. 1													●	●	●					
			助 手	H17. 4. 1											●	●								
岡谷 卓司	おかや たくじ	工 学 部	教 授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●	●											
小川 圭二	おがわ けいじ	工 学 部	助 教	H19. 4. 1														●	●	●	●	●	●	●
			助 手	H17. 4. 1											●	●								
荻野 和彦	おぎの かずひこ	環 境 科 学 部	教 授	H10. 4. 1				●	●	●	●	●	●	●										
沖野 教郎	おきの のりを	工 学 部	教 授	H 9. 4. 2			▲	●	●	●	●	●	●											
沖野 良枝	おきの よしえ	人 間 看 護 学 部	教 授	H21. 4. 1															●	●				
			助教授	H17. 4. 1											●	●	●	●						
奥 健夫	おく たけお	工 学 部	教 授	H19. 4. 1													●	●	●	●	●	●	●	●
奥津 文子	おくつ あやこ	人 間 看 護 学 部	教 授	H21. 4. 1															●	●	●	●	●	●
奥貫 隆	おくぬき たかし	環 境 科 学 部	教 授	H 8. 9. 1		▲	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●					
奥野 長晴	おくの ながはる	環 境 科 学 部	教 授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●										
奥村 清彦	おくむら きよひこ	国際教育センター	助教授	H 8. 4. 1		●	●	●	●															
奥村 進	おくむら すずむ	工 学 部	教 授	H16. 8. 1										▲	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
			助教授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	▼										
奥村 万寿美	おくむら ますみ	人 間 文 化 学 部	准教授	H24. 4. 1																	●	●	●	●
小椋 順子	おぐら じゅんこ	交 流 セ ン タ ー	教 授	H 8. 4. 1		●																		
小栗 裕子	おぐり ゆうこ	人 間 文 化 学 部	教 授	H26. 4. 1																				●
			准教授	H24. 4. 1																		●	●	
		国際教育センター	助教授	H14. 4. 1								●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
			講 師	H 8. 4. 1		●	●	●	●	●	●													
小郷原 一智	おごはら かずのり	工 学 部	助 教	H25. 4. 1																		●	●	●
尾坂 兼一	おさか けんいち	環 境 科 学 部	助 教	H22. 8. 1																▲	●	●	●	●
小沢 晴司	おざわ せいじ	環境共生システム研究センター	特定教授	H21. 4. 1															●	●	●			
小谷 廣通	おだに ひろみち	環 境 科 学 部	教 授	H25. 4. 1																		●	●	●
			助教授	H 8. 4. 1		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
小貫 雅男	おぬき まさお	人 間 文 化 学 部	教 授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●										
小野 奈々	おの なな	環 境 科 学 部	助 教	H22. 4. 1																●	●	●	●	●
面矢 慎介	おもや しんすけ	人 間 文 化 学 部	教 授	H16. 4. 1										●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
			助教授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●	●											
香川 雄一	かがわ ゆういち	環 境 科 学 部	准教授	H22. 4. 1																●	●	●	●	●
			講 師	H18. 4. 1												●	●	●	●					
籠谷 泰行	かごたに やすゆき	環 境 科 学 部	助 教	H19. 4. 1														●	●	●	●	●	●	●
			助 手	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●								

氏 名	ふりがな	所 属	職 名	就任日	在 籍 年 度																			
					7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
金岡 鍾局	かなおか しょうきよく	工 学 部	講 師	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	▼												
金森 京子	かなもり きょうこ	人 間 看 護 学 部	助 教	H19. 4. 1													●	●	●	●	●			
			助 手	H17. 4. 1											●	●								
金谷 健	かなや けん	環 境 科 学 部	教 授	H21. 7. 1														▼	●	●	●	●	●	●
			助教授	H16. 4. 1										●	●	●	●	●	▲					
			講 師	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●	●											
金木 亮一	かねき りょういち	環 境 科 学 部	教 授	H17. 4. 1											●	●	●	●	●	●	●	●	●	
			助教授	H 8. 4. 1		●	●	●	●	●	●	●	●	●										
上河原 献二	かみかわら けんじ	環 境 科 学 部	教 授	H25. 4. 1																		●	●	
亀井 若菜	かめい わかな	人 間 文 化 学 部	准教授	H21. 4. 1															●	●	●	●	●	●
亀田 彰喜	かめだ あきよし	工 学 部	准教授	H20. 4. 1														●	●	●	●	●		
		国際教育センター	助教授	H13. 4. 1							●	●	●	●	●	●	●							
			講 師	H 8. 4. 1		●	●	●	●	●														
河 かおる	かわ かおる	人 間 文 化 学 部	講 師	H14. 4. 1								●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
河合 英直	かわい てるなお	工 学 部	助 手	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●													
川井 操	かわい みさお	環 境 科 学 部	助 教	H26.10. 1																			▲	
川口 恭子	かわぐち きょうこ	人 間 看 護 学 部	助 手	H26. 4. 1																			●	
河崎 澄	かわさき きよし	工 学 部	准教授	H20. 4. 1														●	●	●	●	●	●	●
			講 師	H15. 4. 1								●	●	●	●	●	●							
川地 武	かわち たけし	環 境 科 学 部	教 授	H13. 4. 1							●	●	●	●	●	●	●	●						
川端 季雄	かわばた すえお	工 学 部	教 授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●														
川端 智子	かわばた ともこ	人 間 看 護 学 部	助 教	H25. 4. 1																		●	●	
			助 手	H22. 4. 1															●	●	●			
川端 成彬	かわばた なりよし	工 学 部	教 授	H11. 4. 2				▲	●	●	●	●	●	●										
川端 愛野	かわばた よしの	人 間 看 護 学 部	助 教	H26. 4. 1																			●	
			助 手	H22. 4. 1															●	●	●	●		
姜 徳相	かん とくさん	人 間 文 化 学 部	教 授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●													
菊地 憲次	きくち けんじ	工 学 部	教 授	H21. 7. 1														▼	●	●	●			
			助教授	H 8. 4. 1		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	▲					
菊池 潮美	きくち しおみ		副学長	H21. 4. 1														●	●	●	●	●	●	●
		工 学 部	教 授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●						
岸根 桂路	きしね けいじ	工 学 部	准教授	H20. 4. 1														●	●	●	●	●	●	●
北川 かほる	きたかわ かほる	人 間 看 護 学 部	教 授	H19. 4. 1													●	●	●					
北村 隆子	きたむら たかこ	人 間 看 護 学 部	教 授	H19. 4. 1													●	●	●	●	●			
			助教授	H17. 4. 1											●	●								
北村 千寿	きたむら ちとし	工 学 部	教 授	H25. 4. 1																		●	●	
来田村 實信	きたむら みつのぶ	工 学 部	助教授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	▼						
鬼頭 泰子	きとう やすこ	人 間 看 護 学 部	助 教	H22. 4. 1															●	●	●			
			助 手	H18. 4. 1												●	●	●	●					
木村 真之	きむら まさゆき	工 学 部	助 教	H21. 4. 1															●	●	●	●	●	
			准教授	H26. 4. 1																			●	
木村 裕	きむら ゆたか	人 間 文 化 学 部	助 教	H21. 4. 1															●	●	●	●	●	
久馬 一剛	きゅうま かずたけ	環 境 科 学 部	教 授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●														
京樂 真帆子	きょうらく まほこ	人 間 文 化 学 部	教 授	H21. 4. 1															●	●	●	●	●	●
			助教授	H13. 4. 1							●	●	●	●	●	●	●	●						
國松 孝男	くにまつ たかお	環 境 科 学 部	教 授	H 8. 4. 1		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●						
熊谷 勉	くまがい つとむ	工 学 部	教 授	H18. 4. 1												●	●	●	●	●	●	●		

氏 名	ふりがな	所 属	職 名	就任日	在 籍 年 度																							
					7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26				
倉茂 好匡	くらしげ よしまさ	環 境 科 学 部	教 授	H17. 9. 1												▲	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
			助教授	H10.10. 1				▲	●	●	●	●	●															
栗田 修	くりた おさむ	人 間 文 化 学 部	教 授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●																		
栗田 裕	くりた ゆたか	工 学 部	教 授	H11. 4. 1					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
			助教授	H 7. 4. 1	●	●	●	●																				
栗本 遼	くりもと りょう	工 学 部	助 教	H25. 4. 1																					●	●		
栗山 稔	くりやま みのる	国際教育センター	教 授	H 7. 4. 2	▲	●	●	●	●	●	●																	
久留島 美紀子	くるしま みきこ	人 間 看 護 学 部	助 教	H19. 4. 1														●	●	▼								
			助 手	H17. 4. 1											●	●												
黒田 末壽	くろだ すえひさ	人 間 文 化 学 部	教 授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
桑名 亜希子	くわな あきこ	人 間 看 護 学 部	助 教	H23. 4. 1																				●				
			助 手	H20. 4. 1															●	●	●							
呉 凌非	ご りょうひ	人 間 文 化 学 部	准教授	H24. 4. 1																				●	●	●		
		国際教育センター	助教授	H16. 4. 1											●	●	●	●	●	●	●	●						
			講 師	H 8. 4. 1		●	●	●	●	●	●	●	●	●														
小池 恒男	こいけ つねお	環 境 科 学 部	教 授	H 8. 4. 1		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●											
古株 ひろみ	こかぶ ひろみ	人 間 看 護 学 部	准教授	H22. 4. 1																	●	●	●	●	●	●		
			講 師	H17. 4. 1												●	●	●	●	●								
小熊 猛	こぐま たけし	人 間 文 化 学 部	准教授	H26. 4. 1																					●			
小沢 加奈	こざわ かな	人 間 看 護 学 部	助 手	H25. 8. 1																				▲	●			
小澤 恵子	こざわ けいこ	人 間 文 化 学 部	准教授	H26. 5. 1																					▲			
小島 彬	こじま あきら	工 学 部	助教授	H 8. 4. 1		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●									
小島 亜未	こじま あみ	人 間 看 護 学 部	助 手	H25. 4. 1																				●	●			
小島 照子	こじま てるこ	人 間 看 護 学 部	助教授	H15. 4. 1										●	●													
後藤 直成	ごとう なおしげ	環 境 科 学 部	准教授	H21.11. 1																▲	●	●	●	●	●	●		
			助 教	H19. 4. 1												●	●	▼										
			助 手	H13. 6. 1								▲	●	●	●	●	●											
小林 清一	こばやし きよかず	人 間 文 化 学 部	教 授	H 8. 4. 1		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●										
小林 圭介	こばやし けいすけ	環 境 科 学 部	教 授	H 8. 4. 1		●																						
小林 孝子	こばやし たかこ	人 間 看 護 学 部	准教授	H25. 4. 1																				●	●			
小林 正実	こばやし まさみ	環 境 科 学 部	助 教	H22. 4. 1																	●							
			助 手	H 9. 4. 1			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●									
近 雅博	こん まさひろ	環 境 科 学 部	教 授	H17. 4. 1												●	●	●	●	●								
			助教授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
近藤 淳哉	こんどう じゅんや	工 学 部	講 師	H14. 8. 1									▲	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	▼			
近藤 千尋	こんどう ちひろ	工 学 部	助 教	H22. 4. 1																	●	●	●	●				
近藤 隆二郎	こんどう りゅうじろう	環 境 科 学 部	教 授	H25. 4. 1																				●	●			
			助教授	H11. 4. 1					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
酒井 道	さかい おさむ	工 学 部	教 授	H26. 8. 1																					▲			
酒田 宴里	さかた えり	人 間 看 護 学 部	助 手	H25. 4. 1																				●	●			
坂本 眞一	さかもと しんいち	工 学 部	准教授	H20. 4. 1															●	●	●	●	●	●	●			
坂本 充	さかもと みつる	環 境 科 学 部	教 授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●																		
崎山 理	さきやま おさむ	人 間 文 化 学 部	教 授	H13. 4. 2								▲	●	●	●	●												
作田 健	さくた けん	工 学 部	教 授	H20. 4. 1															●	●	●	●	●	●	●			
迫田 正美	さこだ まさみ	環 境 科 学 部	講 師	H 8. 4. 1		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
佐々木 一泰	ささき くにひろ	人 間 文 化 学 部	講 師	H18. 4. 1													●	●	●	●	●	●	●	●	●			
佐々木 隆造	ささき りゅうぞう	人 間 文 化 学 部	教 授	H13. 4. 2								▲	●	●	●	●												
定森 秀夫	さだもり ひでお	人 間 文 化 学 部	教 授	H20. 4. 1															●	●	●	●	●	●	●			

氏 名	ふりがな	所 属	職 名	就任日	在 籍 年 度																			
					7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
里深 信行	さとふか のぶゆき		副学長	H16. 5. 1										▲	●	●	●	●						
佐野 光枝	さの みつえ	人間文化学部	助 教	H21. 4. 1														●	●	●	●	●	●	●
澤田 誠二	さわだ せいじ	環境科学部	教 授	H13. 4. 1						●	●													
沢田 裕一	さわだ ひろいち	環境科学部	教 授	H21. 4. 1														●	●	●	●	●		
			助教授	H 8. 4. 1		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●						
志賀 市子	しが いちこ	人間文化学部	助 手	H 9. 4. 1			●	●																
重永 昌二	しげなが しょうじ	環境科学部	教 授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●															
地藏堂 貞二	じそうどう ていじ	人間文化学部	教 授	H24. 4. 1																		●	●	●
		国際教育センター	教 授	H16. 4. 1										●	●	●	●	●	●	●	●			
篠原 岳司	しのはら たけし	人間文化学部	准教授	H23. 4. 1																●	●	●	●	●
柴田 いづみ	しばた いづみ	環境科学部	教 授	H 8. 4. 1		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
柴田 克己	しばた かつみ	人間文化学部	教 授	H10. 4. 1				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
柴田 裕希	しばた ゆうき	環境科学部	助 教	H22. 4. 1															●	●	●			
嶋澤 恭子	しまざわ きょうこ	人間看護学部	助 教	H19. 4. 1													●							
			助 手	H16. 4. 1										●	●	●								
島村 一平	しまむら いっぺい	人間文化学部	准教授	H25.10. 1																		▲	●	
			講 師	H17.10. 1											▲	●	●	●	●	●	●	●	▼	
嶋本 讓	しまもと ゆずる	工 学 部	教 授	H 7. 4. 2	▲	●	●	●	●	●	●													
清水 顕史	しみず あきふみ	環境科学部	准教授	H25. 4. 1																		●	●	
			助 教	H19. 4. 1													●	●	●	●	●	●		
			助 手	H18. 4. 1												●								
清水 房枝	しみず ふさえ	人間看護学部	教 授	H23. 8. 1																▲	●	●	●	●
清水 慶昭	しみず よしあき	工 学 部	助教授	H 8. 4. 1		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●						
ジョン・リピー	じょん・りぴー	人間文化学部	教 授	H25. 4. 1																		●	●	
白岩 立彦	しらいわ たつひこ	環境科学部	助 手	H 8. 4. 1		●	▼																	
末石 富太郎	すえいし とみたろう	環境科学部	教 授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●														
菅谷 文則	すがや ふみのり	人間文化学部	教 授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●							
菅原 透	すがわら とおる	工 学 部	助 教	H19. 9. 1													▲	●	●	●	▼			
杉浦 省三	すぎうら しょうぞう	環境科学部	教 授	H26. 4. 1																			●	
			助教授	H17.12. 1										▲	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
杉浦 由香里	すぎうら ゆかり	人間文化学部	助 教	H26. 4. 1																			●	
杉本 悦郎	すぎもと えつろう	人間文化学部	教 授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●														
杉元 葉子	すぎもと ようこ	環境科学部	講 師	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●													
鈴木 厚志	すずき あつし	工 学 部	助 教	H19. 4. 1													●	●	●	●	●	●	●	●
			助 手	H 8. 4. 1		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●								
鈴木 一実	すずき かずみ	環境科学部	教 授	H18. 4. 1												●	●	●	●	●	●	●	●	●
鈴木 伸子	すずき のぶこ	人間文化学部	助教授	H 8. 4. 1		●	●	●	●	●	●	●	●											
鈴木 雄一	すずき ゆういち	環境科学部	助 手	H 8. 4. 1		●	●	●	●	▼														
須戸 幹	すど みき	環境科学部	教 授	H21.10. 1															▲	●	●	●	●	●
			准教授	H21. 4. 1															▼					
			講 師	H10.10. 1				▲	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●						
			助 手	H 8. 4. 1		●	●	▼																
炭原 加代	すみはら かよ	人間看護学部	教 授	H19. 4. 1													●	●	●	●	●	●	●	●
曾我 直弘	そが なおひろ		学 長	H17. 4. 1											●	●	●	●	●	●	●			
		工 学 部	教 授	H10. 4. 2				▲	●	●														
大門 裕子	だいもん ひろこ	人間看護学部	助 教	H24. 4. 1																		●	●	●
			助 手	H21. 4. 1														●	●	●				
高倉 耕一	たかくら こういち	環境科学部	准教授	H26. 4. 1																			●	

氏 名	ふりがな	所 属	職 名	就任日	在 籍 年 度																							
					7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26				
高田 豊文	たかだ とよふみ	環 境 科 学 部	教 授	H26.10. 1																							▲	
			准教授	H19. 4. 1														●	●	●	●	●	●	●	●	▼		
高野 泰齊	たかの やすなり	工 学 部	教 授	H13. 4. 1							●	●	●	●	●	▼												
高橋 里亥	たかはし さとい	人 間 看 護 学 部	教 授	H17. 4. 1												●	●											
高橋 卓也	たかはし たくや	環 境 科 学 部	准教授	H19.10. 1														▲	●	●	●	●	●	●	●	●		
			講 師	H13. 4. 1							●	●	●	●	●	●	▼											
高橋 信行	たかはし のぶゆき	国際教育センター	助教授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●																	
高橋 美久二	たかはし よしくに	人 間 文 化 学 部	教 授	H12. 4. 1							●	●	●	●	●	●												
			助教授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●																			
高松 徹	たかまつ とおる	工 学 部	教 授	H19.10. 1														▲	●	●	●	●	●	●	●	●		
			助教授	H11. 4. 1					●	●	●	●	●	●	●	●												
高谷 好一	たかや こういち	人 間 文 化 学 部	教 授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
高柳 英明	たかやなぎ ひであき	環 境 科 学 部	助教授	H18.10. 1													▲	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
高山 博史	たかやま ひろし	人 間 文 化 学 部	教 授	H16. 4. 1											●	●	●	●	●	●	●	●						
宝田 隼	たからだ じゅん	工 学 部	助 教	H24. 4. 1																				●				
滝澤 寛子	たきざわ ひろこ	人 間 看 護 学 部	講 師	H15. 4. 1									●	●	●	●	●	●										
武 隆教	たけ たかのり	工 学 部	助教授	H 8. 4. 1		●	●	●	●	●																		
竹内 日出雄	たけうち ひでお	工 学 部	准教授	H20. 4. 1															●	●	●	●	●					
竹下 秀子	たけした ひでこ	人 間 文 化 学 部	教 授	H18. 4. 1														●	●	●	●	●	●	●	●	●		
			助教授	H12. 4. 1						●	●	●	●	●	●													
			講 師	H 8. 4. 1		●	●	●	●																			
竹下 宏樹	たけした ひろき	工 学 部	准教授	H26. 4. 1																					●			
武田 俊輔	たけだ しゅんすけ	人 間 文 化 学 部	講 師	H15.10. 1										▲	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
竹原 宗範	たけはら むねのり	工 学 部	助 教	H19. 4. 1														●	●	●	●	●	●	●	●	●		
			助 手	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●												
竹村 節子	たけむら せつこ	人 間 看 護 学 部	教 授	H15. 4. 1									●	●	●	●	●	●	●									
武邑 尚彦	たけむら たかひこ	人 間 文 化 学 部	教 授	H14. 4. 1									●	●	●	●	●	●	●	●	●							
			助教授	H 8. 4. 1		●	●	●	●	●	●																	
但見 明俊	たじみ あきとし	環 境 科 学 部	教 授	H 9. 4. 1			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●												
田中 皓	たなか あきら	工 学 部	教 授	H13. 4. 1							●	●	●	●	●	●	●	▼										
			助教授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●																		
田中 勝之	たなか かつゆき	工 学 部	教 授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●								
田中 他喜男	たなか たきお	工 学 部	助教授	H 8. 4. 1		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
田中 俊明	たなか としあき	人 間 文 化 学 部	教 授	H16. 4. 1											●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
			助教授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
田中 敬子	たなか よしこ	人 間 文 化 学 部	教 授	H17. 4. 1												●	●	●	●	●								
棚瀬 慈郎	たなせ じろう	人 間 文 化 学 部	教 授	H18. 4. 1													●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
			助教授	H15. 4. 1									●	●	●													
			講 師	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●																
田辺 祥子	たなべ しょうこ	環 境 科 学 部	准教授	H26.10. 1																						▲		
			助 教	H24. 9. 1																				▲	●	▼		
田邊 裕貴	たなべ ひろたか	工 学 部	准教授	H20. 4. 1															●	●	●	●	●	●	●	●		
			助 教	H19. 4. 1															●									
			助 手	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●											
谷 泰	たに ゆたか	人 間 文 化 学 部	教 授	H 9. 4. 2			▲	●																				
谷口 義治	たにくち よしはる	工 学 部	助教授	H 8. 4. 1		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

氏 名	ふりがな	所 属	職 名	就任日	在 籍 年 度																									
					7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26						
谷本 智史	たにもと さとし	工 学 部	准教授	H22. 7. 1																					▲	●	●	●	●	
			講 師	H14.11. 1											▲	●	●	●	●	●	●	●	▼							
玉川 あゆみ	たまがわ あゆみ	人間看護学部	助 手	H25. 8. 1																								▲	●	
玉水 里美	たまみず さとみ	人間看護学部	助 手	H19. 4. 1																●	●									
張 晴原	ちょう せいげん	環 境 科 学 部	教 授	H25. 4. 1																								●	●	
鄭 大聲	ちよん でそん	人間文化学部	教 授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																
塚本 礼仁	つかもと れいじ	人間文化学部	准教授	H23. 4. 1																						●	●	●	●	
			講 師	H17. 4. 1														●	●	●	●	●	●							
土平 俊子	つちひら としこ	人間看護学部	教 授	H15. 4. 1												●	●	●												
土屋 敦夫	つちや あつお	人間文化学部	教 授	H10.10. 1				▲	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●							
土屋 正春	つちや まさはる		副学長	H18. 4. 1															●	●	●									
		環 境 科 学 部	教 授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●													
筒井 裕子	つつい さちこ	人間看護学部	教 授	H15. 4. 1												●	●	●	●											
寺島 勉子	てらじま みちこ	国際教育センター	教 授	H15. 4. 1												●	●	●	●	●	●	●	●							
寺田 美和子	てらだ みわこ	人間看護学部	助 手	H18. 4. 1															●	●										
土井 崇司	どい たかし	人間文化学部	教 授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●												
陶器 浩一	とうき ひろかず	環 境 科 学 部	教 授	H18.10. 1															▲	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
			助教授	H15. 4. 1												●	●	●	▼											
堂満 華子	どうみつ はなこ	環 境 科 学 部	助 教	H20.12. 1																		▲	●	●	●	●	●	●	●	
道明 美保子	どうみょう みほこ	人間文化学部	教 授	H23. 4. 1																					●	●	●			
			助教授	H16. 4. 1														●	●	●	●	●	●	●						
			講 師	H 8. 4. 1		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
トゥルム ナムジム	とうむる なむじむ	人間文化学部	教 授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●													
外狩 章夫	とがり あきお	人間文化学部	教 授	H24. 4. 1																						●	●	●		
		国際教育センター	教 授	H15. 4. 1												●	●	●	●	●	●	●	●	●						
徳満 勝久	とくみつ かつひさ	工 学 部	教 授	H25. 4. 1																							●	●		
			助教授	H18. 4. 1																●	●	●	●	●	●	●				
			講 師	H13. 4. 1									●	●	●	●	●													
轟 慎一	とどろき しんいち	環 境 科 学 部	准教授	H26. 4. 1																								●		
			助 教	H19. 4. 1																●	●	●	●	●	●	●				
			助 手	H 8.11. 1		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●													
富岡 昌雄	とみおか まさお	環 境 科 学 部	教 授	H12.10. 1						●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●					
			助教授	H 8. 4. 1		●	●	●	●																					
富島 義幸	とみしま よしゆき	環 境 科 学 部	教 授	H22. 7. 1																					▲	●	●	●		
			助教授	H14. 4. 1											●	●	●	●	●	●	●	●	▼							
富永 泰弘	とみなが やすひろ	交 流 セ ン タ ー	教 授	H 8. 4. 1		●	●																							
豊田 久美子	とよだ くみこ	人間看護学部	教 授	H15. 4. 1												●	●	●	●	●	●									
内藤 悦郎	ないとう えつろう	工 学 部	教 授	H 8. 4. 1		●	●	●	●	●																				
永井 拓生	ながい たくお	環 境 科 学 部	助 教	H23. 4. 1																					●	●	●	●		
中井 均	なかい ひとし	人間文化学部	教 授	H25. 4. 1																							●	●		
			准教授	H23. 4. 1																					●	●				
長江 美代子	ながえ みよこ	人間看護学部	教 授	H19. 4. 1															●	●										
仲上 恵子	なかがみ けいこ	人間看護学部	助 手	H24. 5. 1																						▲	●	●		
中川 平三郎	なかがわ へいさぶろう	工 学 部	教 授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
中川 美和	なかがわ みわ	人間看護学部	助 手	H24. 4. 1																						●	●	●		
中嶋 隆	なかじま たかし	環 境 科 学 部	教 授	H 8. 4. 1		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
長島 律子	ながしま りつこ	人間文化学部	准教授	H24. 4. 1																						●	▼			
		国際教育センター	助教授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●											

氏 名	ふりがな	所 属	職 名	就任日	在 籍 年 度																			
					7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
中谷 眞三代	なかたに まみよ	人 間 文 化 学 部	助 教 授	H 8. 4. 1	●	●	●	●	●	●														
永淵 修	ながふち おさむ	環 境 科 学 部	教 授	H20. 6. 1														▲	●	●	●	●	●	●
中村 和代	なかむら かずよ	人 間 看 護 学 部	助 手	H26. 4. 1																				●
中村 久郎	なかむら ひさお	交 流 セ ン タ ー	助 教 授	H 8. 4. 1	●	●																		
中村 好孝	なかむら よしたか	人 間 文 化 学 部	助 教	H20. 4. 1														●	●	●	●	●	●	●
中山 英一郎	なかやま えいいちろう	環 境 科 学 部	教 授	H11. 4. 1					●	●	▼													
			助 教 授	H 7. 4. 1	●	●	●	●																
那須 光章	なす こうしょう	人 間 文 化 学 部	教 授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
灘本 知憲	なだもと ともり	人 間 文 化 学 部	教 授	H 8. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
西尾 敏彦	にしお としひこ	環 境 科 学 部	助 教 授	H 8. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●										
西岡 靖貴	にしおか やすたか	工 学 部	助 教	H25. 4. 1																			●	●
西川 幸治	にしかわ こうじ		学 長	H13. 4. 1							●	●	●	●										
		人 間 文 化 学 部	教 授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●														
西川 みゆき	にしかわ みゆき	人 間 看 護 学 部	助 教	H22. 4. 1																●				
			助 手	H19. 4. 1														●	●	●				
錦澤 滋雄	にしきざわ しげお	環 境 科 学 部	講 師	H17. 4. 1											●	●	●	●	▼					
西島 治子	にしじま はるこ	人 間 看 護 学 部	准 教 授	H19. 4. 1														●	●	●				
西田 厚子	にしだ あつこ	人 間 看 護 学 部	准 教 授	H19. 4. 1														●	●	●				
			講 師	H15. 4. 1									●	●	●	●								
西田 隆義	にしだ たかよし	環 境 科 学 部	教 授	H22.10. 1																▲	●	●	●	●
仁連 孝昭	にれん たかあき		副学長	H21. 4. 1															●	●	●	●	●	●
		環 境 科 学 部	教 授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●						
野部 博子	のべ ひろこ	人 間 文 化 学 部	助 教 授	H 8. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
野間 直彦	のま なおひこ	環 境 科 学 部	准 教 授	H24. 4. 1																		●	●	●
			講 師	H10. 4. 1				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
萩原 和	はぎはら かず	地域共生センター	准 教 授	H26. 1. 1																		▲	●	
橋川 潮	はしかわ うしお	交 流 セ ン タ ー	教 授	H 8. 4. 1	●																			
橋本 周子	はしもと ちかこ	人 間 文 化 学 部	助 教	H26. 4. 1																				●
長谷 英明	はせ ひであき	工 学 部	助 手	H 8. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●												
長谷川 直子	はせがわ なおこ	環 境 科 学 部	助 教	H19. 4. 1														●	▼					
			助 手	H18. 4. 1														●						
長谷川 博	はせがわ ひろし	環 境 科 学 部	教 授	H12. 4. 1						●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
			助 教 授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●															
畑中 裕司	はたなか ゆうじ	工 学 部	准 教 授	H20. 4. 1															●	●	●	●	●	●
畑野 相子	はたの あいこ	人 間 看 護 学 部	准 教 授	H19. 4. 1														●	●	●	●	●	▼	
馬場 文	ばば あや	人 間 看 護 学 部	助 教	H25. 4. 1																			●	●
			助 手	H22. 4. 1																●	●	●		
濱口 恵俊	はまぐち えしゅん	人 間 文 化 学 部	教 授	H 9. 4. 1			●	●	●	●	●													
濱崎 一志	はまざき かずし	人 間 文 化 学 部	教 授	H14. 4. 1								●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
			助 教 授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●													
濱田 五郎	はまだ ごろう	環 境 科 学 部	助 教 授	H 8. 4. 1	●	●	●																	
浜端 悦治	はまばた えつじ	環 境 科 学 部	助 教 授	H18. 4. 1														●	●	●	●	●	●	▼
早川 史子	はやかわ ふみこ	人 間 文 化 学 部	教 授	H 8. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●						
林 昭男	はやし あきお	環 境 科 学 部	教 授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●												
林 宰司	はやし ただし	環 境 科 学 部	准 教 授	H22. 1. 1															▲	●	●	●	●	●
			講 師	H20. 4. 1														●	▼					
林 博通	はやし ひろみち	人 間 文 化 学 部	教 授	H16. 4. 1											●	●	●	●	●	●				
			助 教 授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●	●											

氏 名	ふりがな	所 属	職 名	就任日	在 籍 年 度																			
					7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
本田 可奈子	ほんだ かなこ	人 間 看 護 学 部	助 教	H20. 4. 1														●	●	●	●	●		
			助 手	H16. 4. 1										●	●	●	●							
前川 直美	まえがわ なおみ	人 間 看 護 学 部	助 教	H19. 4. 1													●	●	●	●	●			
			助 手	H17. 4. 1										●	●									
牧野 耕次	まきの こうじ	人 間 看 護 学 部	准教授	H25. 4. 1																		●	●	
			助 教	H19. 4. 1													●	●	●	●	●	●		
			助 手	H17. 4. 1										●	●									
正木 紀代子	まさき きよこ	人 間 看 護 学 部	助 手	H18. 4. 1												●								
増田 清敬	ますだ きよたか	環 境 科 学 部	助 教	H20. 4. 1														●	●	●	●	●		
増田 佳昭	ますだ よしあき	環 境 科 学 部	教 授	H19. 4. 1													●	●	●	●	●	●	●	●
			助教授	H 8. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●								
松居 祐一	まつい ゆういち	地域産学連携センター	教 授	H15. 8. 1									▲	●	●	●	●	▼						
松井 陽子	まつい ようこ	人 間 看 護 学 部	助 教	H22. 4. 1																●	●	●	●	
			教 授	H17. 4. 1										●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
			助教授	H13. 4. 1						●	●	●	●											
松岡 純	まつおか じゅん	工 学 部	講 師	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●														
			教 授	H14.10. 1								▲	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
松岡 拓公雄	まつおか たけお	環 境 科 学 部	助教授	H11. 4. 1					●	●	●	▼												
			教 授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
松嶋 秀明	まつしま ひであき	人 間 文 化 学 部	教 授	H26. 4. 1																			●	
			准教授	H20. 4. 1													●	●	●	●	●	●	●	
			講 師	H15. 4. 1									●	●	●	●	●							
松田 洋介	まつだ ようすけ	人 間 文 化 学 部	講 師	H18. 4. 1												●	●	▲						
松村 雄一	まつむら ゆういち	工 学 部	講 師	H17. 8. 1											▲	●	▼							
			助 手	H10.10. 1			▲	●	●	●	●	●	●	▼										
松本 健一	まつもと けんいち	環 境 科 学 部	助 教	H23. 4. 1																●	●	●	●	
松本 行弘	まつもと ゆきひろ	人 間 看 護 学 部	教 授	H15. 4. 1									●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
丸尾 雅啓	まるお まさひろ	環 境 科 学 部	准教授	H19.11. 1													▲	●	●	●	●	●	●	●
			講 師	H17. 9. 1											▲	●	▼							
			助 手	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	▼										
丸山 真央	まるやま まさお	人 間 文 化 学 部	准教授	H24. 4. 1																		●	●	●
			助 教	H21. 4. 1														●	●	●				
水野 章二	みずの しょうじ	人 間 文 化 学 部	教 授	H18. 4. 1												●	●	●	●	●	●	●	●	●
			助教授	H 8. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●										
水原 渉	みずはら わたる	環 境 科 学 部	教 授	H 8. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
三谷 徹	みたに とおる	環 境 科 学 部	助教授	H 8. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●													
三田村緒佐武	みたむら おさむ	環 境 科 学 部	教 授	H 8. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
皆川 明子	みながわ あきこ	環 境 科 学 部	助 教	H22.12. 1															▲	●	●	●	●	●
南川 久人	みながわ ひさと	工 学 部	教 授	H20. 4. 1													●	●	●	●	●	●	●	●
			助教授	H13. 4. 1						●	●	●	●	●	●	●								
			講 師	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●														
南 和広	みなみ かずひろ	人 間 文 化 学 部	准教授	H24. 4. 1																		●	●	▼
		国際教育センター	准教授	H21. 4. 1														●	●	●				
南 政宏	みなみ まさひろ	人 間 文 化 学 部	助 教	H23. 4. 1																	●	●	●	●
			助 手	H17. 4. 1										●	●	●	●	●	●					
宮尾 学	みやお まなぶ	人 間 文 化 学 部	助 教	H23. 4. 1																	●	●	●	

氏 名	ふりがな	所 属	職 名	就任日	在 籍 年 度																			
					7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
宮城 茂幸	みやぎ しげゆき	工 学 部	准教授	H20. 4. 1														●	●	●	●	●	●	●
		国際教育センター	助教授	H14. 4. 1								●	●	●	●	●	●							
宮村 弘	みやむら ひろし	工 学 部	助教授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
宮本 雅子	みやもと まさこ	人 間 文 化 学 部	教 授	H26. 4. 1																				●
			助教授	H18. 4. 1												●	●	●	●	●	●	●	●	
			講 師	H 8. 4. 1		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●									
明和 政子	みょうわ まさこ	人 間 文 化 学 部	講 師	H15.10. 1									▲	●	●	●	●							
三好 良夫	みよし よしお	工 学 部	教 授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●								
村井 康彦	むらい やすひこ	人 間 文 化 学 部	教 授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●															
村上 一真	むらかみ かずま	環 境 科 学 部	准教授	H25. 4. 1																			●	●
村上 健太郎	むらかみ けんたろう	人 間 文 化 学 部	准教授	H26. 4. 1																				●
村上 修一	むらかみ しゅういち	環 境 科 学 部	教 授	H24.10. 1																		▲	●	●
			助教授	H16. 4. 1										●	●	●	●	●	●	●	●	▼		
村上 康藏	むらかみ やすぞう	交 流 セ ン タ ー	教 授	H 8. 4. 1		●	●																	
村瀬 潤	むらせ じゅん	環 境 科 学 部	助 手	H 8. 4. 1		●	●	●	●	●														
望月 紀子	もちづき のりこ	人 間 看 護 学 部	教 授	H25. 4. 1																			●	●
本岡 夏子	もとおか なつこ	人 間 看 護 学 部	助 手	H25. 4. 1																			●	●
本影 一郎	もとかげ いちろう	交 流 セ ン タ ー	教 授	H 8. 4. 1		●																		
森 敏	もり さとる	人 間 看 護 学 部	教 授	H22. 7. 1															▲	●	●	●	●	●
森 紀之	もり のりゆき	人 間 文 化 学 部	助 手	H22. 4. 1															●	●	●	●	●	●
森川 稔	もりかわ めのる	人 間 文 化 学 部	准教授	H19. 4. 1													●	●	●	●				
森下 あおい	もりした あおい	人 間 文 化 学 部	教 授	H26. 4. 1																				●
			助教授	H16. 4. 1										●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
森下 妙子	もりした たえこ	人 間 看 護 学 部	教 授	H17. 4. 1											●	●								
森脇 克巳	もりわき かつみ	工 学 部	講 師	H 8. 4. 1		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
八木 英二	やぎ ひでじ	人 間 文 化 学 部	教 授	H 8. 4. 1		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●						
安田 孝宏	やすだ たかひろ	工 学 部	准教授	H22.10. 1															▲	●	●	●	●	●
			助 教	H19. 4. 1													●	●	●	▼				
			助 手	H14. 4. 1								●	●	●	●	●								
安田 千寿	やすだ ちづ	人 間 看 護 学 部	助 教	H20. 4. 1														●	●	●	●			
			助 手	H16. 4. 1										●	●	●	●							
安田 寿彦	やすだ としひこ	工 学 部	教 授	H24. 1. 1																▲	●	●	●	●
			助教授	H 8. 4. 1		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	▼				
安田 昌司	やすだ まさし	地域産学連携センター	教 授	H20. 8. 1														▲	●	●	●	●	●	●
安野 正之	やすの まさゆき	環 境 科 学 部	教 授	H 8. 4. 2		▲	●	●	●	●	●	●	●	●										
安原 治	やすはら おさむ	人 間 看 護 学 部	教 授	H22.10. 1															▲	●	●	●	●	●
柳澤 淳一	やなぎざわ じゅんいち	工 学 部	教 授	H20. 4. 1														●	●	●	●	●	●	●
家根 明子	やね あきこ	人 間 看 護 学 部	助 教	H21. 4. 1															●					
矢野 仁康	やの みひろ	人 間 文 化 学 部	教 授	H24. 4. 1																		●	●	●
矢部 勝彦	やべ かつひこ	環 境 科 学 部	教 授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●						
山岡 仁史	やまおか ひとし	工 学 部	教 授	H12. 4. 2						▲	●	●	●	●	●									
山口 曜子	やまぐち ようこ	人 間 看 護 学 部	助 手	H16. 4. 1										●										
山下 真裕子	やました まゆこ	人 間 看 護 学 部	助 教	H21.12. 1															▲	●	●	●		
山下 義裕	やました よしひろ	工 学 部	講 師	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
山田 明寛	やまだ あきひろ	工 学 部	助 教	H25. 4. 1																			●	●
山田 明	やまだ あきら	人 間 看 護 学 部	教 授	H17. 4. 1											●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
山田 歩	やまだ あゆみ	人 間 文 化 学 部	助 教	H26. 4. 1																				●

氏 名	ふりがな	所 属	職 名	就任日	在 籍 年 度																									
					7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26						
山田 逸成	やまだ いつなり	工 学 部	准教授	H26. 4. 1																										●
			助 教	H22. 4. 1																●	●	●	●							
山田 博子	やまだ ひろこ	人 間 看 護 学 部	助 教	H25. 4. 1																				●	●					
			助 手	H20. 4. 1														●	●	●	●	●								
山根 浩二	やまね こうじ	工 学 部	教 授	H14. 4. 1								●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
			助教授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●																			
山根 周	やまね しゅう	人 間 文 化 学 部	准教授	H23. 4. 1																										
			講 師	H17. 4. 1											●	●	●	●	●	●										
			助 手	H 8. 4. 1		●	●	●	●	●	●	●	●	●																
山本 薫	やまもと かおる	人 間 文 化 学 部	准教授	H24. 4. 1																			●	●	●	●	●	●	●	●
		国際教育センター	准教授	H22. 4. 1																	●	●								
			講 師	H14. 4. 1								●	●	●	●	●	●	●	●											
山本 直彦	やまもと なおひこ	環 境 科 学 部	講 師	H17. 4. 1											●	●														
横井 和美	よこい かずみ	人 間 看 護 学 部	准教授	H21. 9. 1																▲	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
			講 師	H17. 4. 1											●	●	●	●	▼											
横田 祥子	よこた さちこ	人 間 文 化 学 部	助 教	H25. 4. 1																					●	●				
横田 尚美	よこた なおみ	人 間 文 化 学 部	准教授	H26. 4. 1																										●
吉田 一郎	よしだ いちろう	人 間 文 化 学 部	教 授	H14. 4. 1								●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
			助教授	H 8. 4. 1		●	●	●	●	●	●																			
吉田 智	よしだ さとし	工 学 部	准教授	H19. 4. 1														●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
			助 手	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●														
吉田 十一	よしだ じゅういち	環 境 科 学 部	教 授	H 8. 4. 1		●	●	●	●																					
吉田 龍平	よしだ りょうへい	人 間 文 化 学 部	講 師	H15. 4. 1								●	●	●	●	●	●	●	●	●	●									
吉村 淳一	よしむら じゅんいち	人 間 文 化 学 部	講 師	H24. 4. 1																			●	●	●					
		国際教育センター	講 師	H16. 4. 1										●	●	●	●	●	●	●	●									
依田 恭二	よだ きょうじ	環 境 科 学 部	教 授	H 7. 4. 2	▲	▼																								
米田 照美	よねだ てるみ	人 間 看 護 学 部	助 教	H19. 4. 1														●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
			助 手	H17. 4. 1										●	●															
寄本 明	よしもと あきら	人 間 文 化 学 部	教 授	H24. 4. 1																			●	●						
		国際教育センター	教 授	H16. 4. 1										●	●	●	●	●	●	●	●									
			助教授	H 8. 4. 1		●	●	●	●	●	●	●	●																	
流郷 千幸	りゅうごう ちゆき	人 間 看 護 学 部	助 手	H15. 4. 1									●	●	●															
脇田 晴子	わきた はるこ	人 間 文 化 学 部	教 授	H 7. 4. 1	●	●	●	●	●	●	●	●	●																	
渡邊 香織	わたなべ かおり	人 間 看 護 学 部	教 授	H24. 4. 1																					●	●	●			
渡邊 友美子	わたなべ ゆみこ	人 間 看 護 学 部	助 手	H24. 9. 1																				▲	●	●	●			

凡例：●通年在籍 ▼年度途中の退職または昇格前の職名 ▲年度途中の採用または昇格後の職名
 学校教育法改正（平成19年度施行）により、従前の助教授は准教授となったが、職名表記は、採用（昇格）時の職名とした。

名誉教授

番号	氏 名	ふりがな	元所属学部	授与年月日	生年月日
1	小林 圭介	こばやし けいすけ	環境：環境生態学科	平成 9年 4月 1日	昭和 15年 3月 18日
2	重永 昌二	しげなが しょうじ	環境：生物資源管理学科	平成 12年 4月 1日	昭和 4年 6月 3日
3	吉田 十一	よしだ じゅういち	環境：生物資源管理学科	平成 12年 4月 1日	昭和 10年 2月 11日
4	東村 敏延	ひがしむら としのぶ	工学：材料科学科	平成 12年 4月 1日	昭和 4年 10月 13日
5	村井 康彦	むらい やすひこ	人間文化：地域文化学科	平成 12年 4月 1日	昭和 5年 8月 28日
6	日高 敏隆	ひだか としたか	初代学長	平成 13年 4月 1日	昭和 5年 2月 26日
7	坂本 充	さかもと みつる	環境：環境生態学科	平成 13年 4月 1日	昭和 5年 11月 28日
8	末石 富太郎	すえいし とみたろう	環境：環境計画学科	平成 13年 4月 1日	昭和 6年 2月 11日
9	久馬 一剛	きゅうま かずたけ	環境：生物資源管理学科	平成 13年 4月 1日	昭和 6年 1月 13日
10	川端 季雄	かわばた すえお	工学：材料科学科	平成 13年 4月 1日	昭和 6年 3月 10日
11	内藤 悦郎	ないとう えつろう	工学：機械システム工学科	平成 13年 4月 1日	昭和 13年 5月 1日
12	杉本 悦郎	すぎもと えつろう	人間文化：生活文化学科	平成 13年 4月 1日	昭和 5年 7月 17日
13	栗田 修	くりた おさむ	人間文化：生活文化学科	平成 13年 4月 1日	昭和 5年 10月 4日
14	嶋本 譲	しまもと ゆずる	工学：機械システム工学科	平成 14年 4月 1日	昭和 6年 9月 13日
15	濱口 恵俊	はまぐち えしゅん	人間文化：生活文化学科	平成 14年 4月 1日	昭和 6年 8月 13日
16	姜 徳相	かん とくさん	人間文化：地域文化学科	平成 14年 4月 1日	昭和 7年 2月 15日
17	栗山 稔	くりやま みのる	国際教育センター	平成 14年 4月 1日	昭和 7年 1月 1日
18	林 昭男	はやし あきお	環境：環境計画学科	平成 15年 4月 1日	昭和 7年 6月 17日
19	大谷 泰照	おおたに やすてる	国際教育センター	平成 15年 4月 1日	昭和 8年 3月 13日
20	沖野 教郎	おきの のりを	工学：機械システム工学科	平成 16年 4月 1日	昭和 8年 10月 13日
21	脇田 晴子	わきた はるこ	人間文化：地域文化学科	平成 16年 4月 1日	昭和 9年 3月 9日
22	高谷 好一	たかや よしかず	人間文化：地域文化学科	平成 16年 4月 1日	昭和 9年 3月 18日
23	鄭 大聲	ちよん でそん	人間文化：生活文化学科	平成 16年 4月 1日	昭和 8年 8月 10日
24	安土 優	あづち まさる	人間文化：生活文化学科	平成 16年 4月 1日	昭和 13年 9月 21日
25	深見 茂	ふかみ しげる	国際教育センター	平成 16年 4月 1日	昭和 9年 1月 24日
26	西川 幸治	にしかわ こうじ	第2代学長	平成 17年 4月 1日	昭和 5年 12月 20日
27	荻野 和彦	おぎの かずひこ	環境：環境生態学科	平成 17年 4月 1日	昭和 11年 3月 5日
28	奥野 長晴	おくの ながはる	環境：環境計画学科	平成 17年 4月 1日	昭和 10年 6月 17日
29	中嶋 隆	なかじま たかし	環境：生物資源管理学科	平成 17年 4月 1日	昭和 15年 3月 3日
30	川端 成彬	かわばた なりよし	工学：材料科学科	平成 17年 4月 1日	昭和 10年 7月 13日
31	小貫 雅男	おぬき まさお	人間文化：地域文化学科	平成 17年 4月 1日	昭和 10年 5月 6日

番号	氏 名	ふりがな	元所属学部	授与年月日	生年月日
32	藤原 悌三	ふじわら ていぞう	環境：環境計画学科	平成 18年 4月 1日	昭和 11年 4月 28日
33	但見 明俊	たじみ あきとし	環境：生物資源管理学科	平成 18年 4月 1日	昭和 11年 12月 8日
34	山岡 仁史	やまおか ひとし	工学：材料科学科	平成 18年 4月 1日	昭和 12年 1月 11日
35	高橋 美久二	たかはし よしくに	人間文化：地域文化学科	平成 18年 4月 1日	昭和 19年 1月 31日
36	トゥルム ナムジム	とうむる なむじむ	人間文化：地域文化学科	平成 18年 4月 1日	昭和 11年 8月 15日
37	土井 崇司	どい たかし	人間文化：生活文化学科	平成 18年 4月 1日	昭和 11年 11月 27日
38	佐々木 隆造	ささき りゅうぞう	人間文化：生活文化学科	平成 18年 4月 1日	昭和 13年 2月 25日
39	崎山 理	さきやま おさむ	人間文化：生活文化学科	平成 18年 4月 1日	昭和 12年 4月 6日
40	伏見 碩二	ふしみ ひろじ	環境：環境生態学科	平成 19年 4月 1日	昭和 16年 7月 21日
41	小池 恒男	こいけ つねお	環境：生物資源管理学科	平成 19年 4月 1日	昭和 16年 10月 19日
43	廣原 日出男	ひろはら ひでお	工学：材料科学科	平成 19年 4月 1日	昭和 16年 7月 1日
44	三好 良夫	みよし よしお	工学：機械システム工学科	平成 19年 4月 1日	昭和 14年 11月 19日
45	筒井 裕子	つつい さちこ	人間看護：人間看護学科	平成 19年 4月 1日	昭和 12年 8月 21日
46	大田 啓一	おおた けいいち	環境：環境生態学科	平成 20年 4月 1日	昭和 17年 8月 8日
47	矢部 勝彦	やべ かつひこ	環境：生物資源管理学科	平成 20年 4月 1日	昭和 17年 5月 2日
48	秋田 重誠	あきた しげみ	環境：生物資源管理学科	平成 20年 4月 1日	昭和 17年 9月 14日
49	菅谷 文則	すがや ふみのり	人間文化：地域文化学科	平成 20年 4月 1日	昭和 17年 9月 7日
50	小林 清一	こばやし きよかず	人間文化：生活文化学科	平成 20年 4月 1日	昭和 18年 1月 8日
51	里深 信行	さとふか のぶゆき	副学長	平成 21年 4月 1日	昭和 14年 9月 1日
52	土屋 正春	つちや まさはる	副学長	平成 21年 4月 1日	昭和 18年 10月 17日
53	國松 孝男	くにまつ たかお	環境：環境生態学科	平成 21年 4月 1日	昭和 18年 4月 11日
54	川地 武	かわち たけし	環境：生物資源管理学科	平成 21年 4月 1日	昭和 19年 3月 12日
55	早川 史子	はやかわ ふみこ	人間文化：生活栄養学科	平成 21年 4月 1日	昭和 19年 1月 22日
56	八木 英二	やぎ ひでじ	人間文化：人間関係学科	平成 21年 4月 1日	昭和 22年 2月 12日
57	奥貫 隆	おくぬき たかし	環境：環境建築デザイン学科	平成 22年 4月 1日	昭和 19年 9月 16日
58	田中 勝之	たなか かつゆき	工学：機械システム工学科	平成 22年 4月 1日	昭和 19年 10月 29日
59	田中 敬子	たなか よしこ	人間文化：生活栄養学科	平成 22年 4月 1日	昭和 19年 5月 19日
60	石田 英實	いしだ ひでみ	人間看護：人間看護学科	平成 22年 4月 1日	昭和 14年 10月 24日
61	武邑 尚彦	たけむら たかひこ	人間文化：地域文化学科	平成 23年 4月 1日	昭和 20年 10月 22日
62	林 博通	はやし ひろみち	人間文化：地域文化学科	平成 23年 4月 1日	昭和 21年 2月 1日
63	土屋 敦夫	つちや あつお	人間文化：生活デザイン学科	平成 23年 4月 1日	昭和 21年 3月 22日

※42番：欠番

番号	氏 名	ふりがな	元所属学部	授与年月日	生年月日
64	藤田 きみゑ	ふじた きみゑ	人間看護：人間看護学科	平成 23年 4月 1日	昭和 20年 11月18日
65	寺島 勉子	てらじま みちこ	国際教育センター	平成 23年 4月 1日	昭和 20年 5月 1日
66	曾我 直弘	そが なおひろ	第3代学長	平成 24年 4月 1日	昭和 9年 8月24日
67	三田村 緒佐武	みたむら おさむ	環境：環境生態学科	平成 24年 4月 1日	昭和 21年 11月19日
68	那須 光章	なす こうしょう	人間文化：人間関係学科	平成 24年 4月 1日	昭和 21年 7月18日
69	上村 盛人	うえむら もりと	国際教育センター	平成 24年 4月 1日	昭和 21年 9月 5日
70	柴田 いづみ	しばた いづみ	環境：環境建築デザイン学科	平成 25年 4月 1日	昭和 22年 6月23日
71	水原 渉	みずはら わたる	環境：環境建築デザイン学科	平成 25年 4月 1日	昭和 23年 1月11日
72	長谷川 博	はせがわ ひろし	環境：生物資源管理学科	平成 25年 4月 1日	昭和 22年 8月11日
73	金木 亮一	かねき りょういち	環境：生物資源管理学科	平成 25年 4月 1日	昭和 22年 9月21日
74	熊谷 勉	くまがい つとむ	工学：材料科学科	平成 25年 4月 1日	昭和 23年 1月28日
75	黒田 末壽	くろだ すえひさ	人間文化：地域文化学科	平成 25年 4月 1日	昭和 22年 6月 5日
76	沢田 裕一	さわだ ひろいち	環境：生物資源管理学科	平成 26年 4月 1日	昭和 23年 8月23日
77	中川 平三郎	なかがわ へいさぶろう	工学：機械システム工学科	平成 26年 4月 1日	昭和 23年 5月23日
78	松下 泰雄	まつした やすお	工学：電子システム工学科	平成 26年 4月 1日	昭和 24年 3月 9日
79	灘本 知憲	なだもと ともり	人間文化：生活栄養学科	平成 26年 4月 1日	昭和 23年 7月26日
80	寄本 明	よりもと あきら	人間文化：生活栄養学科	平成 26年 4月 1日	昭和 29年 11月13日
81	吉田 一郎	よしだ いちろう	人間文化：人間関係学科	平成 26年 4月 1日	昭和 24年 1月29日

学生

入学志願者・合格者・入学者数の推移（学部）

学部・学科	平成7年度							入学者
	募集人員	出願者	受験者	合格者	既卒者	女子	県内	
環境科学部	180	6,978	6,383	462	160	173	95	192
環境生態学科	30	1,499	1,373	70	23	31	17	30
環境計画学科	90	3,556	3,253	243	88	68	44	97
環境社会計画専攻	40	935	851	105	—	—	—	41
環境・建築デザイン専攻	50	2,621	2,402	138	—	—	—	56
生物資源管理学科	60	1,923	1,757	149	49	74	34	65
工学部	120	2,863	2,623	363	120	25	76	167
材料科学学科	60	783	703	175	57	21	27	94
機械システム工学科	60	2,080	1,920	188	63	4	49	73
人間文化学部	160	5,898	5,312	426	103	279	110	237
地域文化学科	70	3,415	3,026	173	48	91	50	90
生活文化学科	90	2,483	2,286	253	55	188	60	147
合 計	460	15,739	14,318	1,251	383	477	281	596

学部・学科	平成8年度							入学者
	募集人員	出願者	受験者	合格者	既卒者	女子	県内	
環境科学部	180	1,747	1,417	197	56	85	48	180
環境生態学科	30	190	153	32	13	14	5	30
環境計画学科	90	966	805	101	26	39	25	90
環境社会計画専攻	40	383	316	45	9	14	9	38
環境・建築デザイン専攻	50	583	489	56	17	25	16	52
生物資源管理学科	60	591	459	64	17	32	18	60
工学部	120	961	631	153	35	11	34	120
材料科学学科	60	562	364	69	19	7	15	60
機械システム工学科	60	399	267	84	16	4	19	60
人間文化学部	160	1,085	827	222	45	167	54	164
地域文化学科	70	520	365	96	24	64	24	72
生活文化学科	90	565	462	126	21	103	30	92
合 計	460	3,793	2,875	572	136	263	136	464

学部・学科	平成9年度							入学者
	募集人員	出願者	受験者	合格者	既卒者	女子	県内	
環境科学部	180	1,040	842	209	80	76	46	183
環境生態学科	30	178	139	34	13	11	9	31
環境計画学科	90	624	528	105	37	44	23	92
環境社会計画専攻	40	208	169	52	21	22	8	43
環境・建築デザイン専攻	50	416	359	53	16	22	15	49
生物資源管理学科	60	238	175	70	30	21	14	60
工学部	120	541	375	159	46	16	48	133
材料科学学科	60	230	166	75	22	13	22	63
機械システム工学科	60	311	209	84	24	3	26	70
人間文化学部	160	784	542	219	46	138	58	177
地域文化学科	70	353	234	95	22	44	27	71
生活文化学科	90	431	308	124	24	94	31	106
合 計	460	2,365	1,759	587	172	230	152	493

学部・学科	平成10年度							入学者
	募集人員	出願者	受験者	合格者	既卒者	女子	県内	
環境科学部	180	903	713	206	65	100	52	187
環境生態学科	30	171	129	33	13	19	8	32
環境計画学科	90	445	381	106	27	49	26	95
環境社会計画専攻	40	171	131	49	11	23	13	41
環境・建築デザイン専攻	50	274	250	57	16	26	13	54
生物資源管理学科	60	287	203	67	25	32	18	60
工学部	120	719	399	152	33	13	61	129
材料科学科	60	420	226	77	19	11	28	65
機械システム工学科	60	299	173	75	14	2	33	64
人間文化学部	160	1,045	780	206	32	145	58	178
地域文化学科	70	533	389	90	13	56	25	70
生活文化学科	90	512	391	116	19	89	33	108
合 計	460	2,667	1,892	564	130	258	171	494

学部・学科	平成11年度							入学者
	募集人員	出願者	受験者	合格者	既卒者	女子	県内	
環境科学部	180	864	691	204	61	85	58	183
環境生態学科	30	175	148	33	8	14	7	30
環境計画学科	90	473	396	106	34	45	29	96
環境社会計画専攻	40	150	110	48	16	16	14	40
環境・建築デザイン専攻	50	323	286	58	18	29	15	56
生物資源管理学科	60	216	147	65	19	26	22	57
工学部	120	597	405	156	48	17	33	125
材料科学科	60	283	196	77	24	14	14	61
機械システム工学科	60	314	209	79	24	3	19	64
人間文化学部	160	685	485	200	44	140	57	175
地域文化学科	70	262	166	90	20	50	28	75
生活文化学科	90	423	319	110	24	90	29	100
合 計	460	2,146	1,581	560	153	242	148	483

学部・学科	平成12年度							入学者
	募集人員	出願者	受験者	合格者	既卒者	女子	県内	
環境科学部	180	904	735	201	62	71	56	186
環境生態学科	30	132	110	33	9	8	11	33
環境計画学科	90	501	417	99	35	36	25	90
環境社会計画専攻	40	173	124	43	17	16	10	40
環境・建築デザイン専攻	50	328	293	56	18	20	15	50
生物資源管理学科	60	271	208	69	18	27	20	63
工学部	120	669	434	167	39	22	55	127
材料科学科	60	389	235	85	21	18	26	64
機械システム工学科	60	280	199	82	18	4	29	63
人間文化学部	160	857	662	202	31	152	68	184
地域文化学科	70	440	337	91	12	52	39	85
生活文化学科	90	417	325	111	19	100	29	99
合 計	460	2,430	1,831	570	132	245	179	497

学部・学科	平成13年度							入学者
	募集人員	出願者	受験者	合格者	既卒者	女子	県内	
環境科学部	180	824	678	202	69	83	46	180
環境生態学科	30	148	118	36	12	11	8	30
環境計画学科	90	424	380	96	31	39	22	90
環境社会計画専攻	40	167	137	42	11	13	9	39
環境・建築デザイン専攻	50	257	243	54	20	26	13	51
生物資源管理学科	60	252	180	70	26	33	16	60
工学部	120	638	445	151	39	15	53	126
材料科学科	60	306	215	71	19	12	22	65
機械システム工学科	60	332	230	80	20	3	31	61
人間文化学部	160	866	659	189	26	136	55	165
地域文化学科	70	400	295	88	9	56	31	75
生活文化学科	90	466	364	101	17	80	24	90
合 計	460	2,328	1,782	542	134	234	154	471

学部・学科	平成14年度							入学者
	募集人員	出願者	受験者	合格者	既卒者	女子	県内	
環境科学部	180	1,059	821	213	69	85	49	189
環境生態学科	30	171	139	34	7	13	10	32
環境計画学科	90	464	366	111	41	41	21	93
環境社会計画専攻	40	161	112	50	16	15	11	42
環境・建築デザイン専攻	50	303	254	61	25	26	10	51
生物資源管理学科	60	424	316	68	21	31	18	64
工学部	120	570	389	160	52	18	50	129
材料科学科	60	251	178	76	23	12	23	61
機械システム工学科	60	319	211	84	29	6	27	68
人間文化学部	160	893	675	187	36	154	51	164
地域文化学科	70	381	284	85	14	59	24	73
生活文化学科	90	512	391	102	22	95	27	91
生活デザイン専攻	30	187	139	35	8	32	9	33
食生活専攻	30	222	170	34	7	34	9	30
人間関係専攻	30	103	82	33	7	29	9	28
合 計	460	2,522	1,885	560	157	257	150	482

学部・学科	平成15年度							入学者
	募集人員	出願者	受験者	合格者	既卒者	女子	県内	
環境科学部	180	1,102	852	207	62	80	52	185
環境生態学科	30	163	131	33	9	12	8	30
環境計画学科	90	581	451	99	25	41	25	93
環境社会計画専攻	40	245	162	45	11	15	10	43
環境・建築デザイン専攻	50	336	289	54	14	26	15	50
生物資源管理学科	60	358	270	75	28	27	19	62
工学部	120	593	397	157	58	5	46	128
材料科学科	60	253	172	82	31	5	20	67
機械システム工学科	60	340	225	75	27	0	26	61
人間文化学部	160	1,132	897	200	29	155	54	174
地域文化学科	70	435	310	87	10	57	27	70
生活文化学科	90	697	587	113	19	98	27	104
生活デザイン専攻	30	202	180	41	8	34	6	39
食生活専攻	30	213	175	35	5	34	8	30
人間関係専攻	30	282	232	37	6	30	13	35
人間看護学部	60	1,177	1,053	105	16	100	23	61
人間看護学科	60	1,177	1,053	105	16	100	23	61
合 計	520	4,004	3,199	669	165	340	175	548

学部・学科	平成16年度							入学者
	募集人員	出願者	受験者	合格者	既卒者	女子	県内	
環境科学部	180	945	699	201	59	74	54	186
環境生態学科	30	137	103	33	8	12	10	33
環境計画学科	90	442	339	98	25	38	25	94
環境社会計画専攻	40	173	118	44	9	15	11	44
環境・建築デザイン専攻	50	269	221	54	16	23	14	50
生物資源管理学科	60	366	257	70	26	24	19	59
工学部	120	563	373	157	30	5	52	122
材料科学科	60	279	166	77	14	5	27	62
機械システム工学科	60	284	207	80	16	0	25	60
人間文化学部	160	1,036	783	196	25	149	58	173
地域文化学科	70	404	282	84	8	54	22	72
生活文化学科	90	632	501	112	17	95	36	101
生活デザイン専攻	30	193	166	36	4	29	8	35
食生活専攻	30	226	174	35	3	35	13	32
人間関係専攻	30	213	161	41	10	31	15	34
人間看護学部	60	550	414	66	14	63	21	62
人間看護学科	60	550	414	66	14	63	21	62
合 計	520	3,094	2,269	620	128	291	185	543

学部・学科	平成17年度							入学者
	募集人員	出願者	受験者	合格者	既卒者	女子	県内	
環境科学部	180	657	530	199	71	89	51	180
環境生態学科	30	95	80	33	10	15	6	30
環境計画学科	90	344	286	97	35	46	25	90
環境社会計画専攻	40	134	93	43	17	16	9	40
環境・建築デザイン専攻	50	210	193	54	18	30	16	50
生物資源管理学科	60	218	164	69	26	28	20	60
工学部	120	463	290	159	42	13	62	128
材料科学科	60	230	140	80	23	10	30	67
機械システム工学科	60	233	150	79	19	3	32	61
人間文化学部	160	1,018	779	199	33	150	59	171
地域文化学科	70	391	281	94	14	64	32	75
生活文化学科	90	627	498	105	19	86	27	96
生活デザイン専攻	30	184	151	33	7	26	8	32
食生活専攻	30	258	195	35	6	31	8	31
人間関係専攻	30	185	152	37	6	29	11	33
人間看護学部	60	245	197	63	10	57	37	62
人間看護学科	60	245	197	63	10	57	37	62
合 計	520	2,383	1,796	620	156	309	209	541

学部・学科	平成18年度							入学者
	募集人員	出願者	受験者	合格者	既卒者	女子	県内	
環境科学部	180	681	512	216	45	82	52	182
環境生態学科	30	141	113	33	3	10	11	29
環境計画学科	90	253	205	102	22	33	23	92
環境社会計画専攻	40	109	76	45	8	17	9	42
環境・建築デザイン専攻	50	144	129	57	14	16	14	50
生物資源管理学科	60	287	194	81	20	39	18	61
工学部	120	424	290	156	27	18	59	126
材料科学科	60	191	128	78	18	14	29	61
機械システム工学科	60	233	162	78	9	4	30	65
人間文化学部	160	1,074	798	195	21	153	53	170
地域文化学科	70	496	322	86	9	55	16	70
生活文化学科	90	578	476	109	12	98	37	100
生活デザイン専攻	30	143	118	35	4	32	11	33
食生活専攻	30	266	217	36	4	33	14	35
人間関係専攻	30	169	141	38	4	33	12	32
人間看護学部	60	299	239	63	3	60	37	61
人間看護学科	60	299	239	63	3	60	37	61
合 計	520	2,478	1,839	630	96	313	201	539

学部・学科	平成19年度							入学者
	募集人員	出願者	受験者	合格者	既卒者	女子	県内	
環境科学部	180	748	503	207	52	80	53	179
環境生態学科	30	122	103	32	7	10	8	29
環境計画学科	90	310	220	105	27	42	26	90
環境社会計画専攻	40	179	113	48	10	21	10	40
環境・建築デザイン専攻	50	131	107	57	17	21	16	50
生物資源管理学科	60	316	180	70	18	28	19	60
工学部	120	573	327	148	18	13	64	125
材料科学科	60	201	109	75	9	11	34	60
機械システム工学科	60	372	218	73	9	2	30	65
人間文化学部	160	848	627	197	23	148	52	167
地域文化学科	70	330	227	91	9	59	22	73
生活文化学科	90	518	400	106	14	89	30	94
生活デザイン専攻	30	110	81	34	5	32	10	30
食生活専攻	30	239	191	33	4	28	8	33
人間関係専攻	30	169	128	39	5	29	12	31
人間看護学部	60	335	233	62	5	57	32	60
人間看護学科	60	335	233	62	5	57	32	60
合 計	520	2,504	1,690	614	98	298	201	531

学部・学科	平成20年度							入学者
	募集人員	出願者	受験者	合格者	既卒者	女子	県内	
環境科学部	180	607	442	218	40	92	56	180
環境生態学科	30	122	93	32	0	10	15	30
環境政策・計画学科	40	98	68	49	7	25	12	40
環境建築デザイン学科	50	157	123	58	16	15	10	50
生物資源管理学科	60	230	158	79	17	42	19	60
工学部	150	595	423	188	26	20	72	153
材料科学科	50	192	124	63	9	11	22	50
機械システム工学科	50	209	165	63	12	5	23	53
電子システム工学科	50	194	134	62	5	4	27	50
人間文化学部	160	970	747	189	23	145	63	171
地域文化学科	70	324	237	86	8	55	27	74
生活デザイン学科	30	170	137	35	2	33	11	34
生活栄養学科	30	252	204	33	6	31	11	32
人間関係学科	30	224	169	35	7	26	14	31
人間看護学部	60	332	225	64	5	59	31	60
人間看護学科	60	332	225	64	5	59	31	60
合 計	550	2,504	1,837	659	94	316	222	564

学部・学科	平成21年度							入学者
	募集人員	出願者	受験者	合格者	既卒者	女子	県内	
環境科学部	180	824	613	212	45	97	59	188
環境生態学科	30	165	112	32	4	16	11	30
環境政策・計画学科	40	202	150	49	14	21	9	41
環境建築デザイン学科	50	163	134	58	10	24	19	52
生物資源管理学科	60	294	217	73	17	36	20	65
工学部	150	875	602	193	33	10	68	169
材料科学科	50	392	254	69	11	6	20	61
機械システム工学科	50	264	187	62	14	3	22	55
電子システム工学科	50	219	161	62	8	1	26	53
人間文化学部	160	1,079	739	191	15	140	59	161
地域文化学科	70	563	365	89	4	57	26	70
生活デザイン学科	30	131	98	35	2	30	9	30
生活栄養学科	30	182	131	34	3	29	12	31
人間関係学科	30	203	145	33	6	24	12	30
人間看護学部	60	307	216	62	4	60	37	60
人間看護学科	60	307	216	62	4	60	37	60
合 計	550	3,085	2,170	658	97	307	223	578

学部・学科	平成22年度							入学者
	募集人員	出願者	受験者	合格者	既卒者	女子	県内	
環境科学部	180	918	636	218	38	74	61	183
環境生態学科	30	184	143	36	6	8	9	30
環境政策・計画学科	40	208	137	48	6	20	15	40
環境建築デザイン学科	50	156	122	56	10	16	18	53
生物資源管理学科	60	370	234	78	16	30	19	60
工学部	150	660	480	189	36	13	66	150
材料科学科	50	240	177	66	13	13	19	50
機械システム工学科	50	189	137	60	9	0	22	50
電子システム工学科	50	231	166	63	14	0	25	50
人間文化学部	160	925	683	197	17	150	51	167
地域文化学科	70	339	246	90	8	57	20	72
生活デザイン学科	30	166	127	33	1	32	8	31
生活栄養学科	30	243	185	34	5	32	12	30
人間関係学科	30	177	125	40	3	29	11	34
人間看護学部	60	443	336	64	6	62	35	60
人間看護学科	60	443	336	64	6	62	35	60
合 計	550	2,946	2,135	668	97	299	213	560

学部・学科	平成23年度							入学者
	募集人員	出願者	受験者	合格者	既卒者	女子	県内	
環境科学部	180	921	669	206	35	91	62	187
環境生態学科	30	166	119	31	5	13	9	30
環境政策・計画学科	40	138	102	53	10	19	17	44
環境建築デザイン学科	50	181	148	53	8	25	18	50
生物資源管理学科	60	436	300	69	12	34	18	63
工学部	150	688	479	190	28	11	78	151
材料科学科	50	227	151	60	5	7	27	51
機械システム工学科	50	258	186	65	12	3	23	50
電子システム工学科	50	203	142	65	11	1	28	50
人間文化学部	160	969	701	199	20	151	47	166
地域文化学科	70	289	185	91	6	55	22	70
生活デザイン学科	30	140	118	33	6	31	9	31
生活栄養学科	30	288	221	37	3	35	8	32
人間関係学科	30	252	177	38	5	30	8	33
人間看護学部	60	344	254	64	5	62	33	60
人間看護学科	60	344	254	64	5	62	33	60
合 計	550	2,922	2,103	659	88	315	220	564

学部・学科	平成24年度							入学者
	募集人員	出願者	受験者	合格者	既卒者	女子	県内	
環境科学部	180	736	520	222	47	79	63	181
環境生態学科	30	129	89	36	6	11	11	30
環境政策・計画学科	40	140	96	54	13	23	15	40
環境建築デザイン学科	50	150	122	57	11	19	16	51
生物資源管理学科	60	317	213	75	17	26	21	60
工学部	150	642	443	191	41	18	81	162
材料科学科	50	197	142	73	19	16	19	57
機械システム工学科	50	236	157	58	10	2	30	53
電子システム工学科	50	209	144	60	12	0	32	52
人間文化学部	200	1,297	895	250	21	188	81	209
地域文化学科	60	420	273	73	5	37	21	64
生活デザイン学科	30	130	101	35	3	34	8	30
生活栄養学科	30	204	157	36	4	35	9	31
人間関係学科	30	214	138	37	4	27	15	32
国際コミュニケーション学科	50	329	226	69	5	55	28	52
人間看護学部	60	286	231	65	12	61	29	61
人間看護学科	60	286	231	65	12	61	29	61
合 計	590	2,961	2,089	728	121	346	254	613

学部・学科	平成25年度							
	募集人員	出願者	受験者	合格者	既卒者	女子	県内	入学者
環境科学部	180	895	618	227	51	105	60	182
環境生態学科	30	206	160	39	12	13	12	29
環境政策・計画学科	40	128	80	52	4	27	11	40
環境建築デザイン学科	50	166	134	56	14	25	16	53
生物資源管理学科	60	395	244	80	21	40	21	60
工学部	150	742	489	189	36	25	63	150
材料科学科	50	216	152	61	16	17	15	50
機械システム工学科	50	219	159	67	14	7	27	51
電子システム工学科	50	307	178	61	6	1	21	49
人間文化学部	200	1,118	780	247	14	180	78	203
地域文化学科	60	266	168	75	5	35	17	60
生活デザイン学科	30	155	125	33	1	30	9	33
生活栄養学科	30	194	133	33	2	32	13	30
人間関係学科	30	172	122	39	3	30	17	30
国際コミュニケーション学科	50	331	232	67	3	53	22	50
人間看護学部	70	224	191	80	12	74	44	70
人間看護学科	70	224	191	80	12	74	44	70
合 計	600	2,979	2,078	743	113	384	245	605

学部・学科	平成26年度							
	募集人員	出願者	受験者	合格者	既卒者	女子	県内	入学者
環境科学部	180	828	616	216	50	95	60	185
環境生態学科	30	120	77	35	5	13	13	30
環境政策・計画学科	40	208	150	47	12	22	12	42
環境建築デザイン学科	50	252	197	58	18	28	17	53
生物資源管理学科	60	248	192	76	15	32	18	60
工学部	150	640	455	192	31	22	75	153
材料科学科	50	197	154	57	15	17	22	50
機械システム工学科	50	218	141	68	7	1	22	53
電子システム工学科	50	225	160	67	9	4	31	50
人間文化学部	200	1,090	794	250	17	182	80	205
地域文化学科	60	237	164	77	4	37	25	62
生活デザイン学科	30	146	125	33	2	30	8	30
生活栄養学科	30	228	172	35	4	34	11	31
人間関係学科	30	167	127	40	4	31	10	31
国際コミュニケーション学科	50	312	206	65	3	50	26	51
人間看護学部	70	309	228	73	17	66	38	70
人間看護学科	70	309	228	73	17	66	38	70
合 計	600	2,867	2,093	731	115	365	253	613

入学志願者・合格者・入学者数の推移（大学院）

修士課程

研究科・専攻	平成11年度										
	募集 人員	出願者			受験者	合格者			入学者		
			本学	女子			本学	女子		本学	女子
環境科学研究科	36	76	52	23	76	53	42	17	52	41	16
環境動態学専攻	18	31	20	10	31	27	20	9	26	19	8
環境計画学専攻	18	45	32	13	45	26	22	8	26	22	8
地域環境経営コース		21	16	3	21	12	10	2	12	10	2
環境意匠コース		24	16	10	24	14	12	6	14	12	6
工学研究科	30	45	43	2	45	41	41	2	41	41	2
材料科学専攻	15	23	22	2	23	22	22	2	22	22	2
機械システム工学専攻	15	22	21	0	22	19	19	0	19	19	0
人間文化科学研究科	18	35	19	14	34	25	15	11	23	15	11
地域文化学専攻	9	24	10	8	24	15	7	6	14	7	6
生活文化学専攻	9	11	9	6	10	10	8	5	9	8	5
生活デザイン部門		4	4	2	4	4	4	2	4	4	2
健康栄養部門		5	4	3	4	4	3	2	3	3	2
人間関係部門		2	1	1	2	2	1	1	2	1	1
合 計	84	156	114	39	155	119	98	30	116	97	29

修士課程

研究科・専攻	平成12年度										
	募集 人員	出願者			受験者	合格者			入学者		
			本学	女子			本学	女子		本学	女子
環境科学研究科	36	80	51	14	77	46	34	8	41	32	7
環境動態学専攻	18	48	32	10	46	23	18	5	21	17	4
1次募集分		33	21	9	31	11	8	4	9	7	3
2次募集分		15	11	1	15	12	10	1	12	10	1
環境計画学専攻	18	32	19	4	31	23	16	3	20	15	3
地域環境経営コース		13	9	2	13	10	7	2	7	6	2
環境意匠コース		19	10	2	18	13	9	1	13	9	1
工学研究科	30	46	40	2	43	40	39	2	40	39	2
材料科学専攻	15	23	22	2	22	21	21	2	21	21	2
機械システム工学専攻	15	23	18	0	21	19	18	0	19	18	0
人間文化科学研究科	18	30	16	14	29	22	15	12	20	13	10
地域文化学専攻	9	19	8	6	18	12	7	4	12	7	4
生活文化学専攻	9	11	8	8	11	10	8	8	8	6	6
9月募集分	9	7	7	5	7	7	7	5	5	5	3
生活デザイン部門		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
健康栄養部門		4	4	3	4	4	4	3	2	2	1
人間関係部門		2	2	1	2	2	2	1	2	2	1
2月募集分	若干名	4	1	3	4	3	1	3	3	1	3
生活デザイン部門		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
健康栄養部門		1	0	1	1	1	0	1	1	0	1
人間関係部門		3	1	2	3	2	1	2	2	1	2
合 計	84	156	107	30	149	108	88	22	101	84	19

博士前期課程

研究科・専攻	平成13年度										
	募集 人員	出願者			受験者	合格者			入学者		
			本学	女子			本学	女子		本学	女子
環境科学研究科	36	74	45	23	65	49	35	18	41	32	14
環境動態学専攻	18	40	23	13	34	24	16	11	18	13	8
環境計画学専攻	18	34	22	10	31	25	19	7	23	19	6
地域環境経営コース		15	10	4	14	12	8	3	10	8	2
環境意匠コース		19	12	6	17	13	11	4	13	11	4
工学研究科	30	48	44	5	48	43	42	5	42	41	5
材料科学専攻	15	27	26	4	27	25	24	4	25	24	4
機械システム工学専攻	15	21	18	1	21	18	18	1	17	17	1
人間文化科学研究科	18	34	19	10	33	25	16	8	21	13	6
地域文化学専攻	9	22	12	5	21	17	11	4	16	11	3
生活文化学専攻	9	12	7	5	12	8	5	4	5	2	3
9月募集分	9	10	5	5	10	6	3	4	5	2	3
生活デザイン部門		3	0	3	3	2	0	2	2	0	2
健康栄養部門		3	2	2	3	2	1	2	1	0	1
人間関係部門		4	3	0	4	2	2	0	2	2	0
2月募集分	若干名	2	2	0	2	2	2	0	0	0	0
生活デザイン部門		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
健康栄養部門		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
人間関係部門		2	2	0	2	2	2	0	0	0	0
合 計	84	156	108	38	146	117	93	31	104	86	25

博士前期課程

研究科・専攻	平成14年度										
	募集 人員	出願者			受験者	合格者			入学者		
			本学	女子			本学	女子		本学	女子
環境科学研究科	36	64	36	17	58	43	28	15	43	28	15
環境動態学専攻	18	29	14	11	25	22	13	10	22	13	10
環境計画学専攻	18	35	22	6	33	21	15	5	21	15	5
地域環境経営コース		7	3	1	6	4	1	1	4	1	1
地域環境経営2次		2	1	1	1	1	1	1	1	1	1
環境意匠コース		26	18	4	26	16	13	3	16	13	3
工学研究科	30	44	38	4	41	38	36	4	35	34	3
材料科学専攻	15	18	16	3	16	16	16	3	15	15	2
機械システム工学専攻	15	26	22	1	25	22	20	1	20	19	1
人間文化科学研究科	18	23	12	9	23	16	9	9	12	8	5
地域文化学専攻	9	19	10	7	19	13	8	7	11	8	5
生活文化学専攻	9	4	2	2	4	3	1	2	1	0	0
9月募集分	9	3	2	2	3	2	1	2	0	0	0
生活デザイン部門		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
健康栄養部門		1	1	1	1	1	1	1	0	0	0
人間関係部門		2	1	1	2	1	0	1	0	0	0
2月募集分	若干名	1	0	0	1	1	0	0	1	0	0
生活デザイン部門		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
健康栄養部門		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
人間関係部門		1	0	0	1	1	0	0	1	0	0
合 計	84	131	86	30	122	97	73	28	90	70	23

博士前期課程

研究科・専攻	平成15年度										
	募集 人員	出願者			受験者	合格者			入学者		
			本学	女子			本学	女子		本学	女子
環境科学研究科	36	67	43	24	64	45	33	16	45	33	16
環境動態学専攻	18	36	23	15	33	22	15	10	22	15	10
環境計画学専攻	18	31	20	9	31	23	18	6	23	18	6
地域環境経営コース		4	2	2	4	3	2	1	3	2	1
地域環境経営2次		3	2	1	3	3	2	1	3	2	1
環境意匠コース		24	16	6	24	17	14	4	17	14	4
工学研究科	30	65	58	3	65	51	50	2	50	49	2
材料科学専攻	15	27	25	2	27	25	24	1	25	24	1
機械システム工学専攻	15	38	33	1	38	26	26	1	25	25	1
人間文化科学研究科	18	31	24	12	31	19	16	9	18	15	9
地域文化学専攻	9	16	13	2	16	9	8	1	8	7	1
生活文化学専攻	9	15	11	10	15	10	8	8	10	8	8
9月募集分	9	13	10	9	13	8	7	7	8	7	7
生活デザイン部門		3	2	3	3	2	2	2	2	2	2
健康栄養部門		8	7	6	8	6	5	5	6	5	5
人間関係部門		2	1	0	2	0	0	0	0	0	0
2月募集分	若干名	2	1	1	2	2	1	1	2	1	1
生活デザイン部門		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
健康栄養部門		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
人間関係部門		1	0	0	1	1	0	0	1	0	0
合 計	84	163	125	39	160	115	99	27	113	97	27

博士前期課程

研究科・専攻	平成16年度										
	募集 人員	出願者			受験者	合格者			入学者		
			本学	女子			本学	女子		本学	女子
環境科学研究科	36	54	39	20	51	40	32	14	38	31	13
環境動態学専攻	18	35	26	14	34	26	21	9	25	20	9
環境計画学専攻	18	19	13	6	17	14	11	5	13	11	4
地域環境経営コース		5	3	3	4	3	2	2	3	2	2
地域環境経営2月		2	1	1	2	2	1	1	1	1	0
環境意匠コース		12	9	2	11	9	8	2	9	8	2
工学研究科	30	59	59	8	59	48	48	8	46	46	7
材料科学専攻	15	28	28	7	28	23	23	7	21	21	6
機械システム工学専攻	15	31	31	1	31	25	25	1	25	25	1
人間文化科学研究科	18	23	12	15	23	19	11	13	16	9	10
地域文化学専攻	9	10	6	5	10	9	6	5	8	5	4
生活文化学専攻	9	13	6	10	13	10	5	8	8	4	6
9月募集分	9	8	4	7	8	7	3	6	5	2	4
生活デザイン部門		3	2	2	3	3	2	2	3	2	2
健康栄養部門		5	2	5	5	4	1	4	2	0	2
人間関係部門		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2月募集分	若干名	5	2	3	5	3	2	2	3	2	2
生活デザイン部門		1	0	1	1	0	0	0	0	0	0
健康栄養部門		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
人間関係部門		2	0	0	2	1	0	0	1	0	0
合 計	84	136	110	43	133	107	91	35	100	86	30

博士前期課程

研究科・専攻	平成17年度										
	募集 人員	出願者			受験者	合格者			入学者		
			本学	女子			本学	女子		本学	女子
環境科学研究科	36	51	30	25	51	41	28	22	37	27	18
環境動態学専攻	18	30	15	15	30	22	13	12	18	12	8
環境計画学専攻	18	21	15	10	21	19	15	10	19	15	10
地域環境経営コース		3	1	2	3	3	1	2	3	1	2
地域環境経営2月		5	2	2	5	3	2	2	3	2	2
環境意匠コース		13	12	6	13	13	12	6	13	12	6
工学研究科	30	58	55	6	58	47	46	6	44	43	4
材料科学専攻	15	31	31	5	31	25	25	5	23	23	3
機械システム工学専攻	15	27	24	1	27	22	21	1	21	20	1
人間文化科学研究科	18	30	16	19	30	28	16	20	24	15	16
地域文化学専攻	9	12	6	10	12	12	6	10	10	6	8
生活文化学専攻	9	18	10	9	18	16	10	10	14	9	8
9月募集分	9	10	6	6	10	9	6	6	7	5	4
生活デザイン部門		2	0	1	2	1	0	1	1	0	1
健康栄養部門		7	6	4	7	7	6	4	6	5	3
人間関係部門		1	0	1	1	1	0	1	0	0	0
2月募集分	若干名	8	4	3	8	7	4	4	7	4	4
生活デザイン部門		3	1	2	3	3	1	2	3	1	2
健康栄養部門		2	2	1	2	2	2	1	2	2	1
人間関係部門		3	1	0	3	2	1	1	2	1	1
合 計	84	139	101	50	139	116	90	48	105	85	38

博士前期課程

研究科・専攻	平成18年度										
	募集 人員	出願者			受験者	合格者			入学者		
			本学	女子			本学	女子		本学	女子
環境科学研究科	36	58	36	15	55	42	28	12	39	27	11
環境動態学専攻	18	21	11	7	19	16	10	6	14	9	5
環境計画学専攻	18	37	25	8	36	26	18	6	25	18	6
地域環境経営コース		7	4	2	7	4	4	1	4	4	1
地域環境経営2月		2	0	0	2	1	0	0	1	0	0
環境意匠コース		22	17	6	21	15	10	5	15	10	5
環境意匠コース2月		6	4	0	6	6	4	0	5	4	0
工学研究科	30	54	52	5	54	46	45	4	45	44	4
材料科学専攻	15	22	20	2	22	20	19	1	20	19	1
機械システム工学専攻	15	32	32	3	32	26	26	3	25	25	3
人間文化科学研究科	18	28	15	22	26	20	13	17	20	13	17
地域文化学専攻	9	11	6	6	10	7	4	4	7	4	4
生活文化学専攻	9	17	9	16	16	13	9	13	13	9	13
9月募集分		11	7	10	11	9	7	9	9	7	9
生活デザイン部門		2	0	1	2	1	0	1	1	0	1
健康栄養部門		9	7	9	9	8	7	8	8	7	8
人間関係部門		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2月募集分		6	2	6	5	4	2	4	4	2	4
生活デザイン部門		3	1	3	2	2	1	2	2	1	2
健康栄養部門		2	1	2	2	1	1	1	1	1	1
人間関係部門		1	0	1	1	1	0	1	1	0	1
合 計	84	140	103	42	135	108	86	33	104	84	32

修士・博士前期課程

研究科・専攻	平成19年度										
	募集 人員	出願者			受験者	合格者			入学者		
			本学	女子			本学	女子		本学	女子
環境科学研究科	36	63	44	17	61	48	34	13	46	34	13
環境動態学専攻	18	25	15	6	24	22	14	5	21	14	5
環境計画学専攻	18	38	29	11	37	26	20	8	25	20	8
地域環境経営 9月	4	5	4	1	4	4	3	1	4	3	1
地域環境経営 2月	2	2	2	0	2	1	1	0	1	1	0
環境意匠 9月	12	26	20	9	26	17	13	6	16	13	6
環境意匠 2月		5	3	1	5	4	3	1	4	3	1
工学研究科	30	58	55	2	55	50	50	2	47	47	2
材料科学専攻	15	27	27	2	24	24	24	2	22	22	2
機械システム工学専攻	15	31	28	0	31	26	26	0	25	25	0
人間文化科学研究科	18	33	14	20	33	23	12	13	19	8	11
地域文化学専攻	9	21	9	12	21	14	7	7	10	3	5
10月募集		15	7	8	15	11	5	5	9	3	5
2月募集		6	2	4	6	3	2	2	1	0	0
生活文化学専攻	9	12	5	8	12	9	5	6	9	5	6
8月（9月）募集		7	5	5	7	6	5	4	6	5	4
生活デザイン部門		1	0	1	1	1	0	1	1	0	1
健康栄養部門		4	4	2	4	4	4	2	4	4	2
人間関係部門		2	1	2	2	1	1	1	1	1	1
2月募集分		5	0	3	5	3	0	2	3	0	2
生活デザイン部門		2	0	1	2	0	0	0	0	0	0
健康栄養部門		2	0	1	2	2	0	1	2	0	1
人間関係部門		1	0	1	1	1	0	1	1	0	1
人間看護学研究科	12	16	3	14	15	14	2	13	13	2	12
人間看護学専攻	12	16	3	14	15	14	2	13	13	2	12
合 計	96	170	116	53	164	135	98	41	125	91	38

修士・博士前期課程

研究科・専攻	平成20年度										
	募集 人員	出願者			受験者	合格者			入学者		
			本学	女子			本学	女子		本学	女子
環境科学研究科	36	53	41	11	50	40	34	9	38	33	8
環境動態学専攻	18	28	22	6	25	22	18	6	20	17	5
環境計画学専攻	18	25	19	5	25	18	16	3	18	16	3
地域環境経営 9月	4	1	1	0	1	1	1	0	1	1	0
地域環境経営 2月	2	2	2	0	2	2	2	0	2	2	0
環境意匠 9月	12	21	15	4	21	14	12	2	14	12	2
環境意匠 2月		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
工学研究科	30	48	48	2	47	40	38	2	36	36	2
材料科学専攻	15	25	25	2	24	22	22	2	20	20	2
機械システム工学専攻	15	23	23	0	23	18	16	0	16	16	0
人間文化科学研究科	18	19	8	13	19	13	8	8	13	8	8
地域文化学専攻	9	10	4	6	10	5	4	2	5	4	2
10月募集		8	4	5	8	4	4	2	4	4	2
2月募集		2	0	1	2	1	0	0	1	0	0
生活文化学専攻	9	9	4	7	9	8	4	6	8	4	6
8月（9月）募集		5	1	3	5	4	1	2	4	1	2
生活デザイン部門		2	0	0	2	2	0	0	2	0	0
健康栄養部門		2	1	2	2	2	1	2	2	1	2
人間関係部門		1	0	1	1	0	0	0	0	0	0
2月募集分		4	3	4	4	4	3	4	4	3	4
生活デザイン部門		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
健康栄養部門		3	2	3	3	3	2	3	3	2	3
人間関係部門		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
人間看護学研究科	12	12	0	11	12	12	0	11	12	0	11
人間看護学専攻	12	9	0	8	9	9	0	8	9	0	8
(二次募集)	若干名	3	0	3	3	3	0	3	3	0	3
合 計	96	132	97	37	128	105	80	30	99	77	29

修士・博士前期課程

研究科・専攻	平成21年度										
	募集 人員	出願者			受験者	合格者			入学者		
			本学	女子			本学	女子		本学	女子
環境科学研究科	36	63	46	21	54	47	39	20	43	35	16
環境動態学専攻	18	34	26	10	26	23	19	9	20	16	7
9月募集		28	23	9	21	18	16	8	15	13	6
2月募集		6	3	1	5	5	3	1	5	3	1
環境計画学専攻	18	29	20	11	28	24	20	11	23	19	9
地域環境経営 9月		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地域環境経営 2月	6	5	4	3	5	4	4	3	3	3	1
環境意匠 9月	12	18	11	5	17	14	11	5	14	11	5
環境意匠 2月		6	5	3	6	6	5	3	6	5	3
工学研究科	36	50	50	3	46	40	40	3	38	38	3
材料科学専攻	18	27	27	2	23	21	21	2	21	21	2
機械システム工学専攻	18	23	23	1	23	19	19	1	17	17	1
人間文化科学研究科	16	22	11	11	20	16	11	8	16	11	8
地域文化学専攻	9	9	4	4	9	7	4	3	7	4	3
10月募集		7	3	4	7	6	3	3	6	3	3
2月募集		2	1	0	2	1	1	0	1	1	0
生活文化学専攻	7	13	7	7	11	9	7	5	9	7	5
8月（9月）募集		8	6	4	7	7	6	3	7	6	3
生活デザイン部門		4	3	3	4	4	3	3	4	3	3
健康栄養部門		3	3	0	3	3	3	0	3	3	0
人間関係部門		1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
2月募集分		5	1	3	4	2	1	2	2	1	2
生活デザイン部門		2	0	0	2	0	0	0	0	0	0
健康栄養部門		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
人間関係部門		3	1	3	2	2	1	2	2	1	2
人間看護学研究科	12	8	3	8	8	8	3	8	8	3	8
人間看護学専攻	12	3	1	3	3	3	1	3	3	1	3
（二次募集）	若干名	5	2	5	5	5	2	5	5	2	5
合 計	100	143	110	43	128	111	93	39	105	87	35

修士・博士前期課程

研究科・専攻	平成22年度										
	募集 人員	出願者			受験者	合格者			入学者		
			本学	女子			本学	女子		本学	女子
環境科学研究科	36	64	49	13	62	52	43	10	47	38	8
環境動態学専攻	18	28	24	6	27	22	20	4	20	17	3
9月募集		20	18	5	20	17	17	4	15	14	3
2月募集		8	6	1	7	5	3	0	5	3	0
環境計画学専攻	18	36	25	7	35	30	23	6	27	21	5
地域環境経営 9月		1	0	1	1	1	0	1	1	0	1
地域環境経営 2月	6	6	4	1	6	6	4	1	4	3	1
環境意匠 9月	12	23	17	3	22	17	15	2	17	15	2
環境意匠 2月		6	4	2	6	6	4	2	5	3	1
工学研究科	36	59	58	4	58	43	43	3	39	39	3
材料科学専攻	18	32	32	3	32	26	26	3	22	22	3
機械システム工学専攻	18	27	26	1	26	17	17	0	17	17	0
人間文化科学研究科	16	30	14	14	29	20	12	12	20	12	12
地域文化学専攻	9	11	5	4	10	7	4	4	7	4	4
10月募集		7	3	3	6	4	2	3	4	2	3
2月募集		4	2	1	4	3	2	1	3	2	1
生活文化学専攻	7	19	9	10	19	13	8	8	13	8	8
8月（9月）募集		12	7	6	12	8	6	5	8	6	5
生活デザイン部門		8	4	2	8	4	3	1	4	3	1
健康栄養部門		3	2	3	3	3	2	3	3	2	3
人間関係部門		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
2月募集分		7	2	4	7	5	2	3	5	2	3
生活デザイン部門		2	1	1	2	2	1	1	2	1	1
健康栄養部門		2	1	2	2	2	1	2	2	1	2
人間関係部門		3	0	1	3	1	0	0	1	0	0
人間看護学研究科	12	9	1	7	7	7	1	6	7	1	6
人間看護学専攻	12	9	1	7	7	7	1	6	7	1	6
合 計	100	162	122	38	156	122	99	31	113	90	29

修士・博士前期課程

研究科・専攻	平成23年度										
	募集 人員	出願者			受験者	合格者			入学者		
			本学	女子			本学	女子		本学	女子
環境科学研究科	36	61	44	21	59	48	38	18	45	36	18
環境動態学専攻	18	22	17	7	22	22	17	7	19	15	7
9月募集		17	15	3	17	17	15	3	15	13	3
2月募集		5	2	4	5	5	2	4	4	2	4
環境計画学専攻	18	39	27	14	37	26	21	11	26	21	11
地域環境経営 9月		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地域環境経営 2月	6	4	1	2	4	4	1	2	4	1	2
環境意匠 9月	12	29	23	10	28	19	18	7	19	18	7
環境意匠 2月		5	3	2	5	3	2	2	3	2	2
工学研究科	36	59	58	3	54	43	43	2	39	39	2
材料科学専攻	18	31	31	2	28	23	23	1	21	21	1
機械システム工学専攻	18	28	27	1	26	20	20	1	18	18	1
人間文化科学研究科	16	21	12	9	21	18	11	9	15	10	7
地域文化学専攻	9	11	5	5	11	9	5	5	7	4	4
10月募集		9	5	4	9	8	5	4	6	4	3
2月募集		2	0	1	2	1	0	1	1	0	1
生活文化学専攻	7	10	7	4	10	9	6	4	8	6	3
8月（9月）募集		8	6	3	8	7	5	3	6	5	2
生活デザイン部門		2	2	0	2	1	1	0	1	1	0
健康栄養部門		3	3	1	3	3	3	1	3	3	1
人間関係部門		3	1	2	3	3	1	2	2	1	1
2月募集分		2	1	1	2	2	1	1	2	1	1
生活デザイン部門		1	1	0	1	1	1	0	1	1	0
健康栄養部門		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
人間関係部門		1	0	1	1	1	0	1	1	0	1
人間看護学研究科	12	11	1	10	10	9	0	8	8	0	7
人間看護学専攻	12	11	1	10	10	9	0	8	8	0	7
合 計	100	152	115	43	144	118	92	37	107	85	34

修士・博士前期課程

研究科・専攻	平成24年度										
	募集 人員	出願者			受験者	合格者			入学者		
			本学	女子			本学	女子		本学	女子
環境科学研究科	36	55	41	17	53	43	33	13	42	32	12
環境動態学専攻	18	27	24	9	25	21	19	6	20	18	5
9月募集		23	20	6	21	18	16	4	17	15	3
2月募集		4	4	3	4	3	3	2	3	3	2
環境計画学専攻	18	28	17	8	28	22	14	7	22	14	7
地域環境経営 9月		4	0	2	4	3	0	2	3	0	2
地域環境経営 2月	6	3	1	2	3	2	1	1	2	1	1
環境意匠 9月	12	16	12	3	16	12	9	3	12	9	3
環境意匠 2月		5	4	1	5	5	4	1	5	4	1
工学研究科	54	80	79	9	78	62	62	7	58	58	6
材料科学専攻	18	27	27	5	27	23	23	5	20	20	4
機械システム工学専攻	18	25	24	2	24	19	19	2	19	19	2
電子システム工学専攻	18	28	28	2	27	20	20	0	19	19	0
人間文化科学研究科	16	23	12	15	23	18	12	13	18	12	13
地域文化学専攻	9	9	4	2	9	6	4	2	6	4	2
10月募集		5	4	2	5	4	4	2	4	4	2
2月募集		4	0	0	4	2	0	0	2	0	0
生活文化学専攻	7	14	8	13	14	12	8	11	12	8	11
8月募集		12	7	11	12	10	7	9	10	7	9
生活デザイン部門		1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
健康栄養部門		10	7	10	10	9	7	8	9	7	8
人間関係部門		1	0	1	1	1	0	1	1	0	1
2月募集分		2	1	2	2	2	1	2	2	1	2
生活デザイン部門		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
健康栄養部門		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
人間関係部門		1	0	1	1	1	0	1	1	0	1
人間看護学研究科	12	11	2	11	11	8	2	8	8	2	8
人間看護学専攻	12	11	2	11	11	8	2	8	8	2	8
合 計	118	169	134	52	165	131	109	41	126	104	39

修士・博士前期課程

研究科・専攻	平成25年度										
	募集 人員	出願者			受験者	合格者			入学者		
			本学	女子			本学	女子		本学	女子
環境科学研究科	36	66	44	22	62	51	37	16	49	36	16
環境動態学専攻	18	33	26	9	31	26	22	6	24	21	6
9月募集		28	24	9	26	21	20	6	20	19	6
2月募集		5	2	0	5	5	2	0	4	2	0
環境計画学専攻	18	33	18	13	31	25	15	10	25	15	10
地域環境経営9月		1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
地域環境経営2月	6	9	3	5	8	6	2	4	6	2	4
環境意匠9月	12	18	12	6	18	14	10	5	14	10	5
環境意匠2月		5	3	1	5	5	3	1	5	3	1
工学研究科	54	76	76	3	76	62	62	2	49	49	2
材料科学専攻	18	28	28	2	28	21	21	2	19	19	2
機械システム工学専攻	18	28	28	1	28	24	24	0	17	17	0
電子システム工学専攻	18	20	20	0	20	17	17	0	13	13	0
人間文化科学研究科	16	17	6	5	15	12	6	4	11	6	3
地域文化学専攻	9	12	4	2	10	7	4	1	7	4	1
10月募集		8	3	1	7	5	3	1	5	3	1
2月募集		4	1	1	3	2	1	0	2	1	0
生活文化学専攻	7	5	2	3	5	5	2	3	4	2	2
8月募集		4	2	2	4	4	2	2	3	2	1
生活デザイン部門		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
健康栄養部門		4	2	2	4	4	2	2	3	2	1
人間関係部門		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2月募集分		1	0	1	1	1	0	1	1	0	1
生活デザイン部門		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
健康栄養部門		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
人間関係部門		1	0	1	1	1	0	1	1	0	1
人間看護学研究科	8	5	0	5	5	5	0	5	5	0	5
人間看護学専攻（1次）		3	0	3	3	3	0	3	3	0	3
人間看護学専攻（2次）		2	0	2	2	2	0	2	2	0	2
合 計	114	164	126	35	158	130	105	27	114	91	26

修士・博士前期課程

研究科・専攻	平成26年度										
	募集 人員	出願者			受験者	合格者			入学者		
			本学	女子			本学	女子		本学	女子
環境科学研究科	36	47	35	14	39	37	23	10	35	25	9
環境動態学専攻	18	22	19	4	15	15	12	2	15	12	2
9月募集		21	19	4	14	14	12	2	14	12	2
2月募集		1	0	0	1	1	0	0	1	0	0
環境計画学専攻	18	25	16	10	24	22	11	8	20	13	7
地域環境経営9月		2	0	2	2	2	0	2	2	0	2
地域環境経営2月	6	1	0	0	1	1	0	0	1	0	0
環境意匠9月	12	17	15	5	16	14	10	3	13	12	3
環境意匠2月		5	1	3	5	5	1	3	4	1	2
工学研究科	54	71	70	6	67	62	59	5	55	55	5
材料科学専攻	18	27	27	6	24	22	22	5	18	18	5
機械システム工学専攻	18	23	22	0	23	20	20	0	18	18	0
電子システム工学専攻	18	21	21	0	20	20	17	0	19	19	0
人間文化科学研究科	16	10	7	8	9	8	6	6	7	5	5
地域文化学専攻	9	4	2	3	4	3	2	2	3	2	2
10月募集		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2月募集		4	2	3	4	3	2	2	3	2	2
生活文化学専攻	7	6	5	5	5	5	4	4	4	3	3
8月募集		5	5	4	4	4	4	3	3	3	2
生活デザイン部門		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
健康栄養部門		5	5	4	4	4	4	3	3	3	2
人間関係部門		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2月募集分		1	0	1	1	1	0	1	1	0	1
生活デザイン部門		1	0	1	1	1	0	1	1	0	1
健康栄養部門		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
人間関係部門		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
人間看護学研究科	8	6	2	4	6	6	2	4	6	0	5
人間看護学専攻（10月）		3	1	2	3	3	1	2	3	0	3
人間看護学専攻（2月）		3	1	2	3	3	1	2	3	0	2
合 計	114	134	114	32	121	113	90	25	103	85	24

博士後期課程

研究科・専攻	平成13年度										
	募集 人員	出願者			受験者	合格者			入学者		
			本学	女子			本学	女子		本学	女子
環境科学研究科	10	11	7	3	10	9	6	3	9	6	3
環境動態学専攻	6	6	4	3	6	6	4	3	6	4	3
環境計画学専攻	4	5	3	0	4	3	2	0	3	2	0
地域環境経営		4	3	0	3	2	2	0	2	2	0
環境意匠		1	0	0	1	1	0	0	1	0	0
工学研究科	6	4	0	0	4	4	0	0	4	0	0
材料科学専攻	3	2	0	0	2	2	0	0	2	0	0
機械システム工学専攻	3	2	0	0	2	2	0	0	2	0	0
人間文化科学研究科	6	15	5	9	14	10	4	6	9	4	6
地域文化学専攻	3	10	4	5	9	7	3	4	6	3	4
生活文化学専攻	3	5	1	4	5	3	1	2	3	1	2
生活デザイン論		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
健康栄養論		1	0	1	1	1	0	1	1	0	1
人間関係論		4	1	3	4	2	1	1	2	1	1
合 計	22	30	12	12	28	23	10	9	22	10	9

博士後期課程

研究科・専攻	平成14年度										
	募集 人員	出願者			受験者	合格者			入学者		
			本学	女子			本学	女子		本学	女子
環境科学研究科	10	11	8	1	11	8	7	1	6	6	1
環境動態学専攻	6	9	8	1	9	8	7	1	6	6	1
環境計画学専攻	4	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0
地域環境経営		1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
地域環境経営2次		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
環境意匠		1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
環境意匠2次		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
工学研究科	6	3	1	0	3	3	1	0	3	1	0
材料科学専攻	3	2	1	0	2	2	1	0	2	1	0
機械システム工学専攻	3	1	0	0	1	1	0	0	1	0	0
人間文化科学研究科	6	11	5	5	11	10	5	5	7	4	3
地域文化学専攻	3	7	4	2	7	7	4	2	6	4	2
生活文化学専攻	3	4	1	3	4	3	1	3	1	0	1
生活デザイン論		1	1	1	1	1	1	1	0	0	0
健康栄養論		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
人間関係論		3	0	2	3	2	0	2	1	0	1
合 計	22	25	14	6	25	21	13	6	16	11	4

博士後期課程

研究科・専攻	平成15年度										
	募集 人員	出願者			受験者	合格者			入学者		
			本学	女子			本学	女子		本学	女子
環境科学研究科	10	8	7	3	8	8	7	3	8	7	3
環境動態学専攻	6	5	5	2	5	5	5	2	5	5	2
環境計画学専攻	4	3	2	1	3	3	2	1	3	2	1
地域環境経営		2	2	1	2	2	2	1	2	2	1
地域環境経営2次		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
環境意匠		1	0	0	1	1	0	0	1	0	0
環境意匠2次		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
工学研究科	6	3	1	0	3	3	1	0	3	1	0
材料科学専攻	3	1	0	0	1	1	0	0	1	0	0
機械システム工学専攻	3	2	1	0	2	2	1	0	2	1	0
人間文化科学研究科	6	5	3	2	5	4	3	2	4	3	2
地域文化学専攻	3	4	3	2	4	4	3	2	4	3	2
生活文化学専攻	3	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
生活デザイン論		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
健康栄養論		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
人間関係論		1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
合 計	22	16	11	5	16	15	11	5	15	11	5

博士後期課程

研究科・専攻	平成16年度										
	募集 人員	出願者			受験者	合格者			入学者		
			本学	女子			本学	女子		本学	女子
環境科学研究科	10	5	2	1	5	4	2	0	4	2	0
環境動態学専攻	6	2	1	1	2	1	1	0	1	1	0
環境計画学専攻	4	3	1	0	3	3	1	0	3	1	0
地域環境経営		3	1	0	3	3	1	0	3	1	0
環境意匠		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
工学研究科	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
材料科学専攻	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
機械システム工学専攻	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
人間文化科学研究科	6	10	2	3	10	10	2	3	9	2	3
地域文化学専攻	3	6	2	1	6	6	2	1	5	2	1
生活文化学専攻	3	4	0	2	4	4	0	2	4	0	2
生活デザイン論		1	0	0	1	1	0	0	1	0	0
健康栄養論		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
人間関係論		3	0	2	3	3	0	2	3	0	2
合 計	22	15	4	4	15	14	4	3	13	4	3

博士後期課程

研究科・専攻	平成17年度										
	募集 人員	出願者			受験者	合格者			入学者		
			本学	女子			本学	女子		本学	女子
環境科学研究科	10	11	4	5	9	9	4	5	9	4	5
環境動態学専攻	6	7	3	4	7	7	3	4	7	3	4
環境計画学専攻	4	4	1	1	2	2	1	1	2	1	1
地域環境経営		3	0	1	1	1	0	1	1	0	1
環境意匠		1	1	0	1	1	1	0	1	1	0
工学研究科	6	2	2	0	2	2	2	0	1	1	0
材料科学専攻	3	1	1	0	1	1	1	0	0	0	0
機械システム工学専攻	3	1	1	0	1	1	1	0	1	1	0
人間文化科学研究科	6	10	5	5	10	9	5	4	8	4	3
地域文化学専攻	3	5	3	1	5	4	3	0	4	3	0
生活文化学専攻	3	5	2	4	5	5	2	4	4	1	3
生活デザイン論		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
健康栄養論		4	2	3	4	4	2	3	3	1	2
人間関係論		1	0	1	1	1	0	1	1	0	1
合 計	22	23	11	10	21	20	11	9	18	9	8

博士後期課程

研究科・専攻	平成18年度										
	募集 人員	出願者			受験者	合格者			入学者		
			本学	女子			本学	女子		本学	女子
環境科学研究科	10	8	4	5	8	8	4	5	8	4	5
環境動態学専攻	6	5	3	3	5	5	3	3	5	3	3
環境計画学専攻	4	3	1	2	3	3	1	2	3	1	2
地域環境経営		2	1	2	2	2	1	2	2	1	2
環境意匠		1	0	0	1	1	0	0	1	0	0
工学研究科	6	1	0	0	1	1	0	0	1	0	0
材料科学専攻	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
機械システム工学専攻	3	1	0	0	1	1	0	0	1	0	0
人間文化科学研究科	6	6	4	4	5	3	3	3	3	3	3
地域文化学専攻	3	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0
生活文化学専攻	3	4	3	4	4	3	3	3	3	3	3
生活デザイン論		2	1	2	2	1	1	1	1	1	1
健康栄養論		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
人間関係論		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	22	15	8	9	14	12	7	8	12	7	8

博士後期課程

研究科・専攻	平成19年度										
	募集 人員	出願者			受験者	合格者			入学者		
			本学	女子			本学	女子		本学	女子
環境科学研究科	10	11	7	7	10	10	7	7	9	7	7
環境動態学専攻	6	5	3	3	5	5	3	3	4	3	3
環境計画学専攻	4	6	4	4	5	5	4	4	5	4	4
地域環境経営		3	2	2	2	2	2	2	2	2	2
環境意匠		3	2	2	3	3	2	2	3	2	2
工学研究科	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
材料科学専攻	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
機械システム工学専攻	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
人間文化科学研究科	6	8	4	4	8	7	4	4	7	4	4
地域文化学専攻	3	5	3	3	5	4	3	3	4	3	3
生活文化学専攻	3	3	1	1	3	3	1	1	3	1	1
生活デザイン論		1	0	0	1	1	0	0	1	0	0
健康栄養論		2	1	1	2	2	1	1	2	1	1
人間関係論		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	22	19	11	11	18	17	11	11	16	11	11

博士後期課程

研究科・専攻	平成20年度										
	募集 人員	出願者			受験者	合格者			入学者		
			本学	女子			本学	女子		本学	女子
環境科学研究科	10	3	2	2	3	3	2	2	3	2	2
環境動態学専攻	6	1	1	0	1	1	1	0	1	1	0
環境計画学専攻	4	2	1	2	2	2	1	2	2	1	2
地域環境経営		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
環境意匠（9月）		1	0	1	1	1	0	1	1	0	1
環境意匠（2月）		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
工学研究科	6	3	1	0	3	3	1	0	3	1	0
材料科学専攻	3	1	0	0	1	1	0	0	1	0	0
機械システム工学専攻	3	2	1	0	2	2	1	0	2	1	0
人間文化科学研究科	6	10	4	5	10	7	4	5	6	3	4
地域文化学専攻	3	6	2	3	6	5	2	3	4	1	2
生活文化学専攻	3	4	2	2	4	2	2	2	2	2	2
生活デザイン論		2	1	1	2	1	1	1	1	1	1
健康栄養論		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
人間関係論		1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
合 計	22	16	7	7	16	13	7	7	12	6	6

博士後期課程

研究科・専攻	平成21年度										
	募集 人員	出願者			受験者	合格者			入学者		
			本学	女子			本学	女子		本学	女子
環境科学研究科	8	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
環境動態学専攻	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
環境計画学専攻	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
地域環境経営（2月）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
環境意匠（9月）	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
環境意匠（2月）	若干名	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
工学研究科	3	3	1	0	3	3	1	0	3	1	0
先端工学専攻（1次）	3	3	1	0	3	3	1	0	3	1	0
先端工学専攻（2次）	若干名	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
人間文化科学研究科	5	3	3	1	3	3	3	1	3	3	1
地域文化学専攻	3	1	1	0	1	1	1	0	1	1	0
生活文化学専攻	2	2	2	1	2	2	2	1	2	2	1
合 計	16	7	5	2	7	7	5	2	7	5	2

博士後期課程

研究科・専攻	平成22年度										
	募集 人員	出願者			受験者	合格者			入学者		
			本学	女子			本学	女子		本学	女子
環境科学研究科	8	8	7	1	8	8	7	1	8	7	1
環境動態学専攻	6	7	6	1	7	7	6	1	7	6	1
環境計画学専攻	2	1	1	0	1	1	1	0	1	1	0
地域環境経営（2月）	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
環境意匠（9月）	1	1	1	0	1	1	1	0	1	1	0
環境意匠（2月）	若干名	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
工学研究科	3	2	1	0	2	2	1	0	2	1	0
先端工学専攻（1次）	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先端工学専攻（2次）	若干名	2	1	0	2	2	1	0	2	1	0
人間文化科学研究科	5	4	1	3	4	4	1	3	4	1	3
地域文化学専攻	3	1	0	0	1	1	0	0	1	0	0
生活文化学専攻	2	3	1	3	3	3	1	3	3	1	3
合 計	16	14	9	4	14	14	9	4	14	9	4

博士後期課程

研究科・専攻	平成23年度										
	募集 人員	出願者			受験者	合格者			入学者		
			本学	女子			本学	女子		本学	女子
環境科学研究科	8	5	3	2	5	5	3	2	5	3	2
環境動態学専攻	6	4	3	2	4	4	3	2	4	3	2
環境計画学専攻	2	1	0	0	1	1	0	0	1	0	0
地域環境経営（2月）	1	1	0	0	1	1	0	0	1	0	0
環境意匠（9月）	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
環境意匠（2月）	若干名	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
工学研究科	3	2	0	0	2	2	0	0	2	0	0
先端工学専攻（1次）	3	1	0	0	1	1	0	0	1	0	0
先端工学専攻（2次）	若干名	1	0	0	1	1	0	0	1	0	0
人間文化科学研究科	5	5	1	3	5	5	1	3	5	1	3
地域文化学専攻	3	3	1	1	3	3	1	1	3	1	1
生活文化学専攻	2	2	0	2	2	2	0	2	2	0	2
合 計	16	12	4	5	12	12	4	5	12	4	5

博士後期課程

研究科・専攻	平成24年度										
	募集 人員	出願者			受験者	合格者			入学者		
			本学	女子			本学	女子		本学	女子
環境科学研究科	8	5	3	4	4	4	2	3	4	2	3
環境動態学専攻	6	2	1	1	2	2	1	1	2	1	1
環境計画学専攻	2	3	2	3	2	2	1	2	2	1	2
地域環境経営（2月）	1	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1
環境意匠（9月）	1	1	0	1	1	1	0	1	1	0	1
環境意匠（2月）	若干名	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
工学研究科	3	1	0	0	1	1	0	0	1	0	0
先端工学専攻（1次）	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先端工学専攻（2次）	若干名	1	0	0	1	1	0	0	1	0	0
人間文化科学研究科	5	7	4	1	7	7	3	1	7	4	1
地域文化学専攻	3	6	3	1	6	6	3	1	6	3	1
生活文化学専攻	2	1	1	0	1	1	0	0	1	1	0
合 計	16	13	7	5	12	12	5	4	12	6	4

博士後期課程

研究科・専攻	平成25年度										
	募集 人員	出願者			受験者	合格者			入学者		
			本学	女子			本学	女子		本学	女子
環境科学研究科	5	10	5	2	10	10	5	2	9	4	2
環境動態学専攻	3	5	3	1	5	5	3	1	5	3	1
環境計画学専攻	2	5	2	1	5	5	2	1	4	1	1
地域環境経営（2月）	1	2	0	0	2	2	0	0	2	0	0
環境意匠（9月）	1	2	1	1	2	2	1	1	2	1	1
環境意匠（2月）	若干名	1	1	0	1	1	1	0	0	0	0
工学研究科	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先端工学専攻（1次）	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先端工学専攻（2次）	若干名	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
人間文化科学研究科	5	7	4	3	7	6	4	3	6	4	3
地域文化学専攻	3	4	3	1	4	4	3	1	4	3	1
生活文化学専攻	2	3	1	2	3	2	1	2	2	1	2
合 計	13	17	9	5	17	16	9	5	15	8	5

博士後期課程

研究科・専攻	平成26年度										
	募集 人員	出願者			受験者	合格者			入学者		
			本学	女子			本学	女子		本学	女子
環境科学研究科	5	4	2	1	4	4	2	1	4	2	1
環境動態学専攻	3	3	2	1	3	3	2	1	3	2	1
環境計画学専攻	2	1	0	0	1	1	0	0	1	0	0
地域環境経営（2月）	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
環境意匠（9月）	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
環境意匠（2月）	若干名	1	0	0	1	1	0	0	1	0	0
工学研究科	3	2	1	1	2	2	1	1	2	0	1
先端工学専攻（1次）	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先端工学専攻（2次）	若干名	2	1	1	2	2	1	1	2	0	1
人間文化科学研究科	5	3	2	0	3	3	2	0	3	2	0
地域文化学専攻	3	2	2	0	2	2	2	0	2	2	0
生活文化学専攻	2	1	0	0	1	1	0	0	1	0	0
合 計	13	9	5	2	9	9	5	2	9	4	2

都道府県別入学者数の推移

都道府県名	平成7年度			平成8年度			平成9年度			平成10年度			平成11年度		
	志願者	合格者	入学者	志願者	合格者	入学者	志願者	合格者	入学者	志願者	合格者	入学者	志願者	合格者	入学者
北海道	28	1	1	18	7	6	5	0	0	18	1	1	11	2	2
東北	113	4	1	30	5	5	18	4	4	19	7	7	15	3	3
青森	13	0	0	4	1	1	0	0	0	2	1	1	1	0	0
岩手	20	0	0	5	1	1	4	2	2	1	1	1	2	0	0
宮城	19	0	0	5	0	0	3	0	0	5	1	1	3	0	0
秋田	10	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0
山形	24	1	0	9	2	2	4	1	1	5	1	1	2	1	1
福島	27	2	1	7	1	1	6	1	1	6	3	3	6	2	2
関東	336	17	8	108	15	11	80	14	11	56	6	5	48	7	6
茨城	52	1	0	14	4	4	8	3	2	8	0	0	12	3	2
栃木	19	1	0	12	2	1	9	1	0	8	0	0	6	1	1
群馬	39	0	0	6	0	0	11	3	3	10	1	1	3	2	2
埼玉	39	2	1	11	2	2	14	2	1	7	2	1	2	0	0
千葉	59	3	0	12	3	3	8	2	2	5	1	1	10	1	1
東京	74	7	6	29	2	1	11	2	2	8	0	0	9	0	0
神奈川	54	3	1	24	2	0	19	1	1	10	2	2	6	0	0
北陸	1,183	75	34	223	30	19	84	16	13	122	21	15	87	18	16
新潟	54	1	1	15	2	1	11	1	0	12	0	0	13	2	2
富山	228	12	7	66	10	6	22	3	3	31	7	5	12	1	1
石川	239	17	9	49	7	6	22	2	1	39	5	4	31	7	6
福井	662	45	17	93	11	6	29	10	9	40	9	6	31	8	7
中部	4,450	318	138	862	105	81	342	87	71	476	74	64	336	78	71
山梨	21	2	2	8	3	2	3	0	0	3	1	1	6	0	0
長野	85	5	0	38	7	4	24	11	10	25	3	3	25	3	3
岐阜	1,392	127	52	269	34	29	83	25	18	134	28	23	82	17	15
静岡	330	20	7	80	9	6	46	9	7	51	6	6	47	13	13
愛知	2,189	136	61	330	35	27	137	32	30	205	30	25	138	36	31
三重	433	28	16	137	17	13	49	10	6	58	6	6	38	9	9
近畿	8,074	742	393	2,171	371	318	1,614	412	353	1,673	409	360	1,500	412	348
滋賀	2,261	281	176	533	136	131	452	152	145	475	171	165	428	148	141
京都	1,943	195	105	584	104	82	435	105	85	404	89	78	431	116	92
大阪	2,162	146	62	571	69	57	455	102	80	431	77	64	402	98	80
兵庫	1,238	86	29	365	49	37	196	42	35	250	47	32	153	33	22
奈良	315	21	15	91	11	10	58	7	5	75	22	18	65	12	10
和歌山	155	13	6	27	2	1	18	4	3	38	3	3	21	5	3
中国	758	49	6	179	13	9	96	21	16	151	27	25	68	22	20
鳥取	139	6	0	36	3	2	15	4	4	23	3	3	14	3	3
島根	70	7	3	23	2	1	5	2	1	13	2	2	16	6	5
岡山	219	11	2	51	4	2	50	8	4	59	10	8	11	3	3
広島	239	25	1	46	3	3	17	4	4	27	6	6	20	8	7
山口	91	0	0	23	1	1	9	3	3	29	6	6	7	2	2
四国	353	17	6	85	12	6	66	19	16	62	11	11	27	6	6
徳島	164	8	2	27	6	2	13	5	3	8	2	2	5	0	0
香川	81	3	2	17	3	2	24	6	5	28	2	2	10	1	1
愛媛	90	4	2	31	2	2	17	5	5	20	5	5	10	5	5
高知	18	2	0	10	1	0	12	3	3	6	2	2	2	0	0
九州	409	26	9	113	14	9	57	14	9	82	8	6	50	12	11
福岡	121	3	0	21	2	0	21	6	6	27	3	2	19	5	5
佐賀	28	1	1	14	1	1	6	3	2	7	0	0	1	1	1
長崎	35	3	1	11	1	1	5	0	0	12	1	1	5	1	1
熊本	63	4	3	12	2	2	3	2	1	12	2	1	9	1	0
大分	59	2	2	13	3	2	8	2	0	7	0	0	4	1	1
宮崎	53	9	1	10	1	0	1	0	0	6	1	1	3	1	1
鹿児島	41	4	1	27	4	3	9	0	0	10	1	1	8	2	2
沖縄	9	0	0	5	0	0	4	1	0	1	0	0	1	0	0
検定・その他	35	2	1	4	0	0	3	0	0	8	0	0	4	0	0
帰国子女・留学生等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	15,739	1,251	596	3,793	572	464	2,365	587	493	2,667	564	494	2,146	560	483

都道府県名	平成12年度			平成13年度			平成14年度			平成15年度			平成16年度		
	志願者	合格者	入学者	志願者	合格者	入学者	志願者	合格者	入学者	志願者	合格者	入学者	志願者	合格者	入学者
北海道	8	0	0	6	1	1	15	3	3	16	2	1	18	5	4
東北	14	5	5	16	1	1	20	4	4	31	4	4	20	2	2
青森	0	0	0	1	0	0	3	1	1	1	0	0	1	0	0
岩手	1	0	0	0	0	0	1	0	0	7	2	2	2	1	1
宮城	2	1	1	6	0	0	5	1	1	7	0	0	4	0	0
秋田	6	3	3	3	0	0	4	1	1	5	1	1	2	0	0
山形	3	0	0	5	1	1	3	0	0	8	0	0	5	1	1
福島	2	1	1	1	0	0	4	1	1	3	1	1	6	0	0
関東	40	6	5	42	8	7	47	6	5	47	5	5	35	7	6
茨城	8	0	0	8	1	1	6	1	1	5	0	0	5	0	0
栃木	6	0	0	5	1	1	9	1	1	3	0	0	5	1	1
群馬	3	1	1	3	0	0	5	0	0	6	1	1	3	1	1
埼玉	5	0	0	5	1	0	6	1	1	10	0	0	4	0	0
千葉	13	3	2	3	0	0	7	0	0	9	3	3	7	2	2
東京	4	1	1	7	4	4	7	1	1	10	0	0	6	2	1
神奈川	1	1	1	11	1	1	7	2	1	4	1	1	5	1	1
北陸	91	14	12	85	11	10	89	12	10	227	30	21	142	18	15
新潟	10	0	0	4	0	0	10	2	2	25	3	2	12	1	1
富山	15	4	3	21	2	2	29	5	4	65	5	2	32	4	3
石川	40	4	4	24	6	5	22	1	1	47	13	9	44	10	8
福井	26	6	5	36	3	3	28	4	3	90	9	8	54	3	3
中部	433	72	65	465	92	78	495	98	90	953	125	101	519	93	87
山梨	3	3	3	1	1	1	1	1	1	6	1	1	4	0	0
長野	10	1	1	17	2	2	24	1	1	38	3	3	28	4	4
岐阜	124	21	19	138	24	18	145	38	36	286	44	35	146	24	23
静岡	58	11	10	59	11	9	68	8	6	106	10	8	78	18	17
愛知	170	30	26	193	43	39	196	38	35	385	48	38	183	37	33
三重	68	6	6	57	11	9	61	12	11	132	19	16	80	10	10
近畿	1,612	430	368	1,558	397	349	1,640	399	341	2,345	459	382	2,103	453	400
滋賀	557	179	161	499	154	145	528	150	136	729	175	158	743	185	177
京都	453	121	98	424	113	93	475	119	97	621	114	95	526	124	101
大阪	344	73	62	386	82	68	371	71	62	564	106	77	456	90	75
兵庫	167	38	32	161	33	29	161	32	24	273	40	32	228	34	30
奈良	57	11	8	63	10	9	78	20	15	107	17	15	118	16	13
和歌山	34	8	7	25	5	5	27	7	7	51	7	5	32	4	4
中国	109	20	19	72	14	12	91	13	10	206	13	10	110	12	9
鳥取	17	2	2	5	2	2	21	2	1	32	0	0	25	3	3
島根	18	5	5	14	3	3	10	1	1	49	4	2	13	3	2
岡山	31	7	6	26	4	2	19	2	1	56	2	2	16	1	1
広島	28	5	5	22	5	5	28	8	7	49	4	4	40	4	3
山口	15	1	1	5	0	0	13	0	0	20	3	2	16	1	0
四国	42	4	4	40	5	4	49	7	6	79	14	14	45	7	6
徳島	14	2	2	8	2	1	6	0	0	25	3	3	12	1	1
香川	6	0	0	20	1	1	21	4	4	17	4	4	9	2	2
愛媛	13	2	2	10	2	2	12	2	2	24	3	3	18	3	3
高知	9	0	0	2	0	0	10	1	0	13	4	4	6	1	0
九州	69	15	15	36	9	7	52	7	6	62	4	3	60	8	8
福岡	34	5	5	13	1	1	21	1	1	22	2	2	23	6	6
佐賀	2	1	1	1	1	1	1	0	0	1	0	0	4	0	0
長崎	4	2	2	3	1	1	8	1	1	8	1	1	2	0	0
熊本	4	1	1	2	0	0	1	0	0	11	0	0	2	0	0
大分	6	3	3	2	0	0	2	0	0	5	0	0	11	2	2
宮崎	4	1	1	7	3	2	8	2	2	4	0	0	9	0	0
鹿児島	14	2	2	7	3	2	7	1	0	6	1	0	5	0	0
沖縄	1	0	0	1	0	0	4	2	2	5	0	0	4	0	0
検定・その他	8	2	2	6	2	2	7	2	2	6	0	0	6	1	1
帰国子女・留学生等	4	2	2	2	2	0	17	9	5	32	13	7	36	14	5
合 計	2,430	570	497	2,328	542	471	2,522	560	482	4,004	669	548	3,094	620	543

	平成17年度			平成18年度			平成19年度			平成20年度			平成21年度		
都道府県名	志願者	合格者	入学者	志願者	合格者	入学者	志願者	合格者	入学者	志願者	合格者	入学者	志願者	合格者	入学者
北海道	13	2	2	13	3	3	3	1	1	9	1	1	4	1	1
東北	14	5	5	20	5	5	13	3	3	5	2	2	9	2	1
青森	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岩手	2	1	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	1	0
宮城	3	0	0	5	2	2	4	0	0	2	1	1	3	0	0
秋田	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山形	3	2	2	6	1	1	2	1	1	0	0	0	1	0	0
福島	4	2	2	5	1	1	5	2	2	3	1	1	4	1	1
関東	26	5	5	29	4	4	22	5	4	22	6	6	20	3	3
茨城	3	1	1	6	1	1	6	1	1	4	0	0	1	1	1
栃木	3	0	0	11	1	1	1	0	0	2	0	0	4	0	0
群馬	4	1	1	1	0	0	2	0	0	6	2	2	5	1	1
埼玉	4	1	1	3	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
千葉	8	0	0	6	2	2	3	1	1	3	1	1	5	1	1
東京	2	1	1	2	0	0	4	1	1	3	2	2	4	0	0
神奈川	2	1	1	0	0	0	4	2	1	4	1	1	1	0	0
北陸	82	16	14	87	20	18	65	16	13	95	20	19	99	17	14
新潟	18	3	3	11	5	4	7	2	2	7	3	3	9	0	0
富山	18	3	1	16	4	4	17	4	3	18	6	5	15	3	2
石川	24	3	3	28	6	6	17	5	3	27	5	5	30	1	1
福井	22	7	7	32	5	4	24	5	5	43	6	6	45	13	11
中部	430	100	86	516	95	81	537	101	83	499	114	95	725	117	100
山梨	4	0	0	4	1	1	2	0	0	5	1	1	7	2	2
長野	17	4	4	34	6	4	29	2	2	29	3	3	31	6	5
岐阜	122	32	27	157	39	37	177	32	26	183	39	31	237	44	37
静岡	44	10	8	50	10	7	59	14	12	33	7	6	69	11	9
愛知	176	44	38	201	30	23	199	40	34	168	47	39	275	40	35
三重	67	10	9	70	9	9	71	13	9	81	17	15	106	14	12
近畿	1,661	463	404	1,672	484	412	1,745	461	405	1,755	495	422	2,095	493	436
滋賀	673	209	196	650	201	188	704	201	191	756	222	207	847	223	216
京都	459	118	97	509	147	117	514	133	117	514	140	111	617	139	117
大阪	309	76	60	289	85	67	336	75	57	294	92	72	402	84	67
兵庫	123	33	30	120	29	24	107	32	25	117	26	21	103	21	15
奈良	69	18	13	72	16	12	61	17	12	56	12	9	100	21	16
和歌山	28	9	8	32	6	4	23	3	3	18	3	2	26	5	5
中国	66	8	6	63	6	6	53	12	10	55	12	12	49	9	7
鳥取	8	1	1	14	1	1	18	5	4	15	1	1	7	4	2
島根	16	3	1	6	0	0	6	2	1	5	2	2	10	2	2
岡山	11	1	1	10	2	2	10	2	2	9	4	4	7	0	0
広島	26	2	2	17	2	2	15	2	2	22	5	5	17	2	2
山口	5	1	1	16	1	1	4	1	1	4	0	0	8	1	1
四国	33	11	11	39	6	3	33	5	5	36	6	4	44	9	9
徳島	5	3	3	6	0	0	5	0	0	8	1	1	8	0	0
香川	7	2	2	26	5	2	16	2	2	16	3	2	19	6	6
愛媛	11	2	2	3	0	0	8	2	2	7	1	1	6	2	2
高知	10	4	4	4	1	1	4	1	1	5	1	0	11	1	1
九州	48	6	6	33	6	6	22	5	4	22	3	3	29	3	3
福岡	17	2	2	10	2	2	5	0	0	10	2	2	9	0	0
佐賀	4	0	0	4	1	1	1	1	1	0	0	0	3	1	1
長崎	3	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1
熊本	2	0	0	4	1	1	1	0	0	2	0	0	2	0	0
大分	9	1	1	1	1	1	0	0	0	1	0	0	3	0	0
宮崎	4	0	0	6	0	0	5	1	1	4	0	0	5	0	0
鹿児島	5	1	1	5	0	0	7	2	1	4	0	0	4	1	1
沖縄	4	2	2	2	1	1	3	1	1	0	0	0	2	0	0
検定・その他	7	2	1	6	1	1	8	2	2	4	0	0	9	3	3
帰国子女・留学生等	44	16	10	31	13	5	33	20	15	59	18	7	53	16	10
合 計	2,424	634	550	2,509	643	544	2,534	631	545	2,561	677	571	3,136	673	587

	平成22年度			平成23年度			平成24年度			平成25年度			平成26年度		
都道府県名	志願者	合格者	入学者	志願者	合格者	入学者	志願者	合格者	入学者	志願者	合格者	入学者	志願者	合格者	入学者
北海道	10	2	1	10	3	3	11	3	3	5	0	0	5	0	0
東北	7			4	1	1	10	3	3	6	0	0	9	3	2
青森	2			0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
岩手				1	0	0	1	1	1	0	0	0	3	1	1
宮城				1	1	1	4	1	1	1	0	0	5	1	1
秋田	3			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山形	1			1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
福島	1			1	0	0	3	1	1	5	0	0	1	1	0
関東	18	3	3	22	3	3	15	5	3	29	5	4	31	4	2
茨城	1			1	1	1	2	1	1	6	1	1	4	1	1
栃木	1			6	1	1	3	1	1	3	1	1	7	1	0
群馬				1	0	0	3	0	0	2	0	0	3	0	0
埼玉				2	0	0	1	0	0	4	1	1	1	0	0
千葉	9	1	1	5	1	1	0	0	0	1	0	0	6	1	1
東京	3	1	1	4	0	0	6	3	1	9	1	0	2	0	0
神奈川	4	1	1	3	0	0	0	0	0	4	1	1	8	1	0
北陸	119	21	17	85	14	13	108	21	20	113	28	22	85	22	18
新潟	14	4	2	16	4	4	11	3	3	8	2	0	6	3	3
富山	18	6	5	9	3	3	17	3	3	17	6	6	14	4	3
石川	32	4	3	27	5	4	32	4	3	38	8	6	29	8	6
福井	55	7	7	33	2	2	48	11	11	50	12	10	36	7	6
中部	516	105	82	583	118	100	599	108	95	628	132	102	520	112	94
山梨	6			0	0	0	3	1	1	2	0	0	1	0	0
長野	26	5	5	29	7	7	18	1	1	13	4	4	13	2	2
岐阜	148	23	18	194	36	32	215	36	33	221	54	42	183	37	34
静岡	55	16	13	46	11	9	59	19	17	74	15	13	56	10	8
愛知	177	38	28	207	45	39	191	36	31	229	48	37	190	45	35
三重	104	23	18	107	19	13	113	15	12	89	11	6	77	18	15
近畿	2,149	522	442	2,094	492	423	2,117	570	476	2,086	552	459	2,104	558	475
滋賀	828	213	201	814	220	208	857	255	239	849	245	229	899	253	234
京都	665	166	129	634	154	127	659	166	122	604	169	122	594	172	142
大阪	442	97	75	428	84	61	366	93	70	397	95	77	421	83	64
兵庫	127	25	21	117	14	10	130	34	27	118	22	18	100	22	17
奈良	65	16	11	80	15	12	79	16	12	88	17	10	73	23	14
和歌山	22	5	5	21	5	5	26	6	6	30	4	3	17	5	4
中国	54	7	7	61	13	11	44	6	5	56	16	9	41	10	9
鳥取	16			17	3	3	13	1	1	17	5	3	6	3	3
島根	7	3	3	5	1	0	2	0	0	8	5	1	6	0	0
岡山	8			7	1	1	5	1	1	9	3	3	7	2	1
広島	16	2	2	22	7	7	19	3	3	17	2	2	15	4	4
山口	7	2	2	10	1	0	5	1	0	5	1	0	7	1	1
四国	36	7	7	23	5	2	25	4	3	27	6	5	14	2	2
徳島	11	1	1	3	1	0	10	2	1	7	1	0	1	0	0
香川	12	4	4	9	1	1	10	2	2	8	1	1	6	1	1
愛媛	9	2	2	8	1	1	4	0	0	9	3	3	5	0	0
高知	4			3	2	0	1	0	0	3	1	1	2	1	1
九州	24	1	1	25	7	5	19	7	5	14	2	2	14	2	2
福岡	7			7	3	2	10	2	1	1	0	0	3	0	0
佐賀				2	0	0	1	1	1	1	0	0	1	0	0
長崎	1			0	0	0	1	1	1	2	1	1	1	0	0
熊本	1			2	0	0	1	1	0	1	0	0	2	1	1
大分				2	0	0	1	0	0	2	0	0	1	0	0
宮崎	6			7	3	3	1	1	1	0	0	0	1	0	0
鹿児島	4			3	1	0	4	1	1	5	1	1	4	1	1
沖縄	5	1	1	2	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0
検定・その他	13			14	2	2	13	2	2	16	2	2	11	4	4
帰国子女・留学生等	49	19	12	62	23	13	87	24	8	39	14	1	33	14	5
合 計	2,995	687	572	2,983	681	576	3,048	753	623	3,019	757	606	2,867	731	613

在籍学生数の推移（学部）

学部生	平成7年度				平成8年度				平成9年度			
	当初	退学等	年度末	休学件数	当初	退学等	年度末	休学件数	当初	退学等	年度末	休学件数
環境科学	192	1	191	0	371	5	366	2	549	3	546	5
工 学	167	2	165	0	285	6	279	3	412	4	408	0
人間文化	237	6	231	1	395	1	394	5	571	7	564	4
人間看護	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	596	9	587	1	1,051	12	1,039	10	1,532	14	1,518	9

学部生	平成10年度							平成11年度							平成12年度						
	当初	転学部	編入	退学等	卒業	年度末	休学件数	当初	転学部	編入	退学等	卒業	年度末	休学件数	当初	転学部	編入	退学等	卒業	年度末	休学件数
環境科学	733	1	1	3	167	565	10	748	-1	5	4	161	587	11	773	0	3	18	175	583	15
工 学	537	0	1	2	140	396	2	521	0	0	8	112	401	8	528	0	1	18	116	395	12
人間文化	742	-1	0	6	206	529	9	704	1	0	5	155	545	17	729	0	0	8	168	553	15
人間看護	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	2,012	0	2	11	513	1,490	21	1,973	0	5	17	428	1,533	36	2,030	0	4	44	459	1,531	42

学部生	平成13年度							平成14年度							平成15年度						
	当初	転学部	編入	退学等	卒業	年度末	休学件数	当初	転学部	編入	退学等	卒業	年度末	休学件数	当初	転学部	編入	退学等	卒業	年度末	休学件数
環境科学	763	1	3	16	180	571	22	760	-1	9	16	167	585	26	770	0	7	17	190	570	34
工 学	521	-1	0	11	117	392	9	521	0	1	10	115	397	7	525	0	2	10	120	397	7
人間文化	718	0	0	7	173	538	14	702	1	0	5	167	531	11	705	0	3	7	182	519	11
人間看護	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	61	0	0	3	0	58	2
計	2,002	0	3	34	470	1,501	45	1,983	0	10	31	449	1,513	44	2,061	0	12	37	492	1,544	54

学部生	平成16年度							平成17年度							平成18年度						
	当初	転学部	編入	退学等	卒業	年度末	休学件数	当初	転学部	編入	退学等	卒業	年度末	休学件数	当初	転学部	編入	退学等	卒業	年度末	休学件数
環境科学	756	0	4	9	177	574	20	756	0	7	8	172	583	23	766	0	5	7	183	581	22
工 学	519	-1	2	9	118	393	7	524	0	4	7	129	392	8	519	0	0	7	116	396	8
人間文化	692	1	0	9	162	522	9	697	-1	0	8	159	529	19	702	1	1	9	167	528	17
人間看護	120	0	0	0	0	120	0	182	1	18	2	0	199	2	260	-1	19	5	74	199	3
計	2,087	0	6	27	457	1,609	36	2,159	0	29	25	460	1,703	52	2,247	0	25	28	540	1,704	50

学部生	平成19年度							平成20年度							平成21年度						
	当初	転学部	編入	退学等	卒業	年度末	休学件数	当初	転学部	編入	退学等	卒業	年度末	休学件数	当初	転学部	編入	退学等	卒業	年度末	休学件数
環境科学	765	0	3	12	177	579	21	764	-2	4	8	178	580	28	773	-1	5	16	163	598	29
工 学	525	0	2	9	103	415	12	569	-1	0	7	126	435	4	607	0	1	11	112	485	10
人間文化	700	0	1	7	155	539	22	711	6	1	2	167	549	13	711	2	0	7	168	538	15
人間看護	260	0	18	1	74	203	3	263	-3	20	0	76	204	3	264	-1	20	0	85	198	6
計	2,250	0	24	29	509	1,736	58	2,307	0	25	17	547	1,768	48	2,355	0	26	34	528	1,819	60

学部生	平成22年度							平成23年度							平成24年度						
	当初	転学部	編入	退学等	卒業	年度末	休学件数	当初	転学部	編入	退学等	卒業	年度末	休学件数	当初	転学部	編入	退学等	卒業	年度末	休学件数
環境科学	786	0	5	11	162	618	20	809	0	3	16	173	623	43	806	-1	2	18	185	604	32
工 学	639	0	2	9	107	525	24	681	0	0	19	139	523	13	692	1	1	12	169	513	20
人間文化	708	0	0	8	163	537	15	706	0	0	13	168	525	18	735	0	0	10	150	575	14
人間看護	257	0	14	3	73	195	2	255	0	18	2	68	203	3	264	0	16	1	75	204	2
計	2,390	0	21	31	505	1,875	61	2,451	0	21	50	548	1,874	77	2,497	0	19	41	579	1,896	68

学部生	平成25年度							平成26年度						
	当初	転学部	編入	退学等	卒業	年度末	休学件数	当初	転学部	編入	退学等	卒業	年度末	休学件数
環境科学	786	0	1	20	183	584	23	769	0	2	9	175	587	34
工 学	663	0	1	17	154	493	17	647	0	0	9	135	503	22
人間文化	779	0	0	10	163	606	10	812	0	0	7	158	647	19
人間看護	274	0	7	2	79	200	4	270	0	9	0	66	213	4
計	2,502	0	9	49	579	1,883	54	2,498	0	11	25	534	1,950	79

在籍学生数の推移（大学院）

博士前期課程	平成11年度					平成12年度					平成13年度					平成14年度				
	当初	退学等	修了	年度末	休学	当初	退学等	修了	年度末	休学	当初	退学等	修了	年度末	休学	当初	退学等	修了	年度末	休学
計	116	5	0	111	2	212	4	97	111	10	215	3	90	122	13	212	10	87	115	23

博士前期課程	平成15年度					平成16年度					平成17年度					平成18年度				
	当初	退学等	修了	年度末	休学	当初	退学等	修了	年度末	休学	当初	退学等	修了	年度末	休学	当初	退学等	修了	年度末	休学
計	228	8	90	130	23	230	8	111	111	18	216	5	97	114	20	218	6	98	114	15

博士前期課程	平成19年度					平成20年度					平成21年度					平成22年度				
	当初	退学等	修了	年度末	休学	当初	退学等	修了	年度末	休学	当初	退学等	修了	年度末	休学	当初	退学等	修了	年度末	休学
計	239	5	103	131	8	230	2	111	117	6	222	3	95	124	13	237	4	98	135	16

博士前期課程	平成23年度					平成24年度					平成25年度					平成26年度				
	当初	退学等	修了	年度末	休学	当初	退学等	修了	年度末	休学	当初	退学等	修了	年度末	休学	当初	退学等	修了	年度末	休学
計	242	9	102	131	18	257	10	103	144	11	258	11	118	129	21	232	11	107	114	14

博士後期課程	平成13年度					平成14年度					平成15年度					平成16年度				
	当初	退学等	修了	年度末	休学	当初	退学等	修了	年度末	休学	当初	退学等	修了	年度末	休学	当初	退学等	修了	年度末	休学
計	22	3	1	18	2	34	2	0	32	1	47	1	3	43	4	56	11	4	41	9

博士後期課程	平成17年度					平成18年度					平成19年度					平成20年度				
	当初	退学等	修了	年度末	休学	当初	退学等	修了	年度末	休学	当初	退学等	修了	年度末	休学	当初	退学等	修了	年度末	休学
計	59	11	5	43	9	55	5	5	45	11	61	12	2	47	12	59	6	6	47	18

博士後期課程	平成21年度					平成22年度					平成23年度					平成24年度				
	当初	退学等	修了	年度末	休学	当初	退学等	修了	年度末	休学	当初	退学等	修了	年度末	休学	当初	退学等	修了	年度末	休学
計	54	9	9	36	19	50	9	7	34	20	46	6	3	37	12	49	10	4	35	16

博士後期課程	平成25年度					平成26年度				
	当初	退学等	修了	年度末	休学	当初	退学等	修了	年度末	休学
計	50	7	5	38	15	47	7	5	35	8

卒業生・修了生の推移

学部			平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
	学科	専攻							
環境科学部			167	161	175	180	167	190	177
環境生態学科			30	23	30	33	29	31	26
環境計画学科			81	80	88	93	82	95	87
環境社会計画専攻			32	38	40	40	35	42	34
環境・建築デザイン専攻			49	42	48	53	47	53	53
環境政策・計画学科（H20.4再編）									
環境建築デザイン学科（H20.4再編）									
生物資源管理学科			56	58	57	54	56	64	64
工 学 部			140	112	116	117	115	120	118
材料科学科			76	53	57	56	57	55	61
機械システム工学科			64	59	59	61	58	65	57
電子システム工学科（H20.4新設）									
人間文化学部			206	155	168	173	167	182	162
地域文化学科			77	65	67	66	67	83	70
生活文化学科			129	90	101	107	100	99	92
生活デザイン専攻			36	29	31	37	34	37	33
食生活専攻			52	28	37	35	34	34	34
人間関係専攻			41	33	33	35	32	28	25
生活デザイン学科（H20.4再編）									
生活栄養学科（H20.4再編）									
人間関係学科（H20.4再編）									
人間看護学部（H15.4新設）									
合 計			513	428	459	470	449	492	457

研究科		修士・博士前期	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
	専攻								
環境科学研究科					42	35	34	41	41
	環境動態学専攻				21	17	13	20	22
	環境計画学専攻				21	18	21	21	19
工学研究科					39	40	41	35	48
	材料科学専攻				21	21	24	15	25
	機械システム工学専攻				18	19	17	20	23
	電子システム工学専攻								
人間文化学研究科					16	15	12	14	22
	地域文化学専攻				9	11	7	13	12
	生活文化学専攻				7	4	5	1	10
人間看護学研究科									
合 計					97	90	87	90	111

研究科 博士後期		平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
	専攻							
環境科学研究科					1	0	0	1
	環境動態学専攻				0	0	0	1
	環境計画学専攻				1	0	0	0
工学研究科					0	0	1	0
	材料科学専攻（H21～募集停止）				0	0	0	0
	機械システム工学専攻（H21～募集停止）				0	0	1	0
	先端工学専攻（H21.4新設）							
人間文化学研究科					0	0	2	3
	地域文化学専攻				0	0	1	2
	生活文化学専攻				0	0	1	1
合 計					1	0	3	4

平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
172	183	177	178	163	162	173	185	183	175	2,968
30	25	32	27	26	27	25	33	30	25	482
78	94	94	86	88	80	13	2	0	0	1,141
34	38	47	36	33	34	7	1			491
44	56	47	50	55	46	6	1			650
						29	40	31	42	142
						43	46	60	47	196
64	64	51	65	49	55	63	64	62	61	1,007
129	116	103	126	112	107	139	169	154	135	2,128
60	60	53	61	57	51	47	60	55	46	965
69	56	50	65	55	56	48	60	51	49	982
						44	49	48	40	181
159	167	155	167	168	163	168	150	163	158	2,831
75	63	63	75	63	68	70	61	75	65	1,173
84	104	92	92	105	95	4	1	0	0	1,295
30	40	29	32	32	32	2	1			435
27	29	33	28	35	32	1				439
27	35	30	32	38	31	1				421
						34	30	27	29	120
						32	30	28	33	123
						28	28	33	31	120
	74	74	76	85	73	68	75	79	66	670
460	540	509	547	528	505	548	579	579	534	8,597

平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
37	41	36	41	40	38	44	40	43	45	598
27	18	13	18	20	17	16	19	20	22	283
10	23	23	23	20	21	28	21	23	23	315
46	41	47	48	33	38	36	38	51	46	627
19	21	21	23	17	22	20	20	16	18	303
27	20	26	25	16	16	16	18	18	16	295
								17	12	29
14	16	20	18	12	11	15	16	18	10	229
7	7	8	9	5	5	8	6	5	5	117
7	9	12	9	7	6	7	10	13	5	112
			4	10	11	7	9	6	6	53
97	98	103	111	95	98	102	103	118	107	1,507

平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
2	3	1	2	5	2	3	4	3	5	32
1	3	1	1	4	1	3	4	1	3	23
1	0	0	1	1	1	0	0	2	2	9
1	0	1	1	0	2	0	0	0	0	6
0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	4
					1	0	0	0	0	1
2	2	0	3	4	3	0	0	2	0	21
2	1	0	1	1	3	0	0	2	0	13
0	1	0	2	3	0	0	0	0	0	8
5	5	2	6	9	7	3	4	5	5	59

卒業生の進路状況

学 部	学 科		H11.3卒	H12.3卒	H13.3卒	H14.3卒	H15.3卒	H16.3卒	H17.3卒	H18.3卒
環境科学部	環境生態学科	卒業者	30	23	30	33	29	31	26	30
		進学者	13	13	12	7	7	13	10	8
		就職者	14	7	15	15	12	16	13	14
		内定率	100.0%	100.0%	93.8%	88.2%	100.0%	83.3%	100.0%	93.3%
	環境政策・計画学科	卒業者	32	38	40	40	35	42	34	34
		進学者	7	6	5	5	3	4	3	6
		就職者	23	28	26	27	19	31	21	24
		内定率	100.0%	96.6%	89.7%	96.4%	90.5%	100.0%	95.5%	92.3%
	環境建築デザイン学科	卒業者	49	42	48	53	47	53	53	44
		進学者	11	8	9	12	16	9	15	16
		就職者	23	23	20	25	21	23	24	19
		内定率	88.0%	85.2%	87.0%	92.6%	95.5%	79.3%	100.0%	90.5%
	生物資源管理学科	卒業者	56	58	57	54	56	64	64	64
		進学者	19	16	13	17	15	19	11	16
		就職者	32	32	39	27	35	31	43	39
		内定率	100.0%	94.1%	97.5%	96.4%	92.1%	100.0%	93.5%	90.7%
工学部	材料科学科	卒業者	76	53	57	56	57	55	61	60
		進学者	27	21	26	17	24	24	28	21
		就職者	48	26	29	31	27	27	26	34
		内定率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	96.4%	93.1%	96.3%	94.4%
	機械システム工学科	卒業者	64	59	59	61	58	65	57	69
		進学者	21	18	18	19	28	28	22	27
		就職者	39	40	40	36	27	34	32	40
		内定率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	97.0%	100.0%
	電子システム工学科	卒業者								
		進学者								
		就職者								
		内定率								
人間文化学部	地域文化学科	卒業者	77	65	67	66	67	83	70	75
		進学者	8	8	10	8	9	9	6	5
		就職者	50	38	36	36	31	41	44	51
		内定率	90.9%	92.7%	90.0%	85.7%	79.5%	82.0%	88.0%	92.7%
	生活デザイン学科	卒業者	36	29	31	37	34	37	33	30
		進学者	4	2	3	1	2	3	1	3
		就職者	18	18	14	22	19	25	17	19
		内定率	100.0%	85.7%	87.5%	88.0%	86.4%	80.6%	73.9%	95.0%
	生活栄養学科	卒業者	52	28	37	35	34	34	34	27
		進学者	3	6	1	3	6	3	6	8
		就職者	45	19	28	31	24	19	25	17
		内定率	100.0%	100.0%	96.6%	100.0%	96.0%	86.4%	96.2%	100.0%
	人間関係学科	卒業者	41	33	33	35	32	28	25	27
		進学者	1	3	4	0	0	0	2	0
		就職者	29	21	24	26	20	17	16	22
		内定率	100.0%	87.5%	96.0%	83.9%	90.9%	100.0%	100.0%	100.0%
人間看護学部	人間看護学科	卒業者								
		進学者								
		就職者								
		内定率								
合 計		卒業者	513	428	459	470	449	492	457	460
		進学者	114	101	101	89	110	112	104	110
		就職者	321	252	271	276	235	264	261	279
		内定率	97.6%	94.0%	94.4%	93.2%	91.8%	90.7%	93.2%	94.6%

※ 1 環境政策・計画学科および環境建築デザイン学科は、平成22年度まではそれぞれ環境計画学科：環境社会計画専攻および環境・建築デザイン専攻であった。

※ 2 生活デザイン学科、生活栄養学科および人間関係学科は、平成22年度まではそれぞれ生活文化学科：生活デザイン専攻、食生活専攻および人間関係専攻であった。

学 部	学 科		H19.3卒	H20.3卒	H21.3卒	H22.3卒	H23.3卒	H24.3卒	H25.3卒	H26.3卒	H27.3卒
環境科学部	環境生態学科	卒業者	25	32	27	26	27	25	33	30	25
		進学者	3	11	8	6	7	7	14	12	11
		就職者	17	18	18	15	8	13	19	13	13
		内定率	89.5%	94.7%	100.0%	93.8%	90.0%	92.9%	100.0%	92.9%	100.0%
	環境政策・計画学科	卒業者	38	47	36	33	34	36	41	31	42
		進学者	3	4	5	6	0	3	4	1	2
		就職者	28	36	29	23	30	26	30	26	37
		内定率	100.0%	94.7%	100.0%	92.0%	96.8%	86.7%	93.8%	92.9%	97.4%
	環境建築デザイン学科	卒業者	56	47	50	55	46	49	47	60	47
		進学者	19	13	17	19	22	14	13	16	11
		就職者	27	30	29	26	12	32	28	35	33
		内定率	87.1%	100.0%	93.5%	92.9%	66.7%	97.0%	100.0%	94.6%	94.3%
	生物資源管理学科	卒業者	64	51	65	49	55	63	64	62	61
		進学者	17	15	18	16	18	19	15	13	18
		就職者	43	34	46	24	30	39	42	45	37
		内定率	97.7%	94.4%	97.9%	92.3%	93.8%	90.7%	97.7%	95.7%	90.2%
工学部	材料科学科	卒業者	60	53	61	57	51	47	60	55	46
		進学者	29	25	28	28	28	25	26	28	23
		就職者	29	27	30	24	16	18	26	25	19
		内定率	100.0%	100.0%	100.0%	92.3%	94.1%	81.8%	86.7%	96.2%	100.0%
	機械システム工学科	卒業者	56	50	65	55	56	48	60	51	49
		進学者	26	19	22	21	20	19	25	21	17
		就職者	30	31	42	28	30	24	28	29	31
		内定率	100.0%	100.0%	100.0%	93.3%	100.0%	88.9%	90.3%	100.0%	96.9%
	電子システム工学科	卒業者						44	49	48	40
		進学者						23	19	21	19
		就職者						20	30	26	19
		内定率						100.0%	100.0%	96.3%	100.0%
人間文化学部	地域文化学科	卒業者	63	63	75	63	68	70	61	75	65
		進学者	5	6	4	4	6	4	6	3	6
		就職者	44	51	62	41	41	49	43	58	48
		内定率	91.7%	96.2%	96.9%	77.4%	78.8%	83.1%	89.6%	93.5%	92.3%
	生活デザイン学科	卒業者	40	29	32	32	32	36	31	27	29
		進学者	1	1	5	2	1	1	0	0	0
		就職者	32	22	16	17	26	17	29	22	28
		内定率	94.1%	95.7%	76.2%	73.9%	86.7%	90.0%	93.5%	88.0%	96.6%
	生活栄養学科	卒業者	29	33	28	35	32	33	30	28	33
		進学者	5	3	3	4	3	7	2	7	3
		就職者	22	28	24	30	24	26	27	21	30
		内定率	95.7%	96.6%	100.0%	96.8%	92.3%	100.0%	96.4%	100.0%	100.0%
	人間関係学科	卒業者	35	30	32	38	31	29	28	33	31
		進学者	1	0	3	2	3	4	2	5	3
		就職者	28	28	25	22	17	24	18	25	27
		内定率	96.6%	100.0%	100.0%	81.5%	85.0%	100.0%	94.7%	96.2%	100.0%
人間看護学部	人間看護学科	卒業者	74	74	76	85	73	68	75	79	66
		進学者	1	0	3	2	0	3	1	2	0
		就職者	68	72	71	77	69	64	70	72	65
		内定率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	95.9%	100.0%	100.0%
合 計		卒業者	540	509	547	528	505	548	579	579	534
		進学者	110	97	116	110	108	129	127	129	113
		就職者	368	377	392	327	303	352	390	397	387
		内定率	96.1%	97.7%	97.5%	90.3%	90.7%	92.3%	94.7%	95.9%	96.8%

博士号授与者名と論文題目

授与年月日	本学学位記番号	学位の種類	氏名	主論文
平成14年3月19日	環課第1号	博士（環境科学）	陶器 浩一	人間環境と構造技術のかかわりに関する研究
平成17年3月23日	環課第2号	博士（環境科学）	古川 政行	地域用水利用に及ぼす水質の影響と水質の改善手法に関する研究
平成18年3月23日	環課第3号	博士（環境科学）	柳田 直樹	滋賀県産野草に内生するネオティフォディウム・エンドファイトの分布と分類ならびに分子生物学的研究
平成18年3月23日	環課第4号	博士（環境科学）	三木 聡子	食用担子菌を用いた農業副産物の利用性改善に関する研究
平成18年3月23日	環課第5号	博士（環境科学）	西村 勝尚	建築における長寿命化・省資源化に係る構造技術に関する研究
平成18年7月27日	環課第6号	博士（環境科学）	荒木 良一	イネおよびヨシの高親和性硝酸輸送システムに関わる遺伝子の構造と発現
平成19年3月23日	環課第7号	博士（環境科学）	安佛 かおり	木津川砂州の地下間隙水および地上小水域における生元素動態
平成19年3月23日	環課第8号	博士（環境科学）	鈴木 俊介	タイ・カオヤイ国立公園の季節性熱帯林における地上性果実食動物による果実利用パターンと小型哺乳類の個体群動態
平成20年1月31日	環課第9号	博士（環境科学）	木村 道德	環境コミュニケーションを支援するインターネット環境情報システムの分析手法に関する基礎的研究
平成20年3月21日	環課第10号	博士（環境科学）	中尾 博行	琵琶湖における外来魚ブルーギルの繁殖生態に関する研究
平成20年9月30日	環課第11号	博士（環境科学）	趙 聖民	日本植民地期における韓国・鉄道町の形成とその変容に関する研究
平成21年3月19日	環課第12号	博士（環境科学）	紀平 征希	サイズ分画した植物プランクトンの増殖に対するリン制限に関する研究 —琵琶湖とバイカル湖を比較して—
平成21年3月19日	環課第13号	博士（環境科学）	吉田 徹	物質フローを組み込んだ地域産業連関表の作成と分析—滋賀県を事例として—
平成21年7月30日	環課第14号	博士（環境科学）	池田 紀子	新資源植物開発における植物組織培養法の適用—ユリとヨシを例として—
平成21年7月30日	環課第15号	博士（環境科学）	南 正彦	網羅的遺伝子発現解析を用いた白色腐朽菌のリグニン分解酵素生産制御機構に関する研究
平成21年9月29日	環課第16号	博士（環境科学）	高橋 俊也	京都における墓地空間の変容と都市周縁空間の環境整備手法に関する研究
平成21年11月30日	環課第17号	博士（環境科学）	野見山 誉	我が国におけるヨシの生態遺伝学的研究
平成22年1月25日	環課第18号	博士（環境科学）	Lidia Lie Tanaka	Evidence for paddy-field derived nutrients and their horizontal transport in Lake Biwa, Japan (琵琶湖における水田由来栄養塩及びそれらの水平輸送の確認)
平成22年3月18日	環課第19号	博士（環境科学）	赤嶺 真由美	オオセンチコガネの地理的色彩変異の総合的研究—保全管理単位の認識を中心として—
平成22年3月18日	環課第20号	博士（環境科学）	杉本 好崇	田畑輪換水田からの水質汚濁物質の流出特性と定量的評価に関する研究
平成22年3月18日	環課第21号	博士（環境科学）	中澤 暦	大気降下物モニタリングとその評価方法に関する研究
平成22年3月18日	環課第22号	博士（環境科学）	石田 典子	琵琶湖北湖沿岸域における付着藻類群集の群集構造および基礎生産
平成22年5月27日	環課第23号	博士（環境科学）	川寄 悦子	琵琶湖・淀川水系における農薬の残留と琵琶湖流域における水田施用除草剤の流出率予測簡易モデルの開発
平成22年9月28日	環課第24号	博士（環境科学）	川井 操	西安旧城・回族居住地区における空間構成とその変容に関する研究
平成22年11月25日	環課第25号	博士（環境科学）	Chantane CHIRANTHANUT	メコン中流域におけるタイ・ラオ族の住居集落形態とその変容に関する研究

授与年月日	本学学位記番号	学位の種類	氏名	主論文
平成22年11月25日	環課第26号	博士（環境科学）	平山 奈央子	社会的合意に基づく広域環境基本計画の再策定とその実施のための手法とプロセスの提案—マザーレイク21計画改訂を事例として—
平成23年1月28日	環課第27号	博士（環境科学）	赤塚 徹志	琵琶湖の水陸移行帯の湿地における脱窒とそれに影響を及ぼす環境因子
平成23年5月27日	環課第28号	博士（環境科学）	樋口 幸永	生活経営学的視点からみた合理化思想に基づくライフスタイルに関する研究—「全国友の会」を事例として—
平成23年7月26日	環課第29号	博士（環境科学）	安積 寿幸	琵琶湖におけるケイ素画分の特徴とそれに影響を及ぼす要因
平成23年7月26日	環課第30号	博士（環境科学）	辛 賢善	間欠河川生態系における大型無脊椎動物の栄養経路と栄養段階の変化特性
平成24年3月16日	環課第31号	博士（環境科学）	後藤 裕子	土壌生態系における農薬の蓄積性に関する研究—モグラにおける蓄積実態とミミズにおける蓄積性を中心として—
平成24年9月28日	環課第32号	博士（環境科学）	高柳 周	オオカナダモのシュートにおける高親和性硝酸吸収
平成25年3月15日	環課第33号	博士（環境科学）	アハメド タンビル	Characterization of whole dissolved organic matter and their interactions with polycyclic aromatic hydrocarbon and azo dye in freshwater and treated wastewater systems
平成25年3月15日	環課第34号	博士（環境科学）	中西 康介	水田水域における止水性水生植物群集の保全生態学的研究
平成25年3月15日	環課第35号	博士（環境科学）	阪本 鷹行	白色腐朽菌におけるリグニン分解酵素発現機構の解析
平成25年3月15日	環課第36号	博士（環境科学）	馬場 孝	宇治川におけるナマズ腹口吸虫症の発生抑制
平成25年7月25日	環課第37号	博士（環境科学）	吴 秀青	内モンゴルにおける農業開発と環境保全に関する研究
平成25年9月29日	環課第38号	博士（環境科学）	赵 冲	福建・港市組織および住居類型の形成、変容に関する研究
平成26年3月20日	環課第39号	博士（環境科学）	田和 康太	水田に生息する水生動物群集の保全に関する研究—湿地と生物配慮型水田における水生動物群集保全効果の検討—
平成26年7月31日	環課第40号	博士（環境科学）	岩見 麻子	公共事業計画策定過程の議事録に対するテキストマイニングによる議論の構造の把握に関する基礎的研究
平成26年11月25日	環課第41号	博士（環境科学）	渡部 俊太郎	Multi-scale Genetic Structure and Reproductive Characteristics of <i>Machilus thunbergii</i> sieb et Zucc
平成27年1月27日	環課第42号	博士（環境科学）	金尾 滋文	琵琶湖周辺域における水田利用魚類の保全生態学的研究
平成27年3月23日	環課第43号	博士（環境科学）	舟尾 俊範	ナマズを中心とした水田利用魚類の繁殖生態および保全に関する研究
平成27年3月23日	環課第44号	博士（環境科学）	殷 安齐	Dinoflagellates from Hainan Island: Potential threat for transporting harmful algae from Hainan to Japan
平成27年3月23日	環課第45号	博士（環境科学）	松 優男	環境用水の導入と定着過程における資源管理のあり方に関する研究
平成18年3月23日	環論第1号	博士（環境科学）	長能 正武	震災リスクマネジメントに関する研究
平成18年3月23日	環論第2号	博士（環境科学）	堀田 洋之	地盤・基礎・地下構造物の変形と環境上の諸問題に関する研究
平成18年7月27日	環論第3号	博士（環境科学）	浜端 悦治	森林からの水質汚濁物質の流出と琵琶湖の沈水植物群落の水質改善機能の評価
平成20年3月21日	環論第4号	博士（環境科学）	笠井 恵里	イタリアンライグラスにおける導入エンドファイトの動態に関する研究
平成21年3月19日	環論第5号	博士（環境科学）	沼辺 明博	水田施用農薬の水系への流出評価と流出削減技術に関する研究

授与年月日	本学学位記番号	学位の種類	氏名	主論文
平成21年3月19日	環論第6号	博士(環境科学)	神谷 宏	宍道湖におけるリンの収支に関する研究
平成23年7月26日	環論第7号	博士(環境科学)	畠 佐代子	カヤネズミ (<i>Micromys minutus</i>) の営巣特性の解明とその活用による生息地の保全に関する研究
平成24年3月16日	環論第8号	博士(環境科学)	小沢 晴司	琵琶湖国定公園の景観に関する研究
平成25年1月30日	環論第9号	博士(環境科学)	芹川 裕加	大気中水銀の動態に関する研究
平成16年3月24日	工課第1号	博士(工学)	村岸 恭次	楯門振動機械の共振点駆動
平成17年3月23日	工課第2号	博士(工学)	竹内 芳徳	ナノメータ空気浮上磁気ヘッドスライダの研究
平成18年3月23日	工課第3号	博士(工学)	山田 哲史	マイクロバブルの生成と物理的性質及びその利用に関する研究
平成20年3月21日	工課第4号	博士(工学)	宮川 栄一	ポリエチレンの紫外線劣化と構造および物性の変化に関する研究
平成20年3月21日	工課第5号	博士(工学)	才村 正幸	新たに単離した放線菌が生産するポリ(ε-L-リジン)の生合成と化学構造に関する研究
平成20年3月21日	工課第6号	博士(工学)	大浦 靖典	ディスクブレーキの鳴きに及ぼす摩擦接触部の分布ばね特性の影響
平成21年3月19日	工課第7号	博士(工学)	仲村 圭史	Cu系合金の抵抗特性に関する研究
平成21年3月19日	工課第8号	博士(工学)	大坪 弘幸	小型コージェネレーション用天然ガス予混合圧縮自着火機関に関する研究
平成23年3月18日	工課第9号	博士(工学)	加藤 嘉成	各種実用ガラスの押し込みによるクラック発生に関する研究
平成23年3月18日	工課第10号	博士(工学)	神澤 岳史	リアクティブプロセッシングによるポリ乳酸系ブレンド材料の力学的特性とモルフォロジーの改質技術に関する研究
平成24年7月19日	工課第11号	博士(工学)	西澤 幸男	ディスクブレーキの鳴きに及ぼすパッド剛性の影響
平成26年3月20日	工課第12号	博士(工学)	中村 重哉	相容化剤および電子線照射によるポリプロピレン系ブレンド材の力学物性と熱的特性改質技術に関する研究
平成16年3月24日	人文課第1号	博士(人間文化学)	加藤 美恵子	日本中世の母性と穢れ観
平成16年3月24日	人文課第2号	博士(学術)	水野 友有	チンパンジーの母子コミュニケーションー生後4ヶ月間の発達的变化ー
平成17年3月23日	人文課第3号	博士(人間文化学)	安田 純也	高麗王権と佛教ー制度史的考察を中心として
平成17年3月23日	人文課第4号	博士(人間文化学)	岡田 玲子	古琵琶湖層地帯の人と水ー特殊重粘土上の農法と昭和初期農民生活の復元研究ー
平成17年3月23日	人文課第5号	博士(学術)	龔 玉齡	日本・台湾における高齢者福祉の形成ー意識／制度・政策／実践ー
平成18年3月23日	人文課第6号	博士(人間文化学)	飯田 史恵	中国古代墓葬における碑誌の意義ー起源と定形化に関する研究ー
平成18年3月23日	人文課第7号	博士(人間文化学)	比嘉 肖江	看護師が行う「死後の処置」の医療人類学的研究
平成19年3月23日	人文課第8号	博士(人間文化学)	冉 毅	瀟湘と近江における八景形成の地縁文化の比較研究
平成19年3月23日	人文課第9号	博士(学術)	方 暘	中国における医療保険制度の史的分析ー階層社会の変遷の立場からー
平成21年3月19日	人文課第10号	博士(学術)	楊 常宝	現代中国における農民問題に関する研究ー社会・経済の持続的発展を阻害する構造的差別問題
平成21年3月19日	人文課第11号	博士(学術)	藤本 麻里子	霊長類における至近距離でのコミュニケーションの進化的基盤に関する研究ーニホンザルのグルーミングとチンパンジーの覗き込み行動から
平成21年3月19日	人文課第12号	博士(学術)	坂手 誠治	産業労働者における身体活動量および体力水準が動脈硬化性疾患危険因子に及ぼす影響とその予防方策
平成22年3月18日	人文課第13号	博士(学術)	辻 とみ子	実験室レベルで開発された「尿を用いる水溶性ビタミンの栄養評価」をフィールドワークに活用することへの妥当性研究

授与年月日	本学学位記番号	学位の種類	氏名	主論文
平成22年3月18日	人文課第14号	博士（人間文化学）	亀山 芳香	空き家の活用と地域再生に関する研究
平成22年3月18日	人文課第15号	博士（学術）	岡村 知明	インドにおける歴史的港市の形成と変容に関する研究－カッチ地方のマンドヴィ、パドレシュワル、ムンドラを事例として－
平成22年3月18日	人文課第16号	博士（学術）	奥野 海良人	内因性神経調節物質キヌレン酸に影響をおよぼす栄養因子の研究
平成23年3月18日	人文課第17号	博士（学術）	横山 幸司	NPOによる生涯学習をととした地域づくり
平成23年3月18日	人文課第18号	博士（学術）	肖 俏	社会建設としてのボランティア－中国におけるボランティアに関する研究
平成23年3月18日	人文課第19号	博士（学術）	古関 大樹	明治期地籍図の基礎的研究－滋賀県を中心に－
平成23年7月26日	人文課第20号	博士（人間文化学）	老 文子	間取り図および間取り図簿を用いた集落の復元的研究－滋賀県湖東の集落と民家を事例として－
平成24年3月16日	人文課第21号	博士（学術）	今井 絵理	ストレプトゾトシン誘発糖尿病ラットにおける水溶性ビタミン栄養状態
平成25年3月15日	人文課第22号	博士（学術）	城 綾実	相互行為におけるジェスチャーの同期とその産出過程
平成25年9月29日	人文課第23号	博士（学術）	包 宝 柱	中国少数民族地域における地下資源開発と地域社会の変動－内モンゴル自治区炭鉱都市ホーリング市の建設過程を通して－
平成25年9月29日	人文課第24号	博士（学術）	分木 ひとみ	呼吸筋力の生理学的特徴と介護予防への応用に関する研究
平成26年3月20日	人文課第25号	博士（人間文化学）	張 玲	滋賀県湖東地域における横向きツシをもつ伝統的町家に関する研究
平成18年3月23日	人文論第1号	博士（人間文化学）	畑中 英二	信楽焼の考古学的研究
平成19年3月23日	人文論第2号	博士（人間文化学）	用田 政晴	琵琶湖をめぐる古墳と古墳群の考古学的研究
平成19年3月23日	人文論第3号	博士（学術）	植田 文雄	前方後方墳出現社会の研究
平成19年3月23日	人文論第4号	博士（人間文化学）	三船 温尚	東アジアの青銅鑄造技法の地域的特徴と変遷に関する研究
平成19年3月23日	人文論第5号	博士（学術）	大橋 松行	地域政治文化論序説－滋賀県の政治風土研究
平成20年3月21日	人文論第6号	博士（人間文化学）	豊岡 卓之	奈良盆地の前方後円墳と初期王権の考古学的研究
平成20年3月21日	人文論第7号	博士（人間文化学）	加部 二生	上毛野地域における古墳文化の特性
平成20年3月21日	人文論第8号	博士（人間文化学）	井阪 康二	生と死の仏教民俗
平成20年9月30日	人文論第9号	博士（人間文化学）	福渡 努	水溶性ビタミンの栄養評価を目的としたヒト24時間尿の利用に関する方法論的研究
平成21年3月19日	人文論第10号	博士（人間文化学）	神谷 栄司	未完のヴィコツキー理論－全体像の探求
平成21年9月29日	人文論第11号	博士（人間文化学）	福井 富穂	慢性疾患罹患患者における食事摂取量評価のための生体指標の活用に関する研究－血液および尿を利用した水溶性ビタミンの栄養評価－
平成24年3月16日	人文論第12号	博士（学術）	吉田 永史奈	難消化性糖質に作用する微生物の糖質加水分解酵素に関する研究
平成24年3月16日	人文論第13号	博士（学術）	石尾 和仁	中世集落景観と生活文化－阿波からのまなざし－
平成26年3月20日	人文論第14号	博士（学術）	橘田 正徳	中世的社会の形成－集落・墓地・流通・開発からみた中世前期の社会－
平成27年1月27日	人文論第15号	博士（学術）	澤村 弘美	Biochemical Studies on the Effect of Low and Excess Biotin Intakes on Female and Male Reproduction in Rodents.

国際交流 留学生受入・派遣状況

受入

平成26年10月現在の受入留学生の属性

(単位：人)

在籍区分別	国 籍 別			
	中国	韓国	その他	
学部	25	20	1	ベトナム 3 台湾 1
大学院（博士前期）	15	13		ベトナム 1 台湾 1
大学院（博士後期）	15	12	3	
研究生・科目等履修生	18	15		ベトナム 1 モンゴル 1 バングラデシュ 1
特別聴講生	21	12	1	モンゴル 4 アメリカ 2 スペイン 2
合計	94	72	5	17

受入留学生にかかる国籍別在籍者数の推移

(単位：人)

年度	中国	韓国	台湾	タイ	ブラジル	その他	合計	※JCMU
H 8		1				スウェーデン1	2	1
H 9	1	1					2	
H10						ドイツ1	1	25
H11		2				モンゴル1	3	33
H12	3	1			1	モンゴル1	6	10
H13	8	3	1		1		13	12
H14	15	3	1	1	1		21	11
H15	26	3	1	1	1		32	21
H16	37	2	2		1	バングラデシュ1	43	21
H17	57	7	1		1		66	23
H18	65	7	1		1	モンゴル1 ネパール1	76	20
H19	71	8	1	1	1	モンゴル1 ネパール1 ドイツ1 ロシア1	86	14
H20	71	10	1	1	1	モンゴル3 ネパール1 ロシア1	89	17
H21	67	11	1	1	1	モンゴル4 ロシア1	86	14
H22	81	9		1		モンゴル5 バングラデシュ1 ベトナム1 デンマーク1	99	19
H23	88	4	1			モンゴル4 ベトナム3 バングラデシュ2 ドイツ1	103	15
H24	83	7	1			モンゴル4 ベトナム4 バングラデシュ1	100	13
H25	63	5	1			モンゴル3 ベトナム5 アメリカ5 スペイン3	85	11
H26	72	5	2			モンゴル5 ベトナム5 アメリカ2 スペイン2 バングラデシュ1	94	13

※ミシガン州立大学連合日本センター（JCMU）との協定に基づく「科目等履修生」は外数とする。

派遣

平成 26 年度交換留学派遣先内訳

(単位：人)

国 名	大学名	派遣人数
アメリカ	ミシガン州の州立大学	4
	カリフォルニア州立大学モントレーベイ校	4
	オーバーン大学モンゴメリー校	5
	ミシガン州・アルマカレッジ	1
	ミズーリ州・コロンビアカレッジ	4
ドイツ	アウクスブルク大学	6
スペイン	セヴィーリャ大学	0
フランス	リール政治学院	3
中国	湖南師範大学	3
	湖南農業大学	0
	海南大学	2
	青海民族大学	0
	内モンゴル民族大学	0
モンゴル	モンゴル国立大学	2
韓国	光云大学	2
	江原大学	0
合 計		36

研究・産学連携

科学研究費助成事業（科学研究費補助金）申請・採択状況

	新規		新規 + 継続	
	申請数	採択数	申請数	採択数
平成7年度		10		12
平成8年度		21		26
平成9年度	62	17	74	31
平成10年度	52	9	68	25
平成11年度	69	16	81	28
平成12年度	49	7	67	25
平成13年度	57	7	67	17
平成14年度	62	13	73	24
平成15年度	43	5	60	22
平成16年度	68	17	87	36
平成17年度	70	14	91	35
平成18年度	76	13	105	42
平成19年度	79	14	107	42
平成20年度	85	15	109	39
平成21年度	98	20	131	53
平成22年度	96	30	135	69
平成23年度	89	27	146	84
平成24年度	96	31	159	93
平成25年度	94	26	155	87
平成26年度	98	25	156	83

保有知的財産（特許権）

平成27年3月31日現在

年度	登録日	特許番号	発明の名称	発明者等	
				所 属	氏 名
平成24年度	平成24年4月27日	特許第4981355号	静電紡糸装置	工学部	山下 義裕
	平成24年11月22日	特許第5135498号	成形体	工学部	菊地 憲次
平成25年度	平成25年4月5日	特許第5237712号	静電紡糸装置	工学部	山下 義裕
	平成25年6月14日	特許第5286594号	発現プロファイル解析システム及びそのプログラム	環境科学部	清水 顕史
	平成25年7月19日	特許第5317587号	制御アクチュエーター及び振動制御方法	工学部	栗田 裕
	平成26年1月17日	特許第5456498号	粉殻成形体の製造方法及び粉殻成形体	工学部 学生支援センター	徳満 勝久 菊地 憲次
平成26年度	平成26年5月16日	特許第5544181号	オゾン微細気泡の電解合成方法	学生支援センター	菊地 憲次
	平成26年6月6日	特許第5554587号	粒体成形装置	工学部 学生支援センター	徳満 勝久 菊地 憲次

※所属は、特許権登録日時点の所属

地域連携

自治体等との連携協定締結状況

区分	協定先	協定名称	締結日	備 考
自治体等	彦根市	連携・協力に関する協定書	平成23年3月24日	
	近江八幡市、近江八幡商工会議所、 安土町商工会（四者協定）	連携・協力に関する協定書	平成23年4月15日	
	長浜市	連携・協力に関する協定書	平成23年6月23日	
	東近江市	連携・協力に関する協定書	平成24年9月6日	
	米原市	連携・協力に関する協定書	平成24年12月27日	
	守山市	連携・協力に関する協定書	平成25年7月3日	
	愛荘町	連携・協力に関する協定書	平成26年6月26日	
	豊郷町	連携・協力に関する協定書	平成26年6月26日	
	甲良町	連携・協力に関する協定書	平成26年6月26日	
	多賀町	連携・協力に関する協定書	平成26年6月26日	
企業	日本電気硝子（株）	産学連携の協力推進に関する包括協定書	平成19年2月9日	
金融機関・ 産業団体等	京都信用金庫	産学連携に関する業務連携・協力に関する覚書	平成16年10月18日	（産学連携センター）
	彦根商工会議所	産学連携に関する業務連携・協力に関する覚書	平成17年7月25日	（産学連携センター）
	長浜信用金庫	産学連携基本協定書	平成18年3月31日	（産学連携センター）
	滋賀銀行	産学連携に関する業務連携・協力に関する覚書	平成18年8月1日	（産学連携センター）
	日本政策金融公庫 （彦根支店、大津支店）	産学連携の協力推進に関する覚書	平成23年11月30日	（産学連携センター）
	滋賀中央信用金庫	産学連携基本協定書	平成25年2月4日	（産学連携センター）
	公益財団法人 滋賀県産業支援プラザ	協力推進に係る基本協定書	平成27年3月4日	

公開講座開催状況

実施年	実施日	講 師	職 名	テ ー マ	出席 人数	備 考
平成8年	6/1	西川 幸治	人間文化学部長	ガンダーラ ―東西文化の交流―	216	
	6/8	栗山 茂	国際教育センター教授	イギリス文学と聖書	186	
	6/15	三好 良夫	工学部教授	冬に咲く朝顔―形状記憶合金とその応用	185	
	6/22	鄭 大聲	人間文化学部教授	人間と食文化―なぜ食べ物が文化なのか―	172	
	6/29	末石 富太郎	環境科学部教授	観光学入門	176	
平成8年移動	11/30	菅谷 文則	人間文化学部教授	シルクロードと中国の国境	250	碧水ホール (水口町)
平成9年	5/17	高谷 好一	人間文化学部教授	滋賀を「聖地」にしよう	153	
	5/24	安野 正之	環境科学部教授	蚊―マラリアー人	126	
	5/31	嶋本 譲	工学部教授	動力と人のかかわり	118	
	6/14	大谷 泰照	国際教育センター教授	日本人と異文化理解	120	
	6/28	弓削 マリ子	看護短期大学部長	子どもから学ぶ人間学	126	
平成9年移動	11/29	伏見 硯二	環境科学部教授	雪でみる湖国の環境変化	200	今津東コミュニティセンター (今津町)
		林 博通	人間文化学部助教授	日本の中の高島文化―古代遺跡が語る高島地方		
平成10年	5/23	深見 茂	国際教育センター教授	ドイツ短編小説と鴎外の「雁」	291	
	5/30	久馬 一剛	環境科学部教授	アジアの農業と環境を考える	251	
	6/6	浅田 庚子	看護短期大学部教授	健康生活と音楽の効果	233	
	6/20	黒田 末壽	人間文化学部教授	スタント・バイ・ミー 1950年代の子ども共同体	222	
	7/4	菊池 潮美	工学部教授	物を見る―顕微鏡の世界―	214	
平成10年移動	11/28	寄本 明	国際教育センター助教授	生活習慣病予防としてのウォーキング	150	スティックホール (木之本町)
	2/20	藤原 悌三	環境科学部教授	我が家の耐震・安全性―阪神・淡路大震災に学ぶ	120	野洲文化小劇場 (野洲町)
平成11年	5/22	奥村 清彦	国際教育センター助教授	英語偏重社会の落とし穴	185	
	5/29	荻野 和彦	環境科学部教授	熱帯雨林の生態系修復の試み	152	
	6/5	山田 明	看護短期大学部教授	日本のワクチンの現状	139	
	6/19	小林 清一	人間文化学部教授	社会保障と社会福祉の「日・米」比較―スウェーデン・モデルを手がかりにして―	127	
	6/26	曾我 直弘	工学部教授	ガラスの発展と文明	137	
平成11年移動	7/17	栗田 修	人間文化学部教授	人間のやる気と生涯学習	150	大津市生涯学習センタ - (大津市)
	12/4	柴田 克己	人間文化学部教授	栄養による健康・不健康―健康食品とは?―	102	八日市市役所別館 (八日市市)
平成12年	5/27	奥野 長晴	環境科学部教授	環境・食物・水	175	
	6/3	石田 法雄	国際教育センター助教授	共生を考える―一点から線への認識を通して―	156	

実施年	実施日	講 師	職 名	テ ー マ	出席 人数	備 考
平成12年	6/10	藤田 きみゑ	看護短期大学部長	生活習慣病を食生活から考える	160	
	6/17	土井 崇司	人間文化学部教授	日本人の住まう空間と空間イメージ	156	
	6/24	内藤 悦郎	工学部教授	伝熱学とは―熱と生活の知恵を科学する―	151	
平成12年移動	7/22	早川 史子	人間文化学部教授	生活習慣病予防と茶のかかわり	80	サンヒルズ甲西 (甲西町)
	11/23	小貫 雅男	人間文化学部教授	大地に明日を描く―映像作品 四季・遊牧から考える	80	今津東コミュニティセンター (今津町)
平成13年	6/2	上村 盛人	国際教育センター教授	英詩の世界	185	
	6/9	水原 渉	環境科学部教授	環境共生の地域像	155	
	6/16	川村 正純	看護短期大学部教授	食生活と発癌	153	
	6/23	田中 皓	工学部教授	暮らしを彩る高分子	151	
	6/30	高橋 美久二	人間文化学部教授	湖北・山岳寺院を探る	171	
平成13年移動	10/27	近藤 隆二郎	環境科学部助教授	環境文化の掘り起こしと再生―インダストリアル・インテリジェンスから読み取ったもの	45	リユートプラザ (びわ町)
平成14年	5/25	田中 勝之	工学部教授	空気粒子に乗る―ハードディスクのナノメーター技術―	138	
	6/1	長谷川 博	環境科学部教授	21世紀の食料・環境と遺伝資源	131	
	6/8	森下 妙子	看護短期大学部教授	家庭における看護の実践	116	
	6/15	岡本 進	国際教育センター助教授	生涯スポーツとしてのニュースポーツ―豊かなスポーツライフをめざして―	106	
	6/22	竹下 秀子	人間文化学部助教授	母と子がヒトの進化を切り拓く―「子育て」の発達心理学―	115	
平成14年移動	12/8	林 昭男 秋山 道雄 金木 亮一 轟 慎一 ほか	環境科学部教授 環境科学部助教授 環境科学部助教授 環境科学部助手	ホテルと共生するまちづくり ―環境負荷の少ない地域づくり―	77	Riseville都賀山 (守山市)
平成15年	5/17	仁連 孝昭	環境科学部教授	エコ村とは？	238	
	5/24	岡谷 卓司	工学部教授	売られている餅が黴ないのはなぜ？―食品包装での大発明を知っていますか―	221	
	5/31	京楽 真帆子	人間文化学部助教授	古代近江の女たち	208	
	6/7	高橋 里玄	人間看護学部教授	母性と家族・子育て支援	178	
	6/14	亀田 彰喜	国際教育センター助教授	情報ネットワークと生活情報	164	
平成15年移動	12/13	山根 浩二	工学部教授	子どもたちの未来を支える新しいエネルギー	48	滋賀県婦人会館 (近江八幡市)
平成16年	5/15	石田 英實	人間看護学部教授	化石から見たサルからヒトへの進化	211	
	5/22	寺島 勉子	国際教育センター教授	英語の不思議―発音とつづり字―	203	
	5/29	國松 孝男	環境科学部教授	琵琶湖北湖の水質改善と今後の水環境保全における住民の役割	203	
	6/5	灘本 知憲	人間文化学部教授	老化と寿命	222	
	6/12	松下 泰雄	工学部教授	生活の中にひそむ数学	175	
平成16年	10/23	野間 直彦	環境科学部講師	動き始めたエコキャンパスプロジェクト	93	

実施年	実施日	講 師	職 名	テ ー マ	出席 人数	備 考
平成16年	10/30	吉田 徹	(財)滋賀県産業支援プラザ主任研究員	私たちが取り組んだ環境マネジメントシステム	74	
秋期	11/6	増田 佳昭	環境科学部助教授	環境にやさしい水田農業をめざして～官民学の提携～	72	
平成16年移動	1/29	松本 行弘	人間看護学部教授	「宮崎駿」の世界～"千と千尋の神隠し"の心理的分析	129	コラボ21 (大津市)
平成17年	5/21	外狩 章夫	国際教育センター教授	イギリス文学の不思議－コンラッドの生きた3つの世界－	183	
春期	5/28	竹村 節子	人間看護学部教授	医療における利用者（患者）の権利	198	
	6/4	武邑 尚彦	人間文化学部教授	共生の地域学－アジアの地域と湖国の地域	151	
	6/11	松岡 純	工学部教授	身近な材料科学－携帯電話の中の新材料	135	
	6/18	倉茂 好匡	環境科学部助教授	土砂とゴミからみた河川環境	139	
平成17年	10/15	近藤隆二郎	環境科学部助教授	『顔出し看板』づくりのススメ－地域のものがたりを活かしたまちづくり－	66	
秋期	11/5	上田 洋平	環琵琶湖生活圏〈人と地域〉研究所	地域マングラを描く！－「心象図法」と五感の地域学	68	
	11/19	石川 慎治	人間文化学部助手	町並み保全による地域づくり・人づくり	52	
平成17年移動	1/28	印南 比呂志	人間文化学部助教授	イタリアものづくりとスローフード	60	忍の里・プララ (甲賀市)
平成18年	5/20	高橋 卓也	環境科学部講師	三都水源林ものがたり：ニューヨーク、バンクーバー、東京の水源林から考える	243	
春期	5/27	呉 凌非	国際教育センター助教授	ことばをコンピュータがどう翻訳するか	210	
	6/3	奥村 進	工学部教授	環境調和型ものづくり	207	
	6/10	岩谷 澄香	人間看護学部教授	次代を産み育てるサイクルにある女性の健康支援	179	
	6/17	面矢 慎介	人間文化学部教授	道具学から見た家庭用機器のデザイン進化	184	
平成18年	10/18	山根 浩二	工学部教授	天ぷら鍋から燃料タンクへ－廃食用油バイオディーゼル燃料で地球を救える！	58	
秋期	11/25	徳満 勝久	工学部助教授	95以上の廃棄物を含むリサイクルプラントの開発－材料技術で環境保全に貢献する－	56	
平成18年移動	12/9	東 幸代	人間文化学部講師	江戸時代の地震と近江国	93	米原公民館 (米原市)
平成19年	5/19	山田 明	人間看護学部教授	新型インフルエンザの現状とそなえ	69	
春期	5/26	布野 修司	環境科学部教授	カンボンの世界－アジアの居住問題を考える－	54	
	6/2	熊谷 勉	工学部教授	色とフォトン（光子）	54	
	6/9	地蔵堂 貞二	国際教育センター教授	中国白話小説の作者とことば－『西遊記』と『金瓶梅』を中心に－	54	
	6/16	田中 俊明	人間文化学部教授	古代の日朝関係を考える	48	
平成19年	11/3	堀井 とよみ	人間看護学部教授	認知症の予防と早期発見	180	
秋期	11/24	堀井 とよみ	人間看護学部教授	軽度認知症の悪化予防	163	
	12/8	畑野 相子	人間看護学部准教授	認知症ケアの常識	151	
平成19年移動	2/23	福本 和正	元環境科学部教授	滋賀県の地震環境と建物の耐震性について	39	高島公民館 (高島市)
平成20年	5/17	灘本 知憲	人間文化学部教授	冷え性と食品－漢方入門－	116	
春期	5/24	近藤 隆二郎	環境科学部准教授	モヘンジョダロとマチュピチュにみる水と暮らし	86	

実施年	実施日	講 師	職 名	テ ー マ	出席 人数	備 考
平成20年 春期	5/31	稲葉 博美	工学部教授	エレベータ：扉の裏側で日々進化するビルの大動脈	64	
	6/7	寄本 明	国際教育センター教授	運動習慣の改善とメタボリックシンドローム予防	100	
	6/14	豊田 久美子	人間看護学部教授	あなたがガン患者・家族になった時：看護学からのメッセージ	144	
平成20年 秋期	11/15	遠藤 修一	滋賀大学教育学部教授	地球温暖化とびわ湖	79	
	11/22	浦部 美佐子	環境科学部准教授	びわ湖の貝の昔と今	62	
	12/6	三田村 緒佐武	環境科学部教授	びわ湖を守るための循環哲学	60	
平成20年移動	3/14	堀井 とよみ	人間看護学部教授	認知症の予防と早期発見	60	野洲図書館 (野洲市)
平成21年 春期	5/16	細馬 宏通	人間文化学部教授	絵はがきと地図で見る彦根	74	
	5/30	須戸 幹	環境科学部准教授	琵琶湖と農業と農薬－環境こだわり農業は琵琶湖への農薬流出を減らせるか－	71	
	6/6	W.C.クリンガー	国際教育センター准教授	Sugata Sanshiro's Path of Loyalty 姿三四郎の忠孝の道	59	
	6/13	比嘉 勇人	人間看護学部教授	ストレスとこころの健康	94	
平成21年 秋期	11/21	奥 健夫	工学部教授	光とエネルギー－恒星の核融合から太陽電池まで－	48	
	11/28	浜端 悦治	環境科学部准教授	東アジアの浅水湖沼の現状－その重要性和復元の可能性－	32	
	12/5	八木 一行	(独)農業環境技術研究所上席研究員	水田からのメタン発生と地球温暖化－その影響と発生緩和策－	48	
平成21年移動	12/12	京樂 真帆子	人間文化学部教授	近江の女性たち－大日本婦人会と戦争協力－	33	栗東図書館 (栗東市)
平成22年 春期	5/15	南 和広	国際教育センター准教授	健康寿命と運動	118	
	5/22	大橋 松行	人間文化学部教授	地方分権改革の行方－市町村合併から道州制へ－	71	
	5/29	倉茂 好匡	環境科学部教授	琵琶湖とその周辺に散らばるゴミの話	84	
	6/5	中川平三郎	工学部教授	ミクロの世界のものづくり－日本を救う加工技術－	86	
	6/12	沖野 良枝	人間看護学部教授	尊厳ある生と死	100	
平成22年 秋期	10/23	水野 章二	人間文化学部教授	棚田と里山の歴史を考える	71	
	10/30	林 博通	人間文化学部教授	琵琶湖湖底遺跡の謎を解く	75	
	11/6	市川 秀之	人間文化学部准教授	近江の祭とムラを探る	58	
平成23年 春期	5/14	森 敏	人間看護学部教授	認知症のとりえ方・対応の仕方	110	
	5/21	道明 美保子	人間文化学部教授	自然の色と染め	64	
	5/28	長島 律子	国際教育センター准教授	ペルシアの著作を通して見たヨーロッパとキリスト教	55	
	6/4	柳澤 淳一	工学部教授	電子社会に生きる	72	
	6/11	永淵 修	環境科学部教授	琵琶湖および琵琶湖流域に飛来する越境大気汚染物質	78	
平成23年 秋期	10/22	乾 義尚	工学部教授	電気エネルギーのはなし	58	
	10/29	山下 義裕	工学部講師	身近なところで活躍するナノ材料	57	
	11/5	安田 寿彦	工学部准教授	福祉ロボット－生活を豊かにするロボット－	51	

実施年	実施日	講 師	職 名	テ ー マ	出席 人数	備 考
平成24年	5/12	大田 啓一	理事長／学長	世界に通じる力を身につける	107	
春期	5/19	山田 明	人間看護学部教授	感染症から身を守る	102	
	5/26	陶器 浩一	環境科学部教授	大人の仕事－学生たちの震災復興支援活動から学んだこと－	74	
	6/2	中井 均	人間文化学部准教授	近江の戦国山城－観音寺城・小谷城を中心に－	112	
	6/9	廣川 能嗣	工学部教授	我々の生活を支える高分子材料	79	
平成24年	10/13	森 敏	人間看護学部教授	すこやかな老後のために～こころとからだの健康管理～	116	
秋期	10/20	飯降 聖子	人間看護学部教授	意外と多い家庭内事故（転倒・転落・入浴事故など）の防止のために	81	
	10/27	炭原 加代	人間看護学部教授	家庭の健康管理を考える	75	
平成25年	5/11	布野 修司	専任／副学長	震災復興とコミュニケーション・アーキテクト	63	
春期	5/18	井手 慎司	環境科学部教授	びわ湖の現状と課題－マサチューセッツ工科大学21計画第1期から見えてきたもの－	71	
	5/25	山根 浩二	工学部教授	エンジン自動車と電気自動車、“淘汰”か“共存”か	61	
	6/1	廣瀬 潤子	人間文化学部准教授	食事と健康～ライフステージにあわせた食生活～	104	
	6/8	松本 行弘	人間看護学部教授	無意識世界への招待 ～宮崎駿の“もののけ姫”の分析から～	79	
平成25年	10/5	増田 佳昭	環境科学部教授	滋賀県の食と農を考える	62	
秋期	10/12	灘本 知憲	人間文化学部教授	冷え性と食べ物	74	
	10/19	丸尾 雅啓	環境科学部准教授	琵琶湖の水・まわりの水	54	
平成26年	5/17	鈴木 一実	環境科学部教授	植物の病気	103	
春期	5/24	作田 健	工学部教授	安全・快適な暮らしとセンサー技術	90	
	5/31	藤木 庸介	人間文化学部教授	文化遺産観光を考える－中国麗江とインドネシア・トラジャから	92	
	6/7	望月 紀子	人間看護学部教授	いきいき高齢者をめざして－食べる機能の高め方－	121	
平成26年	10/2	中井 均	人間文化学部教授	戦国時代の山城を掘る－水荃岡山城・鎌刃城・関津城－	22	
社会人 専門講座	10/16			守護・戦国大名の山城－観音寺城・小谷城・上平寺城－	22	
	11/6			天下統一の城－安土城跡発掘調査の総括－	22	
	11/20			信長・秀吉時代の城－坂本城・水口岡山城・佐和山城－	22	

公開講義開講科目・受講者数

		平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
公開科目数	前期	76	69	69	58	75	78	89	89
	後期	73	69	64	63	76	75	90	87
	計	149	138	133	121	151	153	179	176
受講科目数	前期	53	46	43	38	44	37	43	40
	後期	44	33	31	38	39	37	34	40
	計	97	79	74	76	83	74	77	80
受講者数	前期	111	84	69	67	75	57	78	80
	後期	95	66	54	55	61	46	67	61
	計	206	150	123	122	136	103	145	141
延べ人数	前期	158	134	99	92	106	75	107	107
	後期	120	90	78	78	83	67	88	89
	計	278	224	177	170	189	142	195	196
平均年齢	前期	57	60	62	59	60	62	60	62
	後期	59	63	61	63	60	62	60	64
	計	58	61	62	61	60	62	60	63

		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
公開科目数	前期	89	91	88	90	91	91	90
	後期	110	98	99	98	88	96	91
	計	199	189	187	188	179	187	181
受講科目数	前期	44	42	40	45	39	47	38
	後期	37	48	43	45	40	53	45
	計	81	90	83	90	79	100	83
受講者数	前期	78	67	74	76	92	70	58
	後期	63	64	67	69	67	73	75
	計	141	131	141	145	159	143	133
延べ人数	前期	103	91	91	99	122	97	77
	後期	79	89	86	87	94	104	99
	計	182	180	177	186	216	201	176
平均年齢	前期	62	64	64	64	64	65	66
	後期	64	64	64	64	64	64	65
	計	63	64	64	64	64	65	66

琵琶湖塾開催状況

全体テーマ「生きる」

年 度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
サブテーマ	21世紀の 視点と行動力	滋賀県から 全国へ世界へ	ワーク・ライフ・ バランス	人間力を 育てるために	転換の時代
第1回	田原 総一郎	田原 総一郎	田原 総一郎	辻井 喬	佐藤 優
第2回	田中 康夫	宇津木 妙子	寺脇 研	田原 総一郎	中田 宏
第3回	田原 総一郎	佐々木 かおり	有森 裕子	澤田 隆治	鎌田 實
第4回	月尾 嘉男	高野 孟	竹中 平蔵	手嶋 龍一	井村 雅代
(公開)		蜷川 幸雄	姜 尚中		
第5回	田原 総一郎	辻元 清美	下村 満子	三枝 成彰	陰山 英男
第6回	岡本 行夫	塩川 正十郎	石丸 次郎	前原 誠司	岸井 成格
第7回	井村 雅代	養老 孟司	日高 敏隆	白井 律郎	財部 誠一
第8回	堀 紘一	大家 友和	堀澤 祖門	堀澤 祖門	村田 晃嗣
第9回	山本 桂司	堀澤 祖門			

年 度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
サブテーマ	「変える」から、 「創るへ」	「絆」をつくり、 強める。	再生へ、 危機を乗り越える力	成長なき時代の 幸せとは？	いまこそ 「新しい出発」を!!
第1回	田中 均	榊原 英資	古賀 茂明	丹羽 宇一郎	山折 哲雄
第2回	勝間 和代	竹中 ナミ	玄 秀盛	坂東 真理子	仙谷 由人
第3回	ニール・スミス	石神 由美子	石井 美恵子	乙武 洋匡	原 一男
第4回	藤原 和博	池田 香代子	ベネシア・スタンリー・スミス	近江 弘一	吉原 知子
第5回	杉山 愛	朝原 宣治	柳本 晶一	竹内 洋岳	渡部 陽一
第6回	香山 リカ	野田 聖子	佐々木 常夫	浜 矩子	山口 絵理子
第7回	田原 総一郎	玄侑 宗久			
第8回	白石 康次郎	平田 オリザ			

※平成17年度は、財団法人滋賀総合研究所が主催、滋賀県が共催。平成18年度より滋賀県立大学が主催、滋賀県が共催。

財務

財務諸表数値の推移

(単位：百万円)

		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
貸借対照表	資産	20,318	20,076	21,067	20,913	20,667	20,473	20,080	19,509
	固定資産	19,334	18,865	19,403	19,386	19,014	18,882	18,599	18,185
	流動資産	984	1,211	1,663	1,527	1,653	1,592	1,481	1,323
	負債	4,416	4,291	4,776	4,639	4,633	4,615	4,733	4,518
	固定負債	3,374	3,246	3,330	3,506	3,454	3,571	3,477	3,358
	流動負債	1,042	1,045	1,446	1,133	1,180	1,045	1,256	1,160
	純資産（資本）	15,902	15,784	16,290	16,274	16,034	15,858	15,347	14,991
	資本金	15,887	15,887	15,887	15,887	15,887	15,887	15,887	15,887
	資本剰余金	(126)	(453)	1	(171)	(493)	(820)	(934)	(1,211)
	利益剰余金	142	350	402	558	640	791	394	315
損益計算書	経常費用	4,632	4,605	4,636	4,418	4,576	4,587	4,587	4,548
	業務費	4,343	4,312	4,356	4,133	4,284	4,328	4,296	4,215
	教育経費	482	485	509	497	505	551	533	529
	研究経費	327	346	341	348	312	289	278	272
	教育研究支援経費	377	400	380	361	333	338	307	339
	受託研究費等	106	105	104	109	211	229	175	138
	受託事業費等	40	62	44	5	11	9	5	2
	役員人件費	78	77	95	73	67	78	67	67
	教員人件費	2,314	2,226	2,266	2,095	2,205	2,191	2,278	2,222
	職員人件費	619	610	618	644	641	643	655	646
	一般管理費	282	282	271	276	280	251	284	326
	財務費用	8	11	9	10	11	8	8	6
	雑損	0	0	0	0	1	0	1	1
	臨時損失	232	7	1	14	2	0	1	4
	当期総利益	142	209	134	243	153	243	109	23
	経常収益	4,774	4,812	4,710	4,606	4,673	4,632	4,621	4,532
	運営費交付金収益	2,788	2,736	2,592	2,473	2,402	2,306	2,312	2,201
	授業料収益	1,341	1,356	1,384	1,382	1,410	1,436	1,465	1,469
	入学金収益	257	259	263	266	264	282	273	272
	検定料収益	52	51	60	59	58	59	58	55
	受託研究等収益	109	111	106	112	212	229	172	139
	受託事業等収益	40	62	45	5	11	9	5	2
	補助金等収益	18	5	0	40	52	36	45	68
	寄附金収益	22	48	68	80	73	54	64	63
	資産見返負債戻入	86	106	117	115	112	139	146	169
	財務収益	1	2	1	1	1	1	1	1
	雑益	61	76	75	73	78	80	82	93
	臨時利益	232	9	1	15	5	113	13	4
	目的積立金取崩額	0	0	59	54	53	85	62	39

* 単位未満四捨五入。ただし、処理後0になる場合は1。

予算および運営費交付金収入の推移

(単位：千円)

年度	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14
予算額	11,157,877	11,427,605	5,395,261	5,806,135	7,221,629	4,388,100	4,420,145	4,685,520

年度	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22
予算額	7,027,463	4,440,563	4,391,391	4,783,757	4,787,527	5,588,480	4,749,880	4,674,255

年度	H23	H24	H25	H26
予算額	4,906,346	4,694,772	4,712,220	4,836,107

* この資料は当初予算ベースで作成しています。

(単位：百万円)

年度	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
運営費交付金収入	2,913	2,833	2,725	2,628	2,565	2,498	2,481	2,253

* 単位未満四捨五入

図書館蔵書数の推移

(冊)

	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度
蔵書数	53,812	179,429	188,439	201,628	208,820	218,508

	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度
蔵書数	225,898	243,188	268,915	308,372	322,993	334,503

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
蔵書数	346,066	354,147	361,729	367,283	373,355	378,619

	平成25年度	平成26年度
蔵書数	381,656	385,504

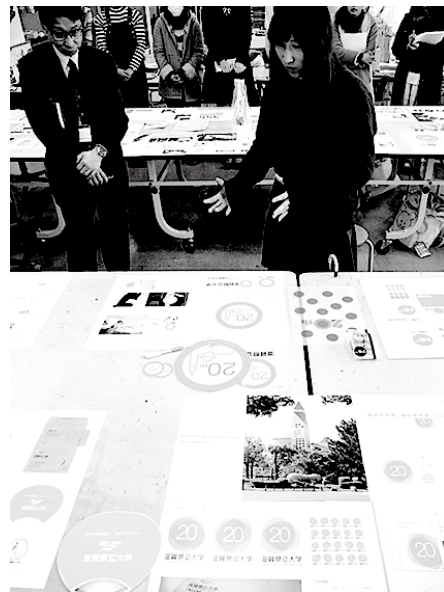
(※各年度末の蔵書数)

20周年記念 ロゴマークについて

20th anniversary logomark

20周年記念ロゴマークについて

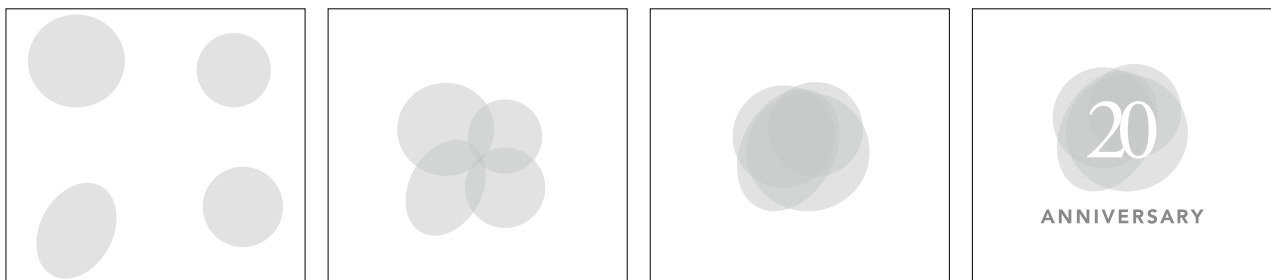
20th anniversary logomark



PROCESS | 設計工程

20周年記念ロゴマークは、滋賀県立大学生生活デザイン学科の学生により設計された。生活デザイン学科では2年生後期の授業科目として、道具デザイン演習を実施しており、記念ロゴマークの設計は、その授業の最終課題として出された。各学生が自分のアイデアを持ち寄り、教員からの毎週の講評を受け、各々のデザインの完成度を上げていく。その過程では、ロゴマークのみではなく、広告表現や「もの」ではなく「こと」をデザインしていく学生もあった。そうして出来上がった複数のアイデアの中から、今回のロゴマークにふさわしいものとして、日野声佳の案を選出。その後、様々な展開が行えるよう、生活デザイン学科18期生の福田亮太郎がディレクションを行った。

完成案



CONCEPT | 制作意図

マークのコンセプトは「波紋の拡がり」。4つの円が滋賀県立大学の4学部を表現している。それぞれが重なり、一つの波紋を作り出す様子をヴィジュアル化した。20周年を機に、琵琶湖に広がる波紋のように、伸びやかに大学が発展、成長していくよう思いを込めている。

AD&D: 福田 亮太郎 (生活デザイン学科18期生)
D: 日野 声佳 (生活デザイン学科19期生)

編集後記

皆さん、本学にある「えんぴつ塔」(時計塔)はご存じですか。本学のシンボリックな建物で広いキャンパスの中でもその存在は一目瞭然です。学外からもよく見えますので、えんぴつ塔を目印に来学者をご案内することもしばしばあります。また、学内ではマスコットの存在のアヒルやカモが人と並んで自由に歩き、環濠にはたくさんの魚、田んぼのシーズンには蛙が大合唱と自然豊かな大学です。他にも本学にはいいところがいっぱいあります。是非一度お越しください。

さて、本学は、平成7年4月に開学してから今年で20周年を迎えました。人に例えると二十歳となり、ようやく成人式を迎えたこととなります。また、二十歳になるとお酒が飲め、選挙権が与えられるなど、これまでとは社会との関わり方が大きく変わりますが、権利が与えられる分、より責任ある行動が求められることにもなります。本学も20年前とは社会との関わり方が大きく変わってきており、変革する時代の中で、これからもさらに社会の負託に応えていくとともに、地域の知の拠点としての本学の役割、ミッションを忘れずに、今後も地域とともに歩んでいきたいと思っています。

最後に、開学20周年にあたって、20年のあゆみを記した「開学20周年記念誌」を発行しました。開学10周年の際も記念誌を発行しましたが、基本的にはその後の10年を中心に記したものです。発行にあたっては、知事や前理事長、琵琶湖塾の塾長であった田原さんをはじめ様々な方に寄稿いただき、また、学内においては20周年実行委員会委員をはじめ、各学部や事務局の教職員等ならびに同窓会や後援会の皆様に執筆をいただきました。さらには、表紙や紙質を含めた誌面レイアウトなど本記念誌のデザイン的な監修については、人間文化学部生活デザイン学科の印南研究室や学生の皆さんにも多大のご協力をいただきました。この場をお借りし、厚くお礼申し上げます。

公立大学法人滋賀県立大学開学20周年記念事業実行委員会委員

副理事長(委員長)	川口逸司
環境科学部	金谷健
工学部	安田寿彦
人間文化学部	印南比呂志
人間看護学部	安原治
事務局次長(平成26年度)	藤川剛
事務局次長(平成27年度)	木村太治
事務局総務グループ統括	高居重裕
事務局財務グループ統括	三和田大衛
事務局経営企画グループ統括	久保田貢
事務局地域連携推進グループ統括	村井洋一
湖風会	北川孝雄
湖風会	松下恭明
委員会事務局(経営企画グループ)	小椋茂
	児玉典子

滋 賀 県 立 大 学 開 学 20 周 年 記 念 誌

発行 平成 27 年 6 月

編集・発行 公立大学法人滋賀県立大学
〒 522-8533 滋賀県彦根市八坂町 2500
Phone. 0749-28-8200 Fax. 0749-28-8470 <http://www.usp.ac.jp/>

デザイン監修 滋賀県立大学印南研究室

印刷・製本 近江印刷株式会社



ANNIVERSARY